第五次 羽村市長期総合計画

実施計画

(平成28年度~平成30年度)

平成 28 年 2 月 羽 村 市

はじめに

国においては、急速な少子高齢化の進展に歯止めをかけ、国民一人ひとりが 夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活と魅力ある多様な就業の機会を創出す ることで、地方創生を深化させていくこととしております。

また、一億総活躍社会の実現を図るため、「希望を生み出す強い経済」「夢をつむぐ子育て支援」「安心につながる社会保障」の「新・三本の矢」を推進するための緊急対策が講じられております。

また、東京都においては、オリンピック・パラリンピック開催に向けた準備の更なる加速をはじめ、日本を牽引し、世界をリードする「世界一の都市」の実現を目指し、「東京都長期ビジョン」に基づき、東京をより進化した成熟都市として高めていく取組を積極的に推進していくことが示されております。

このような中、羽村市が自立した都市として、将来にわたって持続的な発展を遂げていくためには、市の最上位計画に位置付ける「第五次羽村市長期総合計画」に掲げる基本構想の実現に向け、重要施策を着実かつ果敢に展開していくことが重要であります。

特に、平成28年度は、前期基本計画の最終年度であり、計画の仕上げを行う 大変重要な年でありますとともに、前期基本計画の成果を総括し、その取り組 みを後期基本計画へつなげていかなければなりません。

この度、平成28年度の主要な事務事業計画と平成30年度までの見通しを参考計画として取りまとめました。

私は、羽村市に暮らす全ての市民の皆様が、生活の豊かさを実感でき、安心を確かなものとしていけるよう、計画に掲げた各事業を着実に実施してまいります。

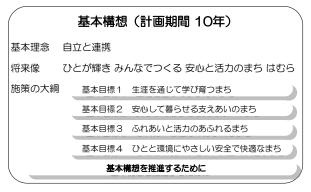
平成 28 年 2 月

羽村市長 並木 心

3 計画期間 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1 1 2 6
5 財政収支の想定 第 2 編 はむらの「絆」プロジェクト	2
第2編 はむらの「絆」プロジェクト	
	6
第3編 基本目標別計画	
基本目標1 生涯を通じて学び育つまち	
1 子育て支援と保育・幼児教育の充実	
1 子育て	10
2 保育・幼児教育	13
2 学校教育の充実と次代を担う子ども・若者の育成	
3 学校教育	16
4 子ども・若者	21
3 生涯学習の推進	
5 生涯学習	23
6 地域福祉	28
7 高齢者福祉	30
8 障害者福祉	33
9 生活福祉	36
10 社会保険	38
2 安心を支える健康づくりと保健・医療の充実	
11 保健・医療	41
甘土口煙の・ことというでよっとことできます。	
基本目標3 ふれあいと活力のあふれるまち	
1 ともにつくる住みよい地域社会の実現 12 市民活動	44
	47
13 共生社会 14 防災	50
15 交通安全 ····································	54
16 防犯	56
17 基地対策	58
2 地域とともに歩む魅力ある産業の育成	50
18 工業	59
19 商業	63
20 農業	66
21 消費生活	68
22 観光	70

基本目標(4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち	
1 未来	につなぐ環境都市の実現	
23	自然環境	 73
24	都市環境	 75
25	循環型社会	 78
2 自然	と調和した安全で快適な都市の形成	
26	土地利用	 81
27	都市基盤整備	 83
28	公共交通	 84
29	道路	 85
30	公園	 87
31	住宅	 88
32	上水道	 90
33	下水道	 92
第4編	基本構想を推進するために	
基本構想を	を推進するために	
行財政	運営の充実	
34	行政運営	 95
35	経営管理	 100

1 長期総合計画の構成





実施計画(計画期間 3年)

2 実施計画の性格と位置づけ

第五次羽村市長期総合計画は、基本構想(計画期間10年)、基本計画(前期・後期各計画期間5年)、実施計画(計画期間3年)で構成しています。

実施計画は、基本構想に掲げた将来像「ひとが輝き みんなでつくる 安心と活力のまちはむら」の実現に向けて、基本計画に位置づけた施策に基づき、市が実施する具体的な事業やそのための経費を示す計画です。社会経済情勢の変化などに対応し、財政的な裏づけを持った計画とするため、毎年度見直すローリング方式としています。

3 計画期間

本実施計画の計画期間は平成28年度から平成30年度までの3年間とします。計画事業の進行管理や行政評価による検証を行いながら、毎年度見直しを行っていきます。

ただし、平成29年度以降の事業については、現在策定に向けた事務を進めている「後期基本計画」により定められることになります。そのため、本実施計画では、平成29年度以降の事業を、新たな計画が策定されるまでの参考計画と位置付け、前期基本計画において今後の方向が定まっている事業、また今後も継続的に実施される事業について掲載しています。また、平成29年度以降の財政収支の想定についても、同様の考え方に基づき推計を行っています。

4 計画事業

本実施計画では、『はむらの「絆」プロジェクト』推進事業を含む基本目標別等の主な事業に加え、各施策の基本方針に基づく新規・レベルアップ事業を計画事業としています。

5 財政収支の想定

本実施計画の財政収支は、平成28年度予算額等をベースとして税制改正や経済情勢等を勘案し 平成30年度までを試算したもので、平成28年度は当初予算(案)を反映しています。

歳入の根幹である市税については、給与所得の伸びや大手企業の業績が堅調に推移する見通しなどから一定の伸びを見込む一方で、法人住民税法人税割の一部国税化や法人税実効税率の引下げなどの税制改正による影響を見込みました。市税収入の見通しを踏まえ、地方交付税のうち普通交付税については、平成27年度に引き続き、平成28年度以降も不交付と見込んでいます。

歳出については、社会保障費の増加等に伴う特別会計への繰出金の伸びを見込むとともに、本 実施計画に掲げた事業費等の必要な経費を計上しています。

引き続き、自主自立の財政運営を行っていくため、市税収納率の向上などにより自主財源の確保を図るとともに、事務事業の見直しなどの行財政改革を一層推進し、持続可能な財政基盤の確立を目指していきます。

一般会計財政収支試算

<歳入> (単位:百万円、以下同様)

区	\wedge	平成28	3年度	平成29年度	铥 (参考)	平成30年度	ま (参考)
	刀	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
市	税	10, 834	49.4%	11,014	49.9%	10, 926	48.2%
各利	锺譲与税・交付金等	1, 935	8.8%	1, 978	8.9%	2, 071	9. 1%
L	うち地方交付税	30	0.1%	30	0. 1%	30	0.1%
国	庫 支 出 金	3, 257	14. 9%	3, 551	16. 1%	3, 751	16.6%
都	支 出 金	2, 903	13.3%	2, 935	13. 3%	2, 988	13.2%
市		244	1.1%	191	0.9%	261	1.1%
基	金燥入金	1, 558	7.1%	1, 217	5. 5%	1, 493	6.6%
	財 政 調 整 基 金	1,032	4. 7%	713	3.2%	800	3.5%
L	特定目的基金	526	2.4%	504	2.3%	693	3.1%
そ	の他	1, 189	5.4%	1, 194	5.4%	1, 170	5. 2%
合	計	21, 920	100.0%	22, 080	100.0%	22,660	100.0%

<歳出>

1.7°			\wedge	平成28	3年度	平成29年月	度 (参考)	平成30年度	ξ (参考)
区			カ	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
人	件		費	3, 442	15. 7%	3, 406	15. 4%	3, 406	15.0%
物			費	3, 415	15.6%	3, 438	15.6%	3, 442	15. 2%
扶	助		費	6, 408	29. 2%	6, 520	29. 5%	6, 547	28.9%
補	助	費	等	3, 409	15. 6%	3, 087	14.0%	3, 091	13.6%
公	債		費	1,072	4. 9%	1,064	4.8%	1, 021	4.5%
繰	出		金	2, 961	13.5%	3, 043	13.8%	3, 226	14. 2%
普	通 建 設	事	業費	833	3.8%	1, 194	5. 4%	1, 575	7.0%
そ	の		他	380	1. 7%	328	1.5%	352	1.6%
合			計	21, 920	100.0%	22, 080	100.0%	22, 660	100.0%

国民健康保険事業会計財政収支試算

<歳入>

(単位:百万円、以下同様)

以 八	平成28年	F度	平成29年度	: (参考)	平成30年度	: (参考)
区 分	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
国民健康保険税	1, 286	17.7%	1, 279	17. 1%	1, 271	16.8%
国 庫 支 出 金	1, 246	17. 1%	1, 317	17. 6%	1, 352	17.8%
療養給付費等交付金	89	1.2%	63	0.8%	26	0.4%
前期高齢者交付金	1, 643	22.6%	1, 676	22.4%	1, 709	22.5%
都 支 出 金	360	5.0%	366	4. 9%	374	4.9%
共同事業交付金	1,630	22.4%	1, 663	22. 2%	1, 696	22.4%
繰 入 金	1,000	13.8%	1, 103	14.8%	1, 141	15.0%
そ の 他	13¦	0.2%	13	0.2%	13	0.2%
合 計	7, 267	100.0%	7, 480	100.0%	7, 582	100.0%

<歳出>

	лу. Ц. /			₩.	0 左 虚	TF 4500 FT H	+ (+ +)	TF-1200 FT F	t (4) #1
区			分	平成2	8年度	平成29年度	ま (参考)	平成30年度	ま (参考)
			71	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
総	務		費	83	1.1%	90	1.2%	86	1. 1%
保	険 給	付	費	4, 265	58. 7%	4, 417	59.0%	4, 482	59. 1%
後	期高齢者	支援金	等	820	11.3%	840	11.2%	847	11.2%
前	期高齢者	納付金	等	1	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
老	人保健	拠 出	金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
介	護納	付	金	309	4.2%	308	4. 1%	306	4.0%
共	同事業	拠出	金	1, 698	23.4%	1,732	23. 2%	1, 767	23.3%
保	健 事	業	費	64	0.9%	66	0.9%	67	0.9%
そ	の		他	27	0.4%	27	0.4%	27	0.4%
合		•	計	7, 267	100.0%	7, 480	100.0%	7, 582	100.0%

[※]本試算は、現行制度に基づき推計したもので、平成30年度からの国民健康保険事業制度の都道府県化は 反映していません。

後期高齢者医療会計財政収支試算

<歳入>

(単位:百万円、以下同様)

- //3//4/	• •						`			*24 1 1:3 1947
区		\triangle	平成2	8年度	平成	29年度	(参考)	平成	30年度	(参考)
		\mathfrak{I}	金額	構成比	金	額	構成比	金	額	構成比
後期高	高齢者医療保	険料	490	48.0%		526	48.3%		562	48.3%
繰	入	金	487	47.8%		518	47.6%		555	47.6%
そ	の	他	43	4.2%		45	4.1%		48	4. 1%
合		計	1, 020	100.0%		1, 089	100.0%		1, 165	100.0%

<歳出>

17				八	平成2	8年度	平成29年周	隻(参考)	平成30年周	隻(参考)
区				刀	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
総		務		費	5	0.5%	3	0.3%	6	0.5%
保	険	給	付	費	19	1.9%	20	1.8%	21	1.8%
広	域 連	合	納付	金	960	94. 1%	1,029	94. 5%	1, 099	94. 3%
保	険	事	業	費	34	3.3%	36	3.3%	38	3.3%
そ		0		他	2	0.2%	1	0.1%	1	0.1%
合				計	1,020	100.0%	1, 089	100.0%	1, 165	100.0%

介護保険事業会計財政収支試算

<歳入>

(単位:百万円、以下同様)

区					\triangle		平成28	3年度	平成	29年度	ξ (参考)	平成	30年度	: (参考)
					カ	金	額	構成比	金	額	構成比	金	額	構成比
保		険			料		762	23.6%		776	21.6%		873	22. 7%
国	庫	支	L	H	金		597	18.5%		684	19. 1%		733	19. 1%
支	払基	金	交	付	金		852	26.3%		942	26. 3%		1, 013	26.3%
都	支		出		金		483	14.9%		535	14. 9%		567	14. 7%
繰		入			金		540	16. 7%		648	18. 1%		661	17. 2%
合					計		3, 234	100.0%		3, 585	100.0%		3, 847	100.0%

<歳出>

区			八	平成28	3年度	平成	29年度	き (参考)	平成30年度	髪(参考)
			Ħ	金額	構成比	金	額	構成比	金額	構成比
総		5	費	126	3.9%		130	3.6%	135	3.5%
保	険 糸	付付_	費	3, 027	93.6%		3, 284	91.6%	3, 518	91.4%
地	域支援	事事	美 費	79	2.4%		169	4. 7%	192	5.0%
そ	Ø,)	他	2	0.1%		2	0. 1%	2	0.1%
合			計	3, 234	100.0%		3, 585i	100.0%	3, 847	100.0%

福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計財政収支試算

<歳入>

(単位:百万円、以下同様)

7,47	() ()									•	T I I 751 3	V 101 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
区				\triangle	平成28年度			平成	29年度	芰 (参考)	平成30年月	度 (参考)
				Ħ	金	額	構成比	金	額	構成比	金額	構成比
国	庫	支	出	金		88	6.3%		169	19.5%	181	19.1%
都	支		出	金		0	0.0%		16	1.8%	29	3. 1%
繰		入		金		542	38. 7%		467	53.9%	523	55. 1%
財	産		収	入		2	0.1%		2	0.2%	2	0.2%
そ		の		他		770	54.9%		213	24.6%	214	22.5%
合	`		`	計		1, 402	100.0%	·	867	100.0%	949	100.0%

<歳出>

\.	ス		平成28	年度	平成	29年度	(参考)	平成	30年度	(参考)
区		刀	金額	構成比	金	額	構成比	金	額	構成比
総	務	費	711	50.7%		144	16.6%		144	15. 2%
事	業	費	561	40.0%		583	67. 2%		662	69. 7%
公	債	費	130	9.3%		140	16. 2%		143	15. 1%
合		計	1, 402	100.0%		867	100.0%		949	100.0%

下水道事業会計財政収支試算

<歳入> (単位:百万円、以下同様)

. //4//	V V ·						· *** 3 1917
7	/\	平成2	8年度	平成29年度	隻(参考)	平成30年度	き (参考)
区	カ	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
使月	用料及び手数料	728	58. 5%	728	58. 2%	728	58.6%
国	都 支 出 金	11	0.9%	10	0.8%	11	0.9%
繰	入金	415	33.3%	394	31. 5%	402	32.4%
諸	収入	2	0.2%	2	0.1%	2	0.1%
市	債	88	7. 1%	117	9.4%	99	8.0%
そ	の 他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合	計	1, 244	100.0%	1, 251	100.0%	1, 242	100.0%

<歳出>

区	\overrightarrow{x}		平成28	平成29年度(参考)			平成30年度(参考)			
		N	金額	構成比	金	額	構成比	金	額	構成比
総	務	費	616	49.5%		616	49. 2%		630	50.7%
事	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	費	120	9.6%		145	11.6%		129	10.4%
公	債	費	507	40.8%		489	39. 1%		482	38.8%
そ	の	他	1	0.1%		1	0. 1%		1	0.1%
合		計	1, 244	100.0%	1	, 251	100.0%	1	, 242	100.0%

水道事業会計財政収支試算

<収益的収支(税抜)>

(単位:百万円、以下同様)

IZ,						\triangle	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
						71	金額	金額	金額
a	•	収	益	的	収	入	1,050	1,039	1, 029
b		収	益	的	支	出	823	853	824
損	益	(a	_	b)	227	186	205

<資本的収支(税込)>

く員本的状文 (別点) /			
区 分	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
D. カ	金額	金額	金額
c . 資本的収入	86	83	70
企業債	70	70	70
工事負担金	16	13	0
補助金	0	0	0
d . 資本的支出	597	589	604
建設改良費	249	237	251
企業債償還金	347	351	352
予備費	1	1	1
収支過不足額 (c-d)	-511	-506	-534

※資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんすることとしています。

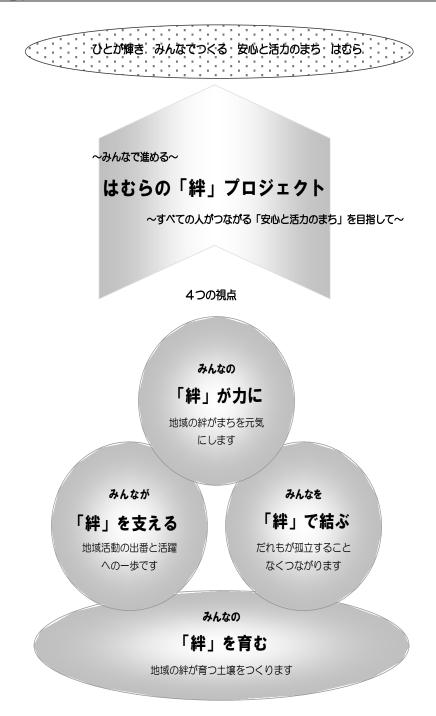
第2編 はむらの「絆」プロジェクト

~すべての人がつながる「安心と活力のまち」を目指して~

第五次羽村市長期総合計画に掲げた市の将来像を実現していくためには、総合的なまちづくりを推進するとともに、特に横断的に取り組むべき課題に対しては、市民・事業者・行政が一丸となって対応していく必要があります。

前期基本計画に掲げた『はむらの「絆」プロジェクト』は、人と人とのつながりや地域の絆に関する4つの視点で構成しています。本実施計画の計画事業にも明記し、それぞれの視点を意識した事業展開を図っていきます。

プロジェクト概念図



絆プロジェクト推進事業

『はむらの「絆」プロジェクト』に掲げる58のプロジェクト推進事業は、すべての人がつながる「安心と活力のまち」を目指し、4つの視点で相乗的に取り組むことで、より効果を発揮する事業を抽出しています。

はむらの「絆」プロジェクト推進事業

はむらの「絆」プロジェクト推進事業は、本実施計画に掲げた事業の中から選定しています。

①みんなの「絆」が力に"地域の絆がまちを元気にし ます"

幼稚園・保育園・小学校連携推進懇談会の運営(2-3、3-21)

特別支援教育連絡協議会の充実(2-4)

地域活動団体(青少年対策地区委員会等)への支援(4-3) 2020年東京オリンピック・パラリンピックに関する事業の推進 (5-17、8-11)

生涯学習センターゆとろぎ市民協働事業の推進(5-1)

町内会・自治会活動の支援(12-1)

市民活動団体連携協議会の設置・運営(12-7)

羽村地域産業振興懇談会の開催(18-8、19-9)

創業支援事業の実施(18-9、19-10)

地域商業への支援(19-2)

商工会活動への支援(19-4)

商店会等の活性化(19-5)

各種イベントの充実(22-3)

はむらの魅力発信・知名度向上事業の推進(22-6、34-12)

観光協会活動への支援(22-4)

②みんなが「絆」を支える"地域活動の出番と活躍への一歩です"

生涯学習基本計画の推進(5-12)

アクティブシニア向け講座等の充実(7-2)

手話通訳者養成研修事業の実施(8-7)

市民活動基本計画の策定及び推進(12-8)

市民活動センターの運営(12-5)

地域入門講座・地域リーダー養成講座等の実施(12-2)

NPO法人等の設立・活動の支援(12-4)

協働事業の市民提案制度の実施(12-6)

外国人市民への日本語指導等の支援(13-6)

消防団員の確保(14-7)

市民防犯活動の支援(16-3)

援農ボランティア制度の運用の充実(20-4)

緑地保全活動の支援(23-5)

公園ボランティア等の支援(30-4)

多様な市民参画の推進(34-2)

審議会・懇談会などの市民公募枠の拡大(34-1)

③みんなを「絆」で結ぶ"だれもが孤立することなく つながります"

妊娠・出産・子育て包括支援拠点の設置と運営(1-9)

訪問型子育て支援サービス事業の充実(乳児家庭全戸訪問・養育支援訪問の充実)(1-1)

子育てひろば事業の拡充(1-6)

病児・病後児保育事業の実施(2-10)

スクールソーシャルワーカーの充実(3-5)

民生・児童委員(社会福祉委員)活動の支援(6-2)

小地域ネットワーク活動の支援(6-3)

福祉サービス総合支援事業の実施(6-4)

社会福祉協議会の支援(6-5)

成年後見制度推進機関の設置(6-6)

要介護者等の相談支援事業の実施(7-3)

相談支援事業(障害者福祉)の実施(8-3)

地域自立支援協議会の運営(8-2)

災害時医療救護体制の構築(11-12、14-16)

東日本大震災復興支援・防災意識の啓発

(12-9, 13-9, 14-12, 34-16)

男女共同参画の推進(13-4)

多文化共生への理解を深める講座等の実施(13-5)

④みんなの「絆」を育む"地域の絆が育つ土壌をつくります"

地域福祉計画の策定及び推進(6-1)

地域防災計画の見直し・推進(14-1)

防犯、交通安全及び火災予防の総合的な推進(14-17、15-6、 16-1)

都市計画制度を活用した土地利用の規制・誘導(26-1)

羽村駅西口土地区画整理事業の推進(27-1)

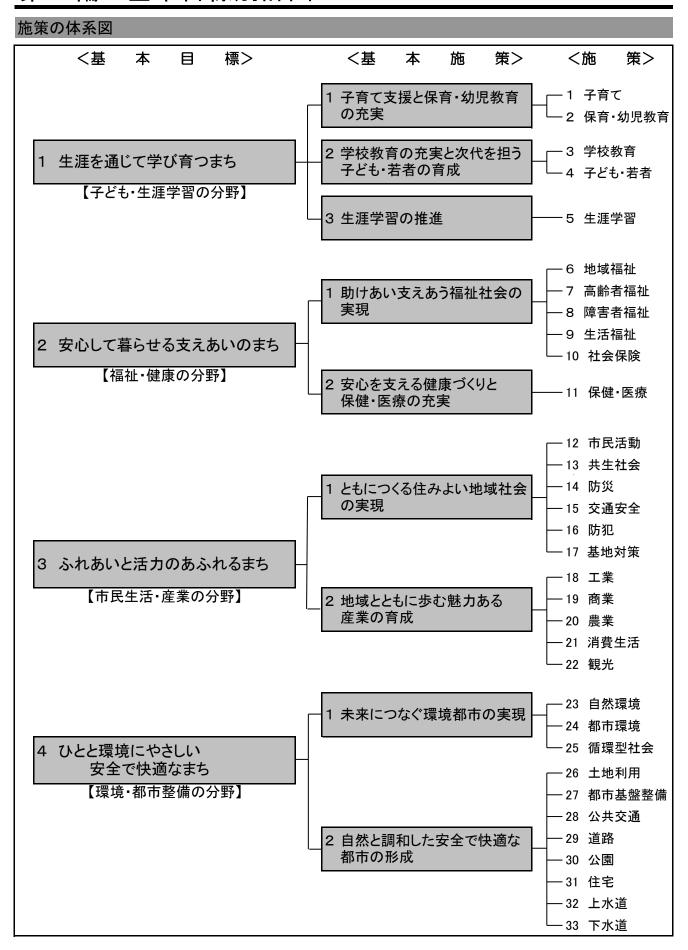
コミュニティバスはむらん運行の充実(28-3)

羽村駅自由通路の拡幅等整備(29-6) 定住促進と空き家等の対応方法の検討(31-7)

公共施設等総合管理計画の推進(34-13)

長期人ロビジョン及びまち・ひと・しごと創生計画の推進(34-14)

第3編 基本目標別計画



生涯を通じて学び育つまち

- <u> 子育て支援と保育・幼児教育の充実</u>

基本計画に 施策ごとに 掲げた基本 的な事項を まとめています。

すべての子どもが良質な成育環境のもとで、健やかに育つことができるよう支援を行います。また、市民、関係機関、事業者等と連携して、地域全体で子育て家庭を支援する環境を整備します。 基本 方針

前期基本計画に掲げた 現状として直近の数値 目標を掲載しています。 1 子育て家庭へのサービスの提供 今後の を掲載しています。 方向性 地域における子育て家庭への支援の充実

			\sim 1		
	指標番号	指標名	2	現状	前期基本計画目標
	指標1	市政世論調査における子育て支援施策への満足度		62.6% (平成27年度)	75%
目標指標	指標2	乳児家庭全戸訪問事業の訪問件数	(285件 (平成27年12月)	300件
	指標3	虐待、養育困難家庭の件数	(62件 (平成26年12月)	50件

事業の管理番号として、全ての事業に固有の番号を付しています。 担当課及び関連課 計画事業名 を記載しています。 訪問型子育で支援サービス事業の充実(乳児家庭全戸訪問・養育支援訪問の充実)(1-1) 子育て支援課・健康課 乳幼児のいる家庭を訪問し、子育てに関して必要な情報を提供します。また、養育が困難な家庭に対して、育児相談や養育支援ヘルパーを派遣しま 3か年計画 ◆ 絆 ◆ ● 創生 ● 平成27年度(現況) 平成28年度 平成29年度(参考) 平成30年度(参考) 「絆」は、はむ 乳児家庭全戸訪問 同左 385件 事業内容 (H27年12月) 養育支援訪問 74件 同左 100件 同左 100件 同左 100件 歳入 (千円) 歳出 (千円) 1,660 2.900 1.660 1,660 予定事業費

2.692

らの「絆」プロ ジェクト推進事 業を示し、「創」 生」は、まち・ ひと・しごと創 生計画事業を 示しています。

> 平成27年度は平成28年1月 時点での決算見込み(不確 定要素が強い場合は予算 現額)、平成28年度~30年 度は予算ベースの金額を 記載しています。

主な予算

事業に充当する特定財源を記 載しています。

一般財源、市債、市町村総合交 付金は除きます。

事業に必要な経費を記載して います。

3.470

乳児家庭を戸訪問事業に要する経費・養育支援訪問事業に要する経費

職員人件費は原則として除い ています。

予算書の主な予算事業 名を記載しています。

2.692

2.692

- 1 生涯を通じて学び育つまち
- 1 子育て支援と保育・幼児教育の充実
- 1 子育て

基本 すべての子どもが良質な成育環境のもとで、健やかに育つことができるよう支援を行います。また、市 方針 民、関係機関、事業者等と連携して、地域全体で子育て家庭を支援する環境を整備します。

今後の 1 子育て家庭へのサービスの提供

方向性 2 地域における子育て家庭への支援の充実

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
		市政世論調査における子育て支援施策への満足度	62.6% (平成27年度)	75%
目標指標	指標2	乳児家庭全戸訪問事業の訪問件数	285件 (平成27年12月)	300件
	指標3	虐待、養育困難家庭の件数	62件 (平成26年12月)	50件

計画事業

No.1 子ども・子育て支援事業計画の策定及び推進(1-8)

子育て支援課・児童青少年課

子ども・子育て支援事業計画に基づき、就学前の子どもの教育・保育、地域子育て支援事業を総合的に推進します。

		平成27年度(現況)		3か年計画	
		十成27年及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		子ども・子育て会議 2回	同左 2回	同左 2回	同左(第2期計画策定分 含む) 3回
		計画事業の推進	同左	同左	同左
事業内容 事業量等		子ども・子育て会議委員 の改選		子ども·子育て会議委員 の改選	
					ニーズ調査の実施
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
广泛学术具	歳出 (千円)	342	268	338	3,033
主な予算事業名			子ども・子育て支援事業	計画の推進に要する経費	B. C.

No. 2 妊娠・出産・子育て包括支援拠点の設置と運営(1-9)

子育て支援課・健康課・教育支援課

子ども・子育て支援新制度における「利用者支援事業」として、基本型と母子保健型を一体的に実施することにより、妊娠・出産期から子育て期までの様々なニーズに対して切れ目のない総合的相談支援を行います。

◆ 絆 ◆ ● 創生 ●		平成27年度(現況)		3か年計画	
→ 計 → 固土 ●		十八27千茂(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		妊娠・出産・子育て包括 支援拠点設置に向けた 検討	同左	包括支援拠点の設置	
***		電算システム導入		利用者支援事業の実施 母子手帳交付時全数面 接 430件	同左 430件
事業内容事業量等				育児パッケージの配布 430件	同左 430件
				支援プランの作成 120件	同左 120件
				子育て支援サービス等の 情報提供と利用支援	同左
				施設整備の検討	同左
	歳入 (千円)	9,500	0	4,920	4,920
予定事業費	歳出(千円)	9,500		5,058	,
主な予算事業	名		利用者支援事	業に要する経費	

No.3 訪問型子育で支援サービス事業の充実(乳児家庭全戸訪問·養育支援訪問の充実)(1-1) 子育で支援課·健康課

乳幼児のいる家庭を訪問し、子育てに関して必要な情報を提供します。また、養育が困難な家庭に対して、育児相談や養育支援ヘルパーを派遣します。

◆ 絆 ◆ ● 創生 ●			平成27年度(現況)				3か年計画		
→ 計 → 一 別土 ●			十八八十尺(坑八)	平成28年度		平成29年度(参考)		平成30年度(参考	
事業内容 事業量等			乳児家庭全戸訪問 訪問件数 285件 (H27年12月) 養育支援訪問 74件	同左	385件	同左	385件	同左 385	
			度月久饭奶问 /*厂	ΗŢ	100	ыŢ	1001 T	INJAL 100	П
予定事業費	歳入	(千円)	1,660		2,900		1,660		1,660
」,	歳出	(千円)	2,692		3,470		2,692		2,692
主な予算事業		乳児家庭全	戸訪	問事業に要する経	費∙養	育支援訪問事業に	要する経	費	

No. 4 家庭教育への支援(1-2)

子育て支援課・生涯学習センターゆとろぎ

子育てに関する悩みや不安を軽減し、親の子育て力が向上するための講座を実施します。

			平成27年度(現況)				3か年計画		
			十八八十尺(坑八)		平成28年度	平	成29年度(参考)	平月	t30年度(参考)
車業由家			親教育のための連続講 座 1回	同左	10	同左	10	同左	1回
事業量等	事業内容 事業量等			同左	2回	同左	2回	同左	2回
	→ → → → → → → → → → → → → → → → → → → 				133		133		133
」	プ レザネ 質 歳出(千円)				265		265		265
主な予算事業	名		子育て支援事業に要する経費						

No. 5 ひとり親家庭就業支援事業等の充実(1-4)

子育て支援課

ひとり親家庭が経済的に自立し生活の安定が図れるよう、就業支援や経済的支援を行います。

			亚弗07年度(理识)				3か年計画				
			平成27年度(現況)		平成28年度	平	成29年度(参	考)	平月	成30年度(参	参考)
			自立支援教育訓練給付金 1件	同左	1件	同左	1件		同左	1件	
			高等職業訓練促進給付 金 2件	同左	3件	同左	3件		同左	3件	
事業内容 事業量等			母子・父子自立支援プロ グラム策定事業 10件	同左	10件	同左	10件		同左	10件	
			高等学校卒業程度認定 試験合格支援事業 1件	同左	3件	同左	3件		同左	3件	
			ひとり親相談会 2件	同左	2件	同左	2件		同左	2件	
	歳入	(千円)	2,115		3,127			3,127			3,127
1 元 甲未貝	歳出	(千円)	2,871		4,222			4,222			4,222
主な予算事業名					ひとり親家庭の扱	援護に	要する経費				

No. 6 子ども家庭支援センターの充実(1-5)

子育て支援課

子どもと家庭を支援するための相談を充実します。また、関係機関とのネットワークを構築し、養育困難な家庭の支援や児童虐待へ適切に対応します。

			平成27年度(現況)			3か年計画		
			十八八十尺(坑八)		平成28年度	平成29年度(参考	.)	平成30年度(参考)
事業内容			子ども家庭支援センター による相談	同左		同左		同左
事業量等			心理相談員による児童館 3館での出張相談 21回	同左	21回	同左 21回		同左 21回
	歳入	(千円)	1,246		1,246	1,:	246	1,246
予定事業費	歳出	(千円)	2,493		2,419	2,	419	2,419
主な予算事業名					子育て支援事業	業に要する経費		

No. 7 子育てひろば事業の拡充(1-6)

子育て支援課

児童館、保育園等の身近な施設における子育て相談や親子参加型講座の充実を図り、親の子育て力の向上や親子の絆を深めます。

◆ 絆 ◆ ● 創生 ●			平成27年度(現況)	3か年計画							
		十成27年及(死ル)		平成28年度	平	成29年度(参考)	平月	戈30年 周	度(参考)		
事業内容			地域子育て支援センター 事業 2か所 週5日	同左	2か所 週5日	同左	2か所 週5日	同左:	2か所	週5日	
事業量等			児童館における子育てひ ろば事業 週3日	同左	週3日	同左	週3日	同左:	週3日		
	歳入	(千円)	11,052		11,464		11,464			11,464	
了是爭未其	歳出	(千円)	16,580		16,936		16,709			16,709	
主な予算事業名			地域子育て支援拠点事業に要する経費								

No. 8 あかちゃん休憩室事業の実施(1-7)

子育て支援課・産業課

公共施設をはじめ、市内保育園、幼稚園、商店等の協力を得て、おむつの取り換えや授乳ができる「あかちゃん休憩室」を設置し、保護者が安心して乳幼児を連れて外出できるよう支援します。

創生 ●			平成27年度(現況)	3か年計画						
			十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)				
			民間事業所等への働き かけ	同左	同左	同左				
事業内容 事業量等			赤ちゃん休憩室の表示施 設新設1か所 累計41か 所		同左 新設1か所 累計 43か所	同左 新設1か所 累計 44か所				
			赤ちゃん休憩室を表示し たマップの配布	同左	同左	同左				
予定事業費	歳入	(千円)	72	80	80	80				
了是爭未貝	歳出	(千円)	145	162	162	162				
主な予算事業名				子育て支援事	業に要する経費					

- 1 生涯を通じて学び育つまち
- 1 子育て支援と保育・幼児教育の充実
- 2 保育•幼児教育

基本 乳幼児期にある子どもたちが健やかに成長できるよう、保育・幼児教育環境について整備・支援してい 大針 くとともに、就学期にある子どもの小学校への円滑な就学を支援します。

今後の 方向性

- 1 保育サービスの充実
- 2 幼児教育の充実
- 3 幼児期から小学校就学期への移行支援

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標	指標1	保育園待機児童数	0人 (平成27年4月)	0人
	指標2	保育園等第三者評価の受審率	100% (平成27年度)	100%

計画事業

No. 1 病児・病後児保育事業の実施(2-10)

子育で支援課

保護者の仕事等により家庭で保育できない場合に、病気や病気の回復期にある子どもの受入れを行う体制を確保することで、安心して 子育てができる環境を整備し、保護者の子育てを支援するとともに、児童の福祉の向上を図ります。

		亚代02年度/用27)	3か年計画						
◆ 絆 ◆ ● 創生 ●		平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)				
事業内容		病後児保育事業の実施 1箇所	同左 1箇所	同左 1箇所	同左 1箇所				
事業量等		病児保育施設整備費等 の支援 1箇所	病児保育事業の実施 1箇所	同左 1箇所	同左 1箇所				
歳 予定事業費	入 (千円)	15,172	10,660	10,660	10,660				
了	出 (千円)	24,489	16,190	16,190	16,190				
主な予算事業名			病児・病後児保育	事業に要する経費					

No. 2 民間保育園施設整備の支援(2-1)

子育て支援課

民間保育園の園舎整備に対して、財政支援を行います。

			平成27年度(現況)			3か年	計画		
			十成27年及(現流)		平成28年度	平成29年	度(参考)	平成30年	度(参考)
			民間保育園の建替支援	同左		同左		同左	
事業内容			平成26・27年度継続1園						
事業量等			平成26~28年度継続1園	同左					
						平成29年度	1 <u>袁</u>	平成30年度	1 <u>袁</u>
	歳入	(千円)	399,178		0		177,426		164,645
了是爭未貝	歳出	(千円)	401,063		0		196,105		181,978
主な予算事業名					私立保育園の助	成に要する	経費		

No. 3 しらうめ保育園の民営化の推進(2-7)

子育て支援課

総合的な子育て支援の推進と、限られた人材や財源の効率的・効果的な活用を図るため、羽村市立保育園民営化ガイドラインに沿って しらうめ保育園の民営化を進めます。

		平成27年度(現況)		3か年計画	
		十成27年度(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等		移管法人選定委員会の 開催 移管法人事業者の決定	移管法人との引継ぎ・合 同保育の実施	民営化完了	
,					
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0
了是爭未貝	歳出(千円	327	7,798	0	0
主な予算事業	名		保育の実施に	こ要する経費	

No. 4 延長保育事業の実施(2-5)

子育て支援課

多様なニーズに対応するため、2時間延長保育を拡充します。

			平成27年度	(11)		3か年計画					
				(玩儿)		平成28年度		成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容 事業量等			2時間延長保育	2園	同左	3園	同左	3園	同左 3園		
予定事業費	歳入	(千円)		4,288		6,034		6,034		6,034	
了是事未良			10,229		14,697		14,697		14,697		
主な予算事業名				延長保育事業に要する経費							

No. 5 一時預かり事業の実施(2-9)

子育て支援課

多様なニーズに対応するため、一時預かり事業を実施する施設を増やすことで、保育サービスを充実します。

		平成27年度(現況)	3か年計画						
		十八27千尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)				
		一時預かり事業 7園	同左 8園	同左 8園	同左 8園				
事業内容									
事業量等									
予定事業費	歳入 (千円)	6,281	8,307	8,307	8,307				
」	歳出 (千円)	8,200	11,630	11,630	11,630				
主な予算事業	名	一時預かり事業に要する経費・保育の実施に要する経費							

No.6 認証保育所利用者に対する保育料負担軽減補助事業の実施(2-8)

子育て支援課

認証保育所に通う児童の保護者が負担する利用者負担(保育料)に対して、経済的な負担を軽減するための補助金を交付し、子育て支援策を充実します。

			平成27年度(現況)	3か年計画					
			一成27年及(统元)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容 事業量等			認証保育所利用者への 保育料負担軽減の実施 3園	同左	2園	同左 2園		同左 2園	
予定事業費	歳入	(千円)	0		6,000		0	0	
了是爭未貝	歳出	(千円)	9,662		6,700		6,700	6,700	
主な予算事業				認証保育所事業	業に要する経費				

No. 7 幼稚園・保育園・小学校連携推進懇談会の運営(2-3)

子育て支援課・学校教育課

幼稚園、保育園と小学校の円滑な接続のため、連携推進懇談会による現状の把握、対応方法の検討を行い、幼稚園、保育園と小学校の交流機会の促進など、つながりを意識した対応に取り組みます。

◆ 絆 ◆			平成27年度(現況)	3か年計画						
▼ ボキ ▼			十八27十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)				
			幼稚園·保育園·小学校 連携推進懇談会 1回	同左 懇談会1回 部会4回	同左 懇談会1回 部会4回	同左 懇談会1回 部会4回				
事業内容 事業量等			相互理解促進のための 情報交換	相互理解促進のための 情報交換、事業の実施	同左	同左				
	歳入	(千円)	0	0	0	0				
了是事未具	歳出	(千円)	15	15	15	15				
主な予算事業	名		一般事務に要する経費							

教育支援課·学校教育課·障害福祉課·健康課 ·子育て支援課·生涯学習総務課

No. 8 特別支援教育連絡協議会の充実(2-4)

心身の発達に課題を抱える児童等を早期に発見し、保健・福祉・教育等の機関が連携して、個々の段階における支援体制を充実します。

▲ 幺华 ▲	◆ 絆 ◆		3か年計画				
▼ #+ ▼		平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
		特別支援教育連絡協議 会 3回	同左 3回	同左 3回	同左 3回		
事業内容 事業量等		特別支援教育推進委員 会 2回	同左 2回	同左 2回	同左 2回		
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0		
		30	30	30	30		
主な予算事業名			特別支援教育	で要する経費			

- 1 生涯を通じて学び育つまち
- 2 学校教育の充実と次代を担う子ども・若者の育成
- 3 学校教育

基本 児童・生徒一人ひとりの個性と能力を最大限伸ばすとともに、「生きる力」を育み、豊かな人間性と社 方針 会性を身につけさせるため、小中一貫教育を中心とした学校教育の充実を図ります。

今後の 方向性

- 1 小中一貫教育を柱とした教育の充実
- 2 多様なニーズに対応した教育の推進
- 3 教育環境の整備

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標	指標Ⅰ	学校アンケートの「小中一貫教育に関する項目」に対 する肯定的評価の割合	小学校 82.7% 中学校 84.5% (平成27年11月)	
		中学校における不登校生徒出現率	3.16% (平成27年3月)	2%
	指標3	中学校区ごとの学校支援地域本部(仮称)の設置数	3校区 (平成27年度)	3校区

計画事業

No. 1 小中一貫教育の推進(3-1)

学校教育課

各中学校区の特色を生かした小中一貫教育実施計画に基づき、9年間の継続した教育活動を行います。

● 創生 ●	平成27年度(現況)		3か年計画				
	一次27年及(统元)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
	小中一貫教育の実施 全 中学校区	同左	同左	同左			
事業内容 事業量等	学習コーディネーター、英語コーディネーター、外国語活動アドバイザーの配置		同左	同左			
予定事業費 歳入(千		200	200				
上野米貝 歳出(千			8,194				
主な予算事業名	小中	ロー貫教育に要する経費	・国際理解教育に要する	経費			

No. 2 多様なニーズに応じた特別支援体制(インクルーシブ教育システム)の構 築(3-19)

教育支援課・学校教育課・障害福祉課・健康課・子育て支援課・生涯学習総務課

IES(インクルーシブ教育システム)コーディネーターを配置し、教員、特別支援教育支援員、巡回教育相談員等の専門性向上による校内体制の整備及び市の支援体制の充実を図ります。また、発達相談員を配置し、幼稚園・保育園、中学校への園児や生徒の行動観察及び就学等に係る相談を行います。

			平成27年度(現況)			3か年計画		
			十八八十尺(坑八)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
			インクルーシブ教育システムコーディネーターの配置、支援体制の運営 年84日	同左	年84日	同左 年84日	同左 年84日	
事業内容 事業量等	事業量等		発達相談員による幼稚園・保育園、中学校への園児や生徒の行動観察及び就学等に係る相談	同左		同左	同左	
			「はばたきファイル」の配 布・活用	同左		同左	同左	
予定事業費	歳入	(千円)	3,391		0	(0	
ルード 		6,450		6,666	6,666	6,666		
主な予算事業名			·	特別支援教育	に要する経費			

各小中学校へ交付金を交付し、特色ある学校づくりを展開します。

● 創生 ●		平成27年度(現況)		3か年計画	
		十八八十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等		各学校の実施計画に応じた支援 全小中学校10校・小中一貫教育を柱とした特色ある教育の推進・多様なニーズに応じた教育の推進・健やかな成長を支える教育環境の整備	同左	同左	同左
予定事業費 歳入	(千円)	10,000	10,000	0	0
また。		10,000	10,000	10,000	10,000
主な予算事業名			教育研究•教育排	盲導に要する経費	

No. 4 学習サポーターの充実(3-3)

学校教育課

学習サポーターの配置により、小中学校における児童の学校生活習慣の指導及び学習指導等の支援を充実します。

			平成27年度(現況)	3か年計画			
			十八27十尺(坑儿)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等			指導及び学習指導の支援 援 1日4時間、週5日、各小 学校1人配置	同左		同左	小中学校10校での生活 習慣指導及び学習指導 の支援 1日6時間、週5日、各小 中学校1人配置
			学カステップアップ推進 地域指定事業 算数・数 学学習サポーターの配置	同左		同左	
予定事業費	歳入	(千円)	7,140		5,096	5,096	0
了是爭未良	歳出	(千円)	13,293		11,367	11,367	13,260
主な予算事業名					教育研究•教育排	貨に要する経費	

No. 5 特別支援教育支援員の充実(3-4)

教育支援課·学校教育課

通常の学級に在籍する特別な支援が必要な児童・生徒への支援を充実するため、教員の資格を有する特別支援教育支援員を小学校全校及び中学校へ拡大して配置・活用します。

			平成27年度(現況)		3か年計画			
			十八27十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	・小中学校10校へ配置 び小学校は必要に応じ 2人配置 1日6時間、週		
事業内容 事業量等			全小学校7校へ配置 1日 6時間、週5日 特別支援教育支援員を	全小学校7校に配置及び 必要に応じて2人配置 1 日6時間、週5日 二中に配置・検証 1日6	全小学校7校に配置及び 必要に応じて2人配置 1 日6時間、週5日	特別支援教育支援員を 全小中学校10校へ配置 及び小学校は必要に応じ て2人配置 1日6時間、週 5日		
予定事業費	歳入	(千円)	0	0		0		
] 元于未良	歳出	(千円)	10,763	,	,	17,146		
主な予算事業	名		特別支援教育に要する経費					

No.6 特別支援教室の設置(3-12)

教育支援課·学校教育課·生涯学習総務課

特別な支援を必要とする児童及び生徒が、在籍校で適切な指導と必要な支援が受けられるよう、特別支援教室を設置します。

			平成27年度(現況)	3か年計画			
			一,队27千及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
				特別支援教室本格実施 全小学校7校へ巡回指導	同左	同左	
事業内容 事業量等			全中学校へ巡回指導実 施に向けて準備	同左	同左	同左	
予定事業費	歳入	(千円)	1,984	0	0	0	
了是爭未其	歳出	(千円)	2,400	894	818	818	
主な予算事業名				特別支援教室	に要する経費		

教職員がライフステージに応じて求められる資質・能力を身に付けるため研修を実施します。

		平成27年度(現況)	3か年計画			
		十成2/4及(玩)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容		ミドルリーダー育成研修 年4回 若手教員育成研修修了 者対象	同左 4回	同左 4回	同左 4回	
事業量等		学校リーダー研修 学校 マネージメント講座 9回 主任教諭・主幹教諭・管 理職対象	同左 9回	同左 9回	同左 9回	
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0	
,是爭未負	歳出 (千円)	30	30	30	30	
主な予算事業名			教育研究・教育技	旨導に要する経費		

No. 8 スクールソーシャルワーカーの充実(3-5)

教育支援課・学校教育課・子育て支援課

スクールソーシャルワーカーを増員し、健全育成上の課題等に関係機関と連携して働きかけるなどの支援の充実を図ります。

♦ 絆 ♦		平成27年度(現況)	3か年計画					
▼ 小士 ▼			十成27年及(统元)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容 事業量等	• • • • • •			同左 年104日×2人	同左 年144日×2人	同左		
予定事業費	歳入	(千円)	720	1,061	1,468	1,468		
了是事未良	歳出	(千円)	1,440		2,880	2,880		
主な予算事業	名			教育相談・学校適応指導教室に要する経費				

No. 9 教育相談員による巡回相談の充実(3-6)

教育支援課-学校教育課

きめ細かな教育相談体制を構築していくため、スクールカウンセラーの全校配置に加え、教育相談員による小中学校への特別支援教育 に関する巡回相談を充実します。

			平成27年度(現況)			3か年計画	
			十成27年及(現流)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		全小中学校10校へのス クールカウンセラー 週1 日	同左		同左	同左	
事業内容 事業量等			全小学校7校への特別支 援教育に関する巡回相談 週1回			同左	同左
		全中学校3校への特別支 援教育に関する巡回相談 の検討				全中学校3校への特別支 援教育に関する巡回相談 の実施 週1回	
予定事業費	予定事業費 歳入(千円)		0		0	0	0
歳出(千円)		16,778		17,024	19,736	19,736	
主な予算事業名				教育	育相談•学校適応指	6導教室に要する経費	

No. 10 中学校不登校等対応指導員の配置(3-7)

教育支援課·学校教育課

中学校不登校対応指導員の配置により、中学校で集団生活になじめない生徒や不登校の生徒を支援します。

	平成27年度(現況)		亚成27年度(現況)	3か年計画			
			十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
			学校適応指導教室に指 導員を配置 月16日	同左	同左	同左	
事業内容 事業量等			各中学校3校への巡回訪 問	同左	同左	同左	
			※指導員は東京都の雇 用				
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0	
了是事未具	歳出	(千円)	0	0	0	0	
主な予算事業名			教育相談•学校適応打	旨導教室に要する経費			

教育用コンピュータの更新を計画的に行います。

		平成27年度(現況)		3か年計画				
		十成27年及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
		教育用コンピュータの活用	同左	同左	同左			
事業内容 事業量等			平成24年度導入校の更 新準備 羽村西・栄・武蔵 野小、三中	平成24年度導入校の更 新 羽村西・栄・武蔵野 小、三中				
尹未里守				新準備 羽村東・富士見・	平成25年度導入校の更 新 羽村東・富士見・松 林・小作台小学校、一中・ 二中			
予定事業費	歳入(千	,	35,446	0	0			
歳出(千円)					,			
主な予算事業	名	一般教育振興に	三要する経費(小学校費)	・一般教育振興に要する	経費(中学校費)			

No. 12 学校図書館総合管理システムの拡大(3-9)

学校教育課 · 図書館

学校図書館の蔵書管理の電子化を推進します。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			十成27年及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			学校図書館総合管理システムの更新・導入に向けた 事前準備 羽村東小をモ デル校として試験導入	学校図書館総合管理シス テムの更新・導入 栄・松 林・武蔵野小	同左 羽村西・富士見・小 作台小・中学校3校	
事業内容 事業量等				学校図書館総合管理シス テムの運用 羽村東小	同左 羽村東·栄·松林· 武蔵野小	同左 小中学校10校
				同左 羽村西・富士見・小 作台小		
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0
, 是事未負	歳出	(千円)	4,190	9,278	17,858	2,694
主な予算事業	名		一般教育振興に	要する経費(小学校費)	学校管理運営に要する	経費(中学校費)

No. 13 学校図書館司書の充実(3-15)

学校教育課

学校図書館司書教諭の職務を補助し、学校図書館の整備充実を図るため、学校図書館司書を配置し、子どもの読書活動の一層の充実を図ります。

		平成27年度(現況)	3か年計画				
		十八27十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容 事業量等		各小中学校に学校図書 館司書を配置 1日4時間 週4日	同左 1日4時間 週4日	同左 1日4時間 週4日	同左 1日4時間 週4日		
予定事業費 歳入	(千円)	0	0	0	0		
	(千円)	5,868	5,980	5,980	5,980		
主な予算事業名			教育研究•教育排	旨導に要する経費			

No. 14 学校支援地域本部の運営(3-10)

学校教育課 生涯学習総務課

中学校区ごとに学校を支援する組織をつくり、学校・地域・家庭との連携を推進します。

		平成27年度(現況)		3か年計画	
		十八27十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			学校支援地域本部運営 委員会の設置・運営 1回		同左 1回
事業内容 事業量等		中学校区ごとの学校支援 地域本部の運営 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
		学校支援地域本部コー ディネーターの配置 1人	同左 1人	同左 1人	同左 1人
	歳入 (千円)	394		394	
了是事本員	歳出 (千円)	800	816	816	816
主な予算事業名			小中一貫教育	に要する経費	

小中学校の部活動を支援します。 (大会参加費及び交通費の保護者への補助、大会参加に係る楽器運搬自動車借上、外部指導員の配置)

			平成27年度(現況)		3か年計画		
					平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等			【小学校】 金管・交通費補助 ・交通費補助車借上 「中学校】 「中学校」 「大会参連搬用自動車借上 「中学校」 「大会を自動部補助」 「大会参楽器」 「大会参自動車」 「大会参車動車」 「大会参車動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を自動車」 「大会を主義を引き、「大会を自動車」 「大会を主義を引き、「大会を自動車」 「大会を主義を引き、「大会をしき、「大会をしまる」」」	同左		同左	同左
予定事業費	歳入	(千円)	0		0	0	0
歳出(千円)		13,156		16,015	16,015	16,015	
主な予算事業名			教育研究・教育指導に要する	経費	音楽教育に要する経	費 一般教育振興に要する	経費(小学校費、中学校費)

No. 16 幼稚園・保育園・小学校連携推進懇談会の運営(3-21)

子育て支援課・学校教育課

幼稚園、保育園と小学校の円滑な接続のため、連携推進懇談会による現状の把握、対応方法の検討を行い、幼稚園、保育園と小学校の交流機会の促進など、つながりを意識した対応に取り組みます。

◆ 絆 ◆			平成27年度(現況)		3か年計画			
▼ # + ▼	▼ # + ▼			平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
				同左 懇談会1回 部会4回	同左 懇談会1回 部会4回	同左 懇談会1回 部会4回		
事業内容 事業量等				相互理解促進のための 情報交換、事業の実施	同左	同左		
	歳入	(千円)	0	0	0	0		
了是事未員	歳出	(千円)	15	15		15		
主な予算事業名				一般事務に	要する経費			

No. 17 学校教育施設の計画的な改修(3-22)

建築課-生涯学習総務課

学校教育施設の機能維持と延命化を図るため、施設の改修工事を計画的に実施します。

			亚代02年度/用加)		3か年計画	
			羽村西小、羽村東小、栄小、一中、富士見小、二中(外壁改修含) 学校トイレ改修工事 [期工事:一中 防音機能復旧工事(設計)羽村西小 太陽光発電システム(設計)羽村東小、栄小、二中 204,911	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
				大規模改修工事 小作台小		
				同左 (複数年度事業) 富士見小、二中(外壁改修 含)	ブール改修工事 二中	
事業内容					学校トイレ改修工事(設計) 富士見小、武蔵野小、二中	同左 松林小
事業量等			Ⅰ期工事:一中	同左 Ⅱ期工事:一中	同左 Ⅲ期工事:一中	同左 I 期工事:富士見小、武蔵 野小、二中
				同左(工事) 羽村西小	同左(設計) 一中	同左(工事) 一中
				学校防水改修工事 栄小	同左 羽村西小、富士見小	外壁・プール改修工事 富士見小
			太陽光発電システム(工事) 羽村東小、栄小、二中			
予定事業費	歳入	(千円)	204,911	339,670	10,855	242,114
了	歳出	(千円)	422,928	567,055	200,117	607,345
主な予算事業	名			各施設の維持管理事業	等に要する経費に計上	_

- 1 生涯を通じて学び育つまち
- 2 学校教育の充実と次代を担う子ども・若者の育成
- 4 子ども・若者

基本 子どもや若者が、社会の一員として、自立した自己を確立し、心豊かで健やかに成長するよう、支援を 実施していきます。

今後の 1 子どもや若者への支援 方向性 2 子どもの放課後対策

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
	3 - 1.3	青少年健全育成事業等への参加者数	5,105人 (平成26年度)	6,000人
目標指標	指標2	放課後子ども教室の実施校数	7校 (平成27年度)	7校
	指標3	学童クラブ待機児童数	3人 (平成27年12月)	0人

計画事業

No. 1 児童館事業の運営方法の検討(4-7)

児童青少年課

管理運営方法について検討し、児童館で実施する各種事業について、子どもの視点に立った企画により、事業を充実します。

● 創生 ●	平成27年度(現況)		3か年計画	
		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
	児童館の管理・運営 3館	同左 3館	同左 3館	同左 3館
事業内容	杏林大学との連携事業 の実施	杏林大学や関係機関と の連携事業の実施	同左	同左
事業量等		管理運営に関する民間活 用計画の策定	管理運営に関する民間活 用の導入準備	民間活用による事業の充 実
		視聴覚備品の整備等		
予定事業費 歳入 (**	f円) (0	0	-
歳出 (千円) 26,904	28,942	28,442	-
主な予算事業名		児童館の運営	に要する経費	

No. 2 学童クラブ事業の運営方法の検討(4-6)

児童青少年課

経営形態や運営方法について検討し、充実した学童クラブ事業を展開します。

			亚代02左连/11271		3か年計画	
● 創生 ●			平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			学童クラブの管理・運営 12クラブ	同左 12クラブ	同左 12クラブ	同左 12クラブ
事業内容	事类 内容		学童クラブ事業の運営方 法の検討	管理運営に関する民間活 用計画の策定	管理運営に関する民間活 用の導入準備	民間活用による事業の充 実
事業量等			高学年対応の検討	同左	検討結果の実施	
			武蔵野第二学童クラブ 定員拡大 移転工事			
予定事業費	歳入	(千円)	77,232	69,818	69,818	_
		(千円)	93,534	80,396	80,396	_
主な予算事業名				学童クラブの運	営に要する経費	

No. 3 放課後子ども教室の推進(4-5)

児童青少年課

小学校に通学する児童の放課後の活動場所の一つとして、各小学校区の学校施設等を利用し、見守りや自主的な活動を支援する放課後子ども教室を推進します。

● 創生 ●	平成27年度(現況)		3か年計画	
	一 一	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等	放課後子ども教室の実施 小学校7校	同左 小学校7校	同左 小学校7校	同左 小学校7校
	·円) 4,074	3,719	3,719	3,719
歳出(千	·円) 6,939	5,755	5,755	5,755
主な予算事業名		放課後子ども教室の	の運営に要する経費	

No. 4 青少年健全育成事業の実施(4-1)

児童青少年課・生涯学習センターゆとろぎ

青少年健全育成の日を中心に、地域を活動の場とした田んぼ体験や、他地区との交流事業などを通じて、青少年が豊かな人間性と社会性を身に付けるための支援を行います。

			平成27年度(現況)	3か年計画						
			十成27千皮(死儿)		平成28年度	平月	成29年度(参考)	平	成30年度(参	涛
			青少年健全育成の日事 業 健全育成の集い・子 どもフェスティバル 2,688 人	同左	2,700人	同左	2,700人	同左	2,700人	
事業内容 事業量等			ポスターコンクール、社会 参加実践活動 476人	同左	1,800人	同左	1,800人	同左	1,800人	
			少年少女球技大会、大島 子ども体験塾、夢チャレ ンジセミナー 946人	同左	965人	同左	965人	同左	965人	
予定事業費	歳入	(千円)	590		720		720			720
广泛争未良	歳出	(千円)	2,403		2,456		2,456			2,456
主な予算事業	名				青少年健全育成	事業に	要する経費			

No.5 地域活動団体(青少年対策地区委員会等)への支援(4-3)

児童青少年課

青少年対策地区委員会など地域の青少年育成団体への支援を通じて、地域における青少年を育成します。

◆ 絆 ◆	平成27年度(現況)	3か年計画			
▼ #T	十级27年及(级观)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容事業量等	青少年育成団体への活動支援 9団体	同左 9団体	同左 9団体	同左 9団体	
予定事業費 歳入(千	円)	0	0	0	
歳出 (千	円) 5,048	5,039	5,039	5,039	
主な予算事業名		青少年健全育成市民活動の推進に要する経費			

- 1 生涯を通じて学び育つまち
- 3 生涯学習の推進
- 5 生涯学習

基本 方針 だれもが生涯を通じて、心身ともに健康で充実した心豊かな生活を送ることができるよう、あらゆる機会に、あらゆる場所において、個人の要望と社会の要請に対応した学習活動と、その成果を適切に活かすことのできる環境を整備します。

今後の 1 学習活動の活性化 方向性 2 学習成果の積極的な活用

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
	指標1	生涯学習センターゆとろぎの利用率	44.8% (平成27年12月)	55.0%
		図書館の貸出件数	255,513件 (平成27年12月)	445,075件
目標指標	指標3	郷土博物館への入館者数	26,125人 (平成27年12月)	38,000人
	指標4	スポーツ人口(週1回実施)の割合	50.8% (平成27年度)	50.0%
	指標5	社会教育関係団体のうち社会貢献活動を行う団体の割 合	14.8% (平成27年4月)	8割以上

計画事業

No. 1 生涯学習基本計画の推進(5-12)

生涯学習総務課

生涯学習基本計画の施策・事業を点検・評価する体制を整備し、総合的な生涯学習の推進を図ります。

◆ 絆 ◆		平成27年度(現況)		3か年計画	
▼ ホ+ ▼		十八27千及(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		推進懇談会 4回	同左 4回	同左 4回	同左 4回
		庁内推進委員会 2回	同左 10回	同左 1回	同左 1回
事業内容		実施計画の見直し	同左	同左	同左
事業量等		後期基本計画の策定準 備	後期基本計画の策定		
		審議会、各部会等の開催 計4回	同左 計22回		
	歳入 (千円)	0	0	0	0
予定事業費	歳出 (千円)	456			202
主な予算事業	名	生活	厓学習基本計画後期基 ス	本計画の策定に要する総	A.

No. 2 2020年東京オリンピック・パラリンピックに関する事業の推進(5-17)

企画政策課・スポーツ推進課・障害福祉課・産業課 ・学校教育課・生涯学習センターゆとろぎ

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、市民スポーツ実施率の向上、地域経済の活性化、多文化共生への理解促進等を図り、次世代へそのレガシーを継承するため、西多摩地域の自治体と連携し、海外選手団の事前キャンプ地、応援団等の滞在地、観光地及び訪問地として選ばれるための事業を推進します。

◆ 絆 ◆			平成27年度(現況)		3か年計画		
▼ #+ ▼	小 十 ▼			平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
			気運醸成事業 6回	同左 2回	同左 2回	同左 2回	
			検討委員会設置	検討委員会 4回	同左 4回	同左 4回	
事業内容	事業内容 事業量等		基本方針の検討	基本方針の策定			
事業量等			事前キャンプ誘致に向け た各施設の調査	事前キャンプ等誘致事業	同左	同左	
				外国人観光客等誘致事 業	同左	同左	
予定事業費	歳入(千円)		3,000	5,000	5,000	5,000	
歳出(千		(千円)	6,000	10,000	10,000	10,000	
主な予算事業名			オリンピック・パラリンピックに要する経費				

スポーツ・文化活動等の全国大会等に出場する青少年の活動を支援します。

			平成27年度(現況)			3か年計画	
			十八八十尺(坑八)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容事業量等			大会出場に係る交通費 及び宿泊費補助	同左		同左	同左
予定事業費	歳入	(千円)	0		0	0	0
广泛带未具	歳出	(千円)	1,000		1,000	1,000	1,000
主な予算事業名			社会教育関係団体等の支援に要する経費				

生涯学習センターゆとろぎ

No. 4 生涯学習センターゆとろぎ市民協働事業の推進(5-1)

•生涯学習総務課•図書館

市民組織と協働して、市民ニーズに沿った生涯学習センターゆとろぎの事業を展開します。また、市民協働事業がさらに発展する運営手法について検討します。

◆ 絆 ◆ ● 創生 ●		平成27年度(現況)	3か年計画					
→ 杯 → 刷工 ●		十八27十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
事業内容事業量等		市民協働事業の実施 芸術鑑賞 8公演 展示 5事業 市民講座 21事業 協働事業HPの更新等	同左 芸術鑑賞 7公演 展示 5事業 市民講座 18事業 協働事業HPの更新等	同左	同左			
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0			
」	歳出 (千円)	10,386			10,386			
主な予算事業名	3	_	生涯学習センターゆとろぎ事業に要する経費					

No. 5 伝統文化交流事業inゆとろぎの実施(5-13)

生涯学習センターゆとろぎ

市内外の郷土芸能や日本を代表する伝統文化に身近に触れ、地域文化が伝承・発展することの大切さを学ぶ機会としていくため、各種事業を実施します。

			平成27年度(現況)		3か年計画				
			十八八十尺(坑八)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容 事業量等			伝統文化関連事業の実施 施 伝統文化公演 郷土の伝統文化公演 伝統工芸展 邦楽コンサート 子どもの遊び体験等	同同同同同 同同同同同		同左 同左 同左左 同左左	同左 同左 同左左 同左左		
予定事業費 歳入(千月		(千円)	1,500		1,400	1,800	,		
1 元 于 未 貝	歳出	(千円)	6,000		6,000	6,000	6,000		
主な予算事業名			生涯学習センターゆとろぎ事業に要する経費						

子どもたちが自主的に読書活動ができるよう、読書環境の整備を推進します。

	平成27年度(現況)		3か年計画	
		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
	第二次子ども読書活動推 進計画の運用 	同左 第三次子ども読書活動推 進計画の策定	第三次子ども読書活動推 進計画の運用	同左
	子育て支援図書コーナー の運用と図書の充実	同左	同左	同左
事業内容	乳幼児健診時における赤ちゃん絵本の紹介(ブックスタート) 12回	同左 12回	同左 12回	同左 12回
事業量等	小学校1年生及び中学校 1年生に読書手帳を配布 1,111冊	同左 1,142冊	同左 1,150冊	同左 1,150冊
	読書手帳表彰の実施 5件	同左 10件	同左 10件	同左 10件
		特別児童文学講演会の 実施		
) 0	0	0	0
予定事業費 歳出 (千円		600	550	550
主な予算事業名	図書館	の運営に要する経費・分	室・図書室の運営に要す	する経費

No.7 登録郷土研究員の育成(5-4)

郷土博物館

市民との協働による郷土研究を進めるため、登録郷土研究員を育成します。

			平成27年度(現況)	3か年計画				
			十成27十段(玩沉)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
			郷土研究員の確保及び 育成	同左		同左	同左	
事業内容 事業量等			郷土研究員による成果発 表	同左		同左	同左	
			郷土博物館紀要の編さん	同左		同左	同左	
	歳入	(千円)	0		0	0	0	
」,	歳出	(千円)	60		60	60	60	
主な予算事業名		博物館事業に要する経費						

No. 8 スポーツを通じた健康づくりの推進(5-5)

スポーツ推進課・健康課

スポーツと保健事業が連携した健康づくりフォーラムなどのイベントや教室・講座等を開催し、健康づくりを推進します。

● 創生 ●		平成27年度(現況)	3か年計画				
		十八八十尺(坑儿)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成3	0年度(参考)
		健康づくり教室 1回20人	同左	1回20人	同左 1回20人	同左 1回]20人
事業内容 事業量等		健康・スポーツフォーラム 1回150人	同左	1回150人	同左 1回150人	同左 1回]150人
予定事業費	入(千円)	10		10	1	0	10
歳出(千円)		62		62	_	2	62
主な予算事業名健康・体				:力づくりに要する経費・健康教育・健康相談に要する経費			

近隣の大学と連携・協力し、「市民大学講座」として専門性の高い学習機会を提供します。

● 創生 ●		平成27年度(現況)		3か年計画				
		一次27千皮(坑)		平成28年度	平成29年度(参考)		平成30年度(参考)	
事業内容 事業量等		大学と連携した講座 1期 4回講座を3期	同左	1期4回講座を3期	同左	1期4回講座を3期	同左	1期4回講座を3期
	千円)	240		180		180		180
	千円)	360		360		360		360
主な予算事業名			生涯学習センターゆとろぎ事業に要する経費					

生涯学習センターゆとろぎ・図書館 ・スポーツ推進課・郷土博物館

No. 10 生涯学習関連施設における運営状況に関する評価の実施(5-9)

外部の視点で運営状況に関する評価を行い、より効率的な運営を目指します。

		平成27年度(現況)		3か年計画	
			平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等			評価の試行(スポーツセンター) 同左(生涯学習センター	同左(図書館・スポーツセンター) 評価の試行(生涯学習センターゆとろぎ、郷土博物館)	同左
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
了是爭未員	歳出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業	名				

各事業所管課

	亚代07年中/田辺		3か年計画	
	平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
	羽村×八丈エコ教室(環 境保全課)30人	羽村×八丈エコ教室(環 境保全課)30人	各種事業の実施 ※事業を検討する中で事 業費を算定	各種事業の実施 ※事業を検討する中で事 業費を算定
	大島・子ども体験塾(児童 青少年課)70人	大島・子ども体験塾(児童 青少年課)70人	不良と弁に	不良と弁に
	子ども国際交流音楽祭 (ゆとろぎ)885人	子ども国際交流音楽祭 (ゆとろぎ)1200人		
	ロボットワールド(ゆとろ ぎ) 6,708人	世界のはてを見てみよう 「南極・北極体験」(ゆとろぎ)4000人		
事業内容	子ども発掘体験(郷土博 物館)19人	子ども発掘体験(郷土博 物館)30人		
事業量等	平和啓発施設見学会(企 画政策課)35人	平和啓発施設見学会(企 画政策課)35人		
	小・中学生バドミントン技 術力向上事業(スポーツ 推進課)112人	(初心者編)50人 小・中学生「走り方教室」 (競技力向上編)50人 小・中学生「フィジカルト レーニング(体幹)教室」 (競技力向上編)30人 障害者スポーツのスス メ!60人 歩くことからはじめよう 100人		
予定事業費 歳入 (千円) 歳出 (千円)	1,425 4.006			
主な予算事業名	4,000	4,030		

No. 12 ヤングアダルト(YA)コーナーの環境整備と充実(5-16) 若年利用者の環境整備とコーナーの充実を図り、読書離れが進む世代の利用促進を図ります。

			平成27年度(現況)	3か年計画						
			十成27年及(現流)		平成28年度	平	成29年度(参考)	平	成30年度(参考))
			YAコーナーの充実	同左		同左		同左		
事業内容	事業内容事業量等		YAボランティア体験の実 施 6人	同左	10人	同左	10人	同左	10人	
一			YAボランティアの募集 新規2人累計2人	同左	新規2人累計4人	同左	新規2人累計6人	同左	新規2人累計8人	
	歳入	(千円)	0		0		0			0
了是爭未其	歳出	(千円)	553		760		760		7	760
主な予算事業	主な予算事業名			•	図書館の運営	に要	する経費	•		

- 2 安心して暮らせる支えあいのまち
- 1 助けあい支えあう福祉社会の実現
- 6 地域福祉

基本 市民、社会福祉協議会、福祉サービスを提供する団体、ボランティア等と市の連携により「地域で支え 方針 あう福祉のまちづくり」を推進します。

今後の 1 地域における支えあい活動の推進 方向性

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標	指標1	民生・児童委員による訪問延回数	9,560回 (平成27年11月)	15,000回
	指標2	福祉ボランティア団体の登録数	49団体 (平成27年10月)	65団体

計画事業

No.1 地域福祉計画の策定及び推進(6-1)

社会福祉課

社会福祉法に基づき、羽村市の地域福祉を推進するため、5年間を計画期間とする「地域福祉計画」を策定し推進します。

		平成27年度(現況)		3か年計画			
▼		十八八十尺(坑)	平成28年度	平成29年度(参考)			
		第四次地域福祉計画の 推進(平成25年度~平成 29年度)	同左	同左			
事業内容 事業量等			定準備	第五次地域福祉計画の 策定(平成30年度〜平成 34年度)	第五次地域福祉計画の 推進		
				地域福祉計画審議会6回			
	(千円)	0	0	0	0		
了	哉出 (千円)	0	144	4,566	0		
主な予算事業名			地域福祉計画策	定に要する経費	·		

No. 2 民生・児童委員(社会福祉委員)活動の支援(6-2)

社会福祉課

地域と行政を結ぶ「要」として、地域に根ざした福祉活動が円滑にできるよう、様々な側面から民生・児童委員(社会福祉委員)活動を支援します。

◆ 絆 ◆			平成27年度(現況)		3か年計画	
▼ # † ▼			十八27十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考) 平成30年度(参考) 同左	
事業内容 事業量等			民生・児童委員活動の支援 委員数52人 訪問回数9,560回 平成27年11月現在		同左 訪問回数15,000回	
	歳入	(千円)	5,608	5,822	5,750	5,608
『足ず木貝 歳		(千円)	11,978	12,077	12,120	11,978
			民生委員	・児童委員活動に要する	経費・社会福祉委員に要	要する経費

No. 3 小地域ネットワーク活動の支援(6-3)

社会福祉課

地域住民が主体となって支えあいや見守りなどの実践活動を行う「小地域ネットワーク活動」の活性化や充実に向け、社会福祉協議会と 共同して支援します。

◆ 絆 ◆			平成27年度(現況)				3か年計画		
▼ ц ▼			十成27千皮(死儿)		平成28年度 平成29年度(参考) 平成30年度(参考)				
事業内容 事業量等			小地域ネットワーク活動 の支援 39団体	同左	39団体	同左	39団体	同左 39団	体
予定事業費	歳入	(千円)	1,365		1,365		1,365		1,365
プレザネ貝 歳出(千円		(千円)	2,730		2,730		2,730		2,730
主な予算事業名				·	社会福祉協議会の	運営	に要する経費		

No.4 福祉サービス総合支援事業の実施(6-4)

社会福祉課

社会福祉協議会が実施する高齢者や障害者等のためのサービス利用援助、苦情対応、専門相談等の福祉サービス総合支援事業を支援します。

◆ 絆 ◆		平成27年度(現況)	3か年計画			
▼ 小士 ▼		十成27年及(死况)	平成28年度 平成29年度(参考) 平成30年度(参考)			
事業内容 事業量等		福祉サービス総合支援事業の支援 業の支援 利用者サポート 福祉サービス利用者援助 苦情対応専門相談など		同左	同左	
予定事業費		3,904	3,904	3,904		
	<u>出(千円)</u>	7,809		-,	8,088	
主な予算事業名			福祉サービス総合支	援事業に要する経費		

No.5 社会福祉協議会の支援(6-5)

社会福祉課

地域福祉を推進するため、社会福祉協議会の運営を支援します。

♦ # ♦	平成27年度(現況)		3か年計画			
▼ 小士 ▼	十成27年及(玩加)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容	社会福祉協議会への運 営費の助成	同左	同左	同左		
事業量等	社会福祉協議会への事 業費の助成	同左	同左	同左		
予定事業費 歳入(千	円) 3,400	3,400	3,400			
プ レザネ 質 歳出(千	円) 50,854		48,861	48,861		
主な予算事業名		社会福祉協議会の	運営に要する経費			

No.6 成年後見制度推進機関の設置(6-6)

社会福祉課 高齢福祉介護課 - 障害福祉課

成年後見制度の本格的普及・定着を図るとともに、きめ細かく制度を運用していくため、成年後見制度推進機関を社会福祉協議会に委託し、設置します。

◆ 絆 ◆	平成27年度(現況)		3か年計画			
▼ 小士 ▼	一次27年及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容	成年後見制度推進機関 の設置検討		成年後見制度推進機関 の設置・運営	成年後見制度推進機関 の運営		
事業量等	社会福祉協議会との調 整					
予定事業費 歳入(千円)	0	0	2,000	4,000		
プ レ 	0	0	8,000	8,000		
主な予算事業名	Į.	戈年後見活用あんしん生	活創造事業に要する経	費		

- 2 安心して暮らせる支えあいのまち
- 1 助けあい支えあう福祉社会の実現
- 7 高齢者福祉

基本方針

高齢者の社会参加や生きがいづくりを促進し、「生涯現役社会」を目指します。また、福祉サービスの 充実や総合的な支援体制による地域包括ケアを推進し、住み慣れた地域で、安心した生活を送れるよう 支援します。

今後の 方向性

- 社会参加と生きがいづくりの促進
- 2 総合的な支援体制づくりの推進
- 3 介護予防事業の推進

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
	指標1	シルバー人材センターの就業率	80.0% (平成27年11月)	80%
目標指標	指標2	認知症サポーターの講座参加者数	1,573人 (平成27年11月)	500人
	指標3	地域包括支援センターにおける相談件数	1,821件 (平成27年9月)	3,000件

計画事業

No. 1 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定及び推進(7-1)

高齢福祉介護課

平成30年度から平成32年度までの「高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画」を策定します。この中で、計画期間中3年間の給付見込量により保険料を算定し、必要に応じて介護保険条例を改正します。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等			高齢者福祉計画及び第6 期介護保険事業計画の 推進(平成27年度〜平成 29年度)			高齢者福祉計画及び第7 期介護保険事業計画の 推進(平成30年度〜平成 32年度)
				審議会公募委員の選定	審議会 7回	
	歳入	(千円)	0	0	0	0
广泛争未复	歳出	(千円)	0	446	5,596	0
主な予算事業	名		高齢者:	福祉計画及び介護保険	事業計画等の策定に要す	する経費

No. 2 緊急通報システム事業の充実(7-10)

高齢福祉介護課・障害福祉課

市内に住所を有する65歳以上のひとり暮らし高齢者世帯等が、家庭内で病気などの緊急事態に陥った際、東京消防庁への登録事業者が行う民間緊急即時通報システムを利用することにより、高齢者の生活の安全を確保し在宅福祉の増進を図ります。

					3か年計画			
				平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
			平成28年3月までに制度 を一部改正	民間委託契約締結	同左	同左		
事業内容 事業量等				利用申請受付開始(制度 拡大周知等) 件数2世帯分	利用申請受付 件数4世帯分	同左 件数6世帯分		
予定事業費	歳入	(千円)	0	44	88	132		
广泛争未复	歳出	(千円)	0	86	172	258		
主な予算事業名				高齢者の住宅福	祉に要する経費	-		

No. 3 アクティブシニア向け講座等の充実(7-2)

定年退職後の健康維持や地域での活動を目指すアクティブシニアを応援するため、趣味などを通じた生きがいづくりのための講座等を 開催し、社会参加等のきっかけづくりを促進します。

◆ 絆 ◆			平成27年度(現況)	3か年計画					
→ 小十 →	▼ 市士 ▼		一成27年及(统元)		平成28年度	平	成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等			中高年向けの講座の充 実 2講座	同左	2講座	同左	2講座	同左 2講座	
予定事業費	歳入	(千円)	10		60		70		70
		(千円)	35		60		80		80
主な予算事業名				生涯学習センターゆとろぎ事業に要する経費					

No. 4 要介護者等の相談支援事業の実施(7-3)

高齢福祉介護課・健康課

地域包括支援センターにおいて、要介護者等の総合相談支援や権利擁護業務等を行います。

♦ 絆 ♦	平成27年度(現況)		3か年計画	
▼ 小十 ▼	一一次27年及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
	総合相談 相談件数 1,821件 平成27年9月現在	同左 相談件数 3,200件	同左 相談件数 3,300件	同左 相談件数 3,300件
事業内容 事業量等	権利擁護業務 講座1回、広報2回	同左 講座1回、広報2回	—	同左 講座1回、広報2回
	地域包括支援センターの 強化策検討	同左	地域包括支援センターの 充実	地域包括支援センターの 強化策検討
予定事業費 歳入(千月	14,541	14,541	19,371	19,371
プ レザネ 質 歳出(千P	18,063	18,063	24,063	24,063
主な予算事業名	(介護保険事業会計)地域包	括支援センターの運営に要する	経費・(介護保険事業会計)高	齢者の権利擁護に要する経費

No. 5 ひとり暮らし高齢者等への訪問事業の実施(7-4)

高齢福祉介護課

友愛訪問員により、ひとり暮らし高齢者等の世帯を定期的に訪問し、安否確認や孤独感の解消を行います。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			十八27十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等			訪問世帯数 138世帯 平成27年11月現在	同左 友愛訪問員 43人 訪問世帯数 150世帯 訪問員の改選 任期H28.4.1~H30.3.31	友愛訪問員43人 訪問世帯数 155世帯	同左 友愛訪問員 43人 訪問世帯数 160世帯 訪問員の改選 任期H30.4.1~H32.3.31
予定事業費	歳入	(千円)	1,230	1,290	1,290	1,290
了是爭未員	歳出	(千円)	2,546	2,583	2,667	2,583
主な予算事業	主な予算事業名		友愛訪問員の活動に要する経費			

No.6 認知症予防事業の実施(7-5)

高齢福祉介護課

認知症予防プログラムの実施や、それを運営する支援者の育成等を行います。

			平成27年度(現況)				3か年計画			
			十成27年及(現流)		平成28年度	平	成29年度(参考)	平	成30年度(参考	考)
			認知症予防プログラム事業 説明会 2回	同左	2回	同左	2回	同左	2回	
			プログラム 3コース計19人	同左	3コース計24人	同左	3コース計24人	同左	3コース計24人	
事業内容 事業量等			ファシリテーター育成事業 2人	同左	3人	同左	3人	同左	3人	
			自主グループへの支援 意見交換の場の提供、ファシ リテーターの派遣	同左		同左		同左		
	歳入	(千円)	797		800		800			800
	歳出	(千円)	911		914		914			914
主な予算事業名		(介護保険事業会計)認知症予防プログラム実施事業に要する経費								

No.7 二次予防事業対象者の把握事業の実施(7-6)

65歳以上の要支援・要介護認定を受けていない高齢者に対し、介護予防に関するチェックリストを郵送し、返信結果を基に、要支援・要介護に陥る可能性の高い高齢者を把握し、介護予防事業等への参加を促します。

			平成27年度(現況)		3か年計画			
			十八八十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容事業量等			対象者調査 発送者11,112人 返信者 9,269人 返信率 83.4% 平成28年1月現在	同左 発送者11,700人 返信者 9,945人 返信率 85%	同左 発送者11,900人 返信者10,115人 返信率 85%	同左 発送者11,900人 返信者10,115人 返信率 85%		
予定事業費	歳入	(千円)	3,870	4,445	4,617	4,617		
了是事未員	歳出	(千円)	4,422		- 1 - 1	-,		
主な予算事業名			(介護保険事業会計)二次予防事業対象者の把握事業に要する経費					

No. 8 地域ケア会議(個別ケア会議、小地域ケア会議、地域ケア推進会議)の開催(7-7)

高齢福祉介護課

個別ケースの検討を通じ、地域課題の抽出や関係者のネットワーク形成、スキルアップを図る「個別ケア会議」、市内を数ブロックに分け、地域の関係者による課題の整理、解決策の検討を行う「小地域ケア会議」、市全体に関わる課題解決のための政策検討等を行う「地域ケア推進会議」を段階的に実施します。

			亚成27年度	主(相:2)	3か年計画					
			平成27年度(現況)		平成28年月	吏	平成29年度(参	考)	平成30年度(参	考)
			個別ケア会議	年10回	同左 年12回		同左 年12回		同左 年12回	
-t- 116 -1 - 1-										
事業内容 事業量等	事業内容				小地域ケア会議	年2回	同左 年2回		同左 年2回	
尹 未里守							地域ケア推進会議		同左	
							年2回		年2回	
予定事業費	歳入	(千円)		451	_	428		428		428
了是爭未負	歳出	(千円)		560		532		532		532
主な予算事業名					(介護保険事業会	会計)地域	或ケア会議に要する	る経費	,	

No. 9 認知症高齢者の早期発見・早期診断の実施(7-8)

高齢福祉介護課

認知症の人と家族が地域で安心して生活できるよう、認知症支援コーディネーターなどの配置により、適切な医療・福祉・介護の支援を受けることができる体制を整え、認知症の早期発見・診断・対応に取り組みます。

		平成27年度(現況)		3か年計画	
		十成2/4及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		認知症支援コーディネーターの配置 1人	同左 1人		地域支援事業における認 知症施策推進事業の推 進
事業内容 事業量等		事業所等へのアンケート の実施	認知症地域支援推進員 の配置 1人	同左 1人	
			地域支援事業における認 知症施策推進事業の検 討	同左	
予定事業費	歳入 (千円)	1,437	1,471	1,471	15,211
」、仁尹未貝	歳出 (千円)	2,941	2,958	_,	20,026
主な予算事業	名	(介護保	険事業会計)地域包括支	え援センターの事務に要	する経費

No. 10 介護予防機能の強化推進事業の実施(7-9)

高齢福祉介護課

「介護予防機能強化支援員」や「生活支援コーディネーター」を配置し、多様な地域資源を取り入れた介護予防事業を企画・検討することで、様々な主体による生活支援サービスを提供します。

		平成27年度(現況)		3か年計画	
		十成27年及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		生活支援コーディネー ターの配置 1人	同左 1人	同左 1人	同左 1人
			介護予防機能強化支援 員の配置 1人	同左 1人	同左 1人
事業内容事業量等			に係る協議体設置	協議体による介護予防・ 日常生活支援に係る事 業の検討 (介護予防・日常生活支 援総合事業の開始)	
予定事業費	歳入(千円)	11	11	11	11
了是事未具	歳出 (千円)	14	14	14	14
主な予算事業	名	(介護保険事業会計)地域包	型括支援センターの事務に要す	する経費・(介護保険事業会計)生活支援体制整備事業費

- 2 安心して暮らせる支えあいのまち
- 1 助けあい支えあう福祉社会の実現
- 8 障害者福祉

基本 方針 障害者福祉についての理解を広め、「共に生きる社会」の実現を目指します。また、障害のある人が、 その人にふさわしい福祉サービスを受けながら、住み慣れた地域で自立した生活ができるよう支援します。

今後の1共に生きる社会づくりの推進方向性2自立に向けた支援の充実

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標		地域活動支援センター「あおば」及び「ハッピーウイング」における相談件数	3,669件 (平成27年12月)	3,430件
	指標2	障害者就労支援センター「エール」における新規就労 者数及び職場定着者数(エール開所以降の累計)	39人/63人 (平成27年12月)	67人/70人

計画事業

No.1 障害者計画及び障害福祉計画の策定及び推進(8-1)

障害福祉課

障害者基本法及び障害者総合支援法に基づき、「障害者計画」と「障害者福祉計画」を一体的に策定し推進します。

		平成27年度(現況)	平成28年度	3か年計画 平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等			同左 障害者計画及び第5期障 害福祉計画策定のため の基礎調査の実施 750 件	同左	障害者計画及び第5期障害福祉計画の推進(平成30年度~平成32年度)
	歳入 (千円)	0	0	0	0
」、	歳出 (千円)	0	200	4,536	0
主な予算事業	名	障	障害者計画及び障害福祉計画の策定に要する経費		

No. 2 高次脳機能障害相談支援事業(8-8)

障害福祉課

高次脳機能障害者及びその家族に対して、相談を実施するとともに、関係機関との連携を図り、適切な支援を提供することで、高次脳機 能障害者の生活を支援します。

			平成27年度(現況)	3か年計画			
			十八八十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容 事業量等				高次脳機能障害者支援 員による相談窓口の設置 月2回×12回/年	同左	同左	
予定事業費	歳入	(千円)	0	216	216	216	
」	歳出	(千円)	0	288	288	288	
主な予算事業名				地域生活支援事	業に要する経費		

No. 3 障害者等民間緊急即時通報システムの導入(8-10)

障害福祉課

既存事業である消防庁方式の緊急通報システムは複数の協力員が必要となっていますが、近所に身寄りや知り合いがいない場合でも 対応可能な民間緊急即時通報システムを新たに導入します。

			3か年計画			
			平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容 事業量等		実施要綱制定	事業開始 1人	同左 1人	同左 1人	
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0	
了	歳出 (千円)	0	43	43	43	
主な予算事業名 障害者の在宅			祉に要する経費			

市内にあるグループホームが、消防法施行令に定める基準の消防用設備等の設置をする場合、その費用の一部を補助します。

		平成27年度(現況)	3か年計画				
		十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容 事業量等		実施要綱制定	事業開始 1施設	同左 2施設			
予定事業費	歳入 (千円)	0	1,450	2,900			
了是爭未員	歳出(千円)	0	2,900	5,800			
主な予算事業	名	障害者福祉施設運営費の助成等に要する経費					

No. 5 相談支援事業(障害者福祉)の実施(8-3)

障害福祉課

地域活動支援センター(あおば、ハッピーウイング)等で、相談支援事業を行います。

◆ 絆 ◆		平成27年度(現況)			3か年計画	
▼ 小士 ▼		一八八十尺(坑儿)	平成28年月	度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		相談支援専門員による相 談				
事業内容 事業量等		「あおば」相談件数 853件 平成27年12月現在	同左 1,420件		同左 1,430件	同左 1,440件
		「ハッピーウイング」相談件数 2,816件 平成27年12月現在	同左 2,920件		同左 2,930件	同左 2,940件
予定事業費 歳.	入(千円)	4,540		4,181	4,18	
了	出(千円)	22,884		22,986	22,98	6 22,986
主な予算事業名			障害者福祉	止施設の	運営に要する経費	

No.6 障害者就労支援事業の実施(8-5)

障害福祉課

就労支援センター(エール)で、障害のある人に対して、職業相談、職場定着支援、自立生活支援などの事業を行い、一般企業等への就労を支援します。

		平成27年度(現況)		3か年計画				
		十八八十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
		就労面と生活面の支援を 一体的に実施	同左	同左	同左			
事業内容	惠業协交		地域開拓促進コーディ ネーターの配置 1人	同左 1人	同左 1人			
事業量等		登録者数 108人 相談件数 1,900件 新規就職者数 4人 職場定着者数 63人 平成27年12月現在	同左 105人 同左 2,100件 同左 7人 同左 64人	同左 110人 同左 2,200件 同左 8人 同左 68人	同左 112人 同左 2,250件 同左 9人 同左 69人			
予定事業費	歳入(千円	,	11,125	,				
, 之于木良	歳出(千円	20,322		22,251	22,251			
主な予算事業	名		障害者福祉施設の運営に要する経費					

No.7 地域自立支援協議会の運営(8-2)

障害福祉課

地域の障害者福祉関係者による連携及び支援のための協議を行うため、地域自立支援協議会の体制を充実します。

♦ 絆 ♦	平成27年度(現況)	3か年計画					
▼ 小士 ▼	一个成27年及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
	地域自立支援協議会及 び専門部会の開催	同左	同左	同左			
事業内容 事業量等	協議会 2回 相談支援部会 3回 就労支援部会 3回 権利擁護部会 2回						
予定事業費 歳入(千円		0	0	0			
歳出 (千円	154			154			
主な予算事業名		地域生活支援事業に要する経費					

No. 8 障害児支援事業の実施(8-4)

福祉センター(青い鳥)で、障害のある就学児童に対して日中活動事業を行います。また、障害のある幼児に対して療育訓練事業を行います。

			平成27年度(現況)	3か年計画						
			十八27十尺(坑儿)		平成28年度	平成29年	度(参考)	平月	以30年度(参	参考)
			障害児に対する日中活動 事業	同左		同左		同左		
事業内容	事 果 内谷		幼児部在籍者数 12人	同左	12人	同左 13人		同左	13人	
事業量等			就学児童部在籍者数 32人	同左	33人	同左 33人		同左	33人	
			平成27年12月現在							
	歳入	(千円)	8,506		7,779		7,779			7,779
了 是 爭未負	歳出	(千円)	19,738		16,608		16,608			16,608
主な予算事業	名		障害者福祉施設の運営に要する経費							

No. 9 障害者就労継続支援事業の実施(8-6)

障害福祉課

福祉センター(いちょう)で、障害のある人に対して福祉的就労の場を提供します。また、社会福祉法人等が行う福祉的就労を支援します。

			平成27年度(現況)		3か年計画				
			十成27年度(玩儿)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(:	参考)
			障害者就労継続支援B型 事業「いちょう」在籍者35	同左	35人	同左 35人		同左 35人	
事業内容	事業内容 事業量等		平成27年12月現在						
尹未里守			事業者への情報提供及 び工賃アップのための支 援	同左		同左		同左	
予定事業費	歳入	(千円)	39,562		39,451		39,451		39,451
了是爭未貝	歳出	(千円)	57,623		61,162		61,162		61,162
主な予算事業	名		障害者福祉施設の運営に要する経費						

No. 10 手話通訳者養成研修事業の実施(8-7)

障害福祉課

日常会話程度の手話表現技術を習得した手話奉仕員を養成するための研修を実施し、聴覚障害者等の日常生活や社会生活の質の向上を支援します。

◆ 絆 ◆	平成27年度(現況)	3か年計画			
▼ 小十 ▼	一次27年及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容	手話通訳者養成研修の 実施	研修内容の充実	同左	研修内容の充実	
事業量等	1回2時間×12回/年	1回2時間×24回/年	同左	1回2時間×40回/年	
予定事業費 歳入(千	円) 214	526	526	877	
歳出 (千	円) 286	702	702	1,170	
主な予算事業名		地域生活支援事業に要する経費			

No. 11 2020年東京オリンピック・パラリンピックに関する事業の推進(8-11)

企画政策課・スポーツ推進課・障害福祉課・産業課 ・学校教育課・生涯学習センターゆとろぎ

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、市民スポーツ実施率の向上、地域経済の活性化、多文化共生への理解促進等を図り、次世代へそのレガシーを継承するため、西多摩地域の自治体と連携し、海外選手団の事前キャンプ地、応援団等の滞在地、観光地及び試験関連として選ばれるための事業を推進します。

地、観光地及ひ訪問地とし	ノ(選問	よれるに	(め)の事果を推進しより。	ı.			
◆ 絆 ◆			平成27年度(現況)	3か年計画			
▼ #∓ ▼			十八27十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
			気運醸成事業 6回	同左 2回	同左 2回	同左 2回	
	事業内容 事業量等		検討委員会設置	検討委員会 4回	同左 4回	同左 4回	
事業内容			基本方針の検討	基本方針の策定			
			事前キャンプ誘致に向け た各施設の調査	事前キャンプ等誘致事業	同左	同左	
				外国人観光客等誘致事 業	同左	同左	
マウ市米弗	歳入	(千円)	3,000	5,000	5,000	5,000	
予定事業費	歳出	(千円)	6,000	10,000	10,000	10,000	
主な予算事業	名		オリンピック・パラリンピックに要する経費				

- 2 安心して暮らせる支えあいのまち
- 1 助けあい支えあう福祉社会の実現
- 9 生活福祉

基本 生活に困難を抱える人のために、多様なセーフティ・ネットを活用し、生活の安定と自立の促進に向けた支援を推進します。

今後の 1 生活の安定と自立に向けた支援 方向性

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標	指標1	就労指導による就労件数	9件 (平成27年12月)	10件

計画事業

No. 1 生活保護業務年金調査員の配置(9-3)

社会福祉課

障害年金及び老齢年金の受給資格が把握できていない生活保護受給者について、その受給資格の確認から受給手続きに至る支援を 行うため、年金制度に精通した専門職員を配置して適正な制度運用を図ります。

			平成27年度(現況)		3か年計画				
			十八乙/十尺(玩沉)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容 事業量等			年金調査員の配置 月4日 6時間/日 年金受給資格確認 裁定請求支援 職員への研修	同左 月2		同左 月2日 6時間/日 平成29年度で事業終了			
予定事業費	歳入	(千円)	36	0	183	183			
また。		(千円)	48	30	245	245			
主な予算事業	名				生活保護対策に要する経費				

No.2 生活保護受給者の就労指導事業の実施(9-1)

社会福祉課

生活保護受給者に対し、ケースワーカーや就労支援員による就労指導を実施します。

			平成27年度(現況)		3か年計画		
			十八27十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
			就労支援員の配置	同左	同左	同左	
事業内容 事業量等			就労件数 9件 平成27年12月現在	就労件数 10件	就労件数 10件	就労件数 10件	
予定事業費	歳入	(千円)	1,270	1,300	1,300	1,300	
了是事未复	歳出	(千円)	1,694	1,734	1,734	1,734	
主な予算事業名			生活保護対策に要する経費				

No. 3 生活保護受給者への面接相談員の配置(9-2)

社会福祉課

生活保護受給者の急増に対応するため、国の強化事業を活用し、専任の面接相談員を配置して、適正な制度運用を図ります。

			平成27年度(現況)	3か年計画				
			十八27年及(坑九)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
			面接相談員の設置による 制度運用	同左		同左	同左	
事業内容 事業量等			面接相談員 1人	同左	1人	同左 1人	同左 1人	
マウ市来弗	歳入	(千円)	2,169		2,169	2,169	2,169	
予定事業費	歳出	(千円)	2,892		2,892	2,892	2,892	
主な予算事業名			生活保護対策に要する経費					

社会福祉課

No. 4 生活困窮者自立支援事業の実施(9-4) 社会福祉課 生活困窮者自立支援法の施行に伴い、自立相談支援事業及び住居確保給付金の支給を行います。また、必須事業の実施状況を踏まえ、任意事業の実施について検討します。

			平成27年度(現況)			3か年計画	
			十成2/4及(現流)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等			生活困窮者自立支援法 に基づく事業の実施 自立相談支援事業 住居確保給付金の支給 5件 平成27年12月現在 任意事業の実施検討	同左同左		同左 任意事業の実施及び実	同左
			は心争未の大心快的	ij		施検討	IH/4L
予定事業費	歳入	(千円)	7,611		5,995	5,907	5,907
歳出 (千円)		10,149		7,994	7,876	7,876	
主な予算事業名			生活困窮者自立支援事業に要する経費				

2 安心して暮らせる支えあいのまち1 助けあい支えあう福祉社会の実現

10 社会保険

基本 方針 国民全体の支えあいに基づき、介護サービス給付を行うための介護保険や、医療保険給付を行うための国民健康保険を適正に運営します。また、高齢期の生活を支えるため、国民年金制度の趣旨普及と加入促進を図ります。

今後の 方向性

- 介護保険事業の運営
- 2 国民健康保険事業の運営
- 3 国民年金制度の周知・加入促進

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標	指標1	地域密着型サービス施設整備数	3事業所 (平成27年度)	4事業所
	指標2	国民健康保険税の収納率(現年度分)	90.7% (平成26年度)	90.0%

計画事業

No. 1 高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の策定及び推進(10-1)

高齢福祉介護課

平成30年度から平成32年度までの「高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画」を策定します。

			平成27年度(現況)	平成28年度	3か年計画 平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			高齢者福祉計画及び第6 期介護保険事業計画の 推進(平成27年度〜29年 度)		同左	高齢者福祉計画及び第7 期介護保険事業計画の 推進(平成30年度~32年 度)
事業内容 事業量等				施	高齢者福祉計画及び第7 期介護保険事業計画の 策定(平成30年度~32年 度)	
				審議会公募委員の選定	審議会 7回予定	
	歳入	(千円)	0	0	0	0
广泛节木貝	歳出	(千円)	0	446	-,	
主な予算事業	名		高齢者	福祉計画及び介護保険	事業計画等の策定に要す	する経費

No. 2 データヘルス計画の策定及び推進(10-10)

市民課·健康課

データヘルス計画を策定し、市民の健康増進や医療費削減に努めます。

		平成27年度(現況)	3か年計画				
			平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
			データヘルス計画の策定	データヘルス計画の見直	データヘルス計画の推進		
事業内容				L			
事業量等							
	歳入 (千円)	0	0	0	0		
了 化争未 其	歳出 (千円)	0	4,212	0	0		
主な予算事業	名	(国	民健康保険事業会計)保健衛生諸費に要する経費				

保険者として、地域密着型サービス事業者等への実地指導などを実施し、介護サービスの適正化を推進します。

			ज क्षेत्र	生年(担治)		3か年計画							
			十八八乙	平成27年度(現況)		平成28年度 平成29年度(参考			考)	平成30年度(参考)			
事業内容 事業量等		実地指導	5事業所	同左	5事業所		同左	5事業所		同左	5事業所		
	歳入	(千円)		261			261			261			261
了是爭未貝	歳出	(千円)		324		;	324			324			324
主な予算事業名			介護給付適正化事業に要する経費										

No. 4 国民健康保険税の適正化(10-4)

市民課

国民健康保険運営協議会の意見を聴きながら毎年度、国民健康保険税の適正化を検証します。

			平成27年度(現況)	3か年計画					
				平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
事業内容 事業量等			国民健康保険運営協議 会による保険税適正化の 検討 協議会:年6回	同左 協議会:年4回		同左 協議会:年4回			
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0			
了是爭未其	歳出	(千円)	751	506	743	506			
主な予算事業名			(国民健康保険事業会計) 運営協議会に要する経費						

No. 5 国民健康保険税の収納率向上(10-5)

納税課

国民健康保険税の未納者への早期対応等を通じて収納率の向上に努めます。

		平成27年度(現況)	3か年計画					
		十八八十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
		現年度分未納者対策の 推進による新たな滞納繰 越の抑制	同左	同左	同左			
事業内容 事業量等		滞納処分強化による滞納 繰越額の圧縮	同左	同左	同左			
		現年度収納率90.3%	現年度収納率91.0%					
	歳入(千円)	0	0	0	0			
了是爭未良	歳出 (千円)	0	0	0	0			
主な予算事業	名		国保税収納事業	際に要する経費				

No.6 医療費の適正化(10-6)

市民課

診療報酬明細書等の点検を強化します。また、ジェネリック医薬品の使用を促進します。

						ᅆᄼᄼᆋᇒ		
			平成27年度(現況)	3か年計画				
			十成27年及(死况)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
			診療報酬明細書等の点 検委託	同左		同左	同左	
事業内容 事業量等			ジェネリック医薬品切り替えによる負担差額通知の 発送 年3回通知	同左	年3回通知	同左 年3回通知	同左 年3回通知	
予定事業費	歳入	(千円)	0		0	C	0	
了是事未具	歳出	(千円)	6,042		6,034	6,034	6,034	
主な予算事業名			(国民健康保険事業会計)	給付	事務に要する経費・(国	国民健康保険事業会計)(保健衛生諸費に要する経費	

第2期特定健康診査・特定保健指導実施計画(H25~H29)に基づき、受診率の向上に努めます。

					-,			
			平成27年度(現況)		3か年計画			
			十八27千尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
			第2期特定健康診査・特 定保健指導実施計画の 推進	同左	同左 第3期特定健康診査・特 定保健指導実施計画の 策定	第3期特定健康診査・特 定保健指導実施計画に おいて検討		
事業内容 事業量等			• • • • • •		特定健康診査 受診者 5,367人、受診率46% 平成27年12月現在	同左 受診者6,888人、受診率 56%	同左 受診者7,361人、受診率 60%	
			特定保健指導 受診者0 人、受診率0%	同左 受診者454人、受診率50%	同左 受診者582人、受診率60%			
			休日における集団健診の 実施 52人	同左 52人	同左 52人			
マウ市業典	歳入	(千円)	24.175	23.603	24.547	24,547		
	歳出	(千円)	59,638	,	65,388	-		
主な予算事業	名		(国民健康保険事業会計)	特定健康診査に要する経費	・(国民健康保険事業会計)	特定保健指導に要する経費		

No. 8 国民年金制度の周知・加入促進(10-9) 市民調 広報紙、市公式ウェブサイト及び出前講座を活用し、国民年金制度の趣旨普及に努めます。また、年金相談員による相談事業を実施し ます。

			平成27年度(現況)				3か年計画		
			一块27千皮(玩儿)		平成28年度	平成	29年度(参考)	平成30年月	度(参考)
			広報紙・市公式ウェブサイトによる周知	同左		同左		同左	
事業内容 事業量等			年金相談員による相談事 業 週3回 613件 平成27年12月現在	同左	週3回	同左;	週3回	同左 週3回	
予定事業費	歳入	(千円)	1,583		1,655		1,655		1,655
」		(千円)	1,583		1,655		1,655		1,655
主な予算事業		(年金総務費)一般事務に要する経費							

- 2 安心して暮らせる支えあいのまち
- 2 安心を支える健康づくりと保健・医療の充実
- 11 保健 医療

基本 だれもが生涯にわたり健康に暮らせるよう、健康づくりへの自主的な取組みを促します。また、必要な 方針 ときには質の高い医療が受けられるよう、地域の医療提供体制の充実を支援します。

今後の 方向性 1 健康づくり意識の高揚

2 健康診査の充実

3 医療連携体制の充実

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
	指標1	「はむら健康の日」「健康フェア」の参加人数	4,430人 (平成27年度)	5,300人
目標指標 指標3	指標2	がん検診の受診率(対象人口率調査に基づく受診率)	16.5% (平成27年12月)	17.2%
	指標3	3~4か月児健診の受診率	96.4% (平成28年1月)	98%
	指標4	平日夜間急患センターの利用者数	477人 (平成27年12月)	1,300人

計画事業

No.1 健康はむら21の推進(11-1)

健康課

健康増進法に基づき、市民の健康づくりを推進するため、第二次健康増進計画として健康はむら21第二次計画を推進します。

		平成27年度(現況)	3か年計画				
		一一次27千及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容 事業量等		健康はむら21第二次計 画の推進(平成27年度~ 36年度)	同左	同左	同左		
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0		
了是爭未貝	歳出(千円)	0	0	0	0		
主な予算事業	名	保健衛生事務に要する経費					

No. 2 妊婦健康診査及び新生児訪問指導の充実(11-10)

健康課

妊娠中から産後における健康診査や訪問指導を行い、母体の心身の健康管理や子どもの健やかな発育を支援します。

▲ 創生 ▲	● 創生 ●		平成27年度(現況)	3か年計画				
		十成27千及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
事業内容 事業量等			延受診者2,279人	妊婦健康診査の検査項目の追加 HIV検査・子宮頸がん検診	妊婦健康診査の実施	同左		
予定事業費	歳入	(千円)	7,000	9,000	0	0		
了是事未具	歳出	(千円)	32,772	40,601	40,601	40,601		
主な予算事業	<u>—</u> 名			母子保健指導に要する経費				

No. 3 はむら健康の日・健康フェアの実施(11-2)

健康課

健康づくり推進員等との連携により、健康づくりの意識啓発を図るイベントを実施します。

			平成27年度(現況)	3か年計画					
			十八八十及(現沈)		平成28年度	平	成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容			はむら健康の日 1回2,904人	同左	1回3,150人	同左	1回3,200人	同左 1回3,200人	
事業量等			健康フェア 1回1,526人	同左	1回3,100人	同左	1回3,200人	同左 1回3,200人	
	歳入(千	千円)	821		827		827		827
」	歳出(千	千円)	1,475		1,445		1,445	1	,445
主な予算事業名			地域健康づくりに要する経費・健康フェアに要する経費、保健衛生事務に要する経費						

関係団体と連携して、保健・栄養などの学習と運動を組み合わせた健康づくりのための講座等を実施します。

			平成27年度(現況)	3か年計画						
			一成27年及(统元)		平成28年度	平	成29年度(参考)	平月	成30年度(参考)	
事業内容			健康づくり教室 1回20人	同左	1回20人	同左	1回20人	同左	1回20人	
事業量等			健康・スポーツフォーラム 1回150人	同左	1回150人	同左	1回150人	同左	1回150人	
	歳入	(千円)	12		12		12			12
了	歳出	(千円)	88		62		62			62
主な予算事業	名		健康・体力づくりに要する	経費	•健康教育•健康相	淡に要	とする経費、地域健康	東づくり	事業に要する経	費

No. 5 30歳・35歳健康診査の実施(11-9)

健康課

30歳と35歳の市民の方で、健康診査を受診する機会がない方を対象に、生活習慣病に着目した節目の健康診査を実施します。

			平成27年度(現況)	3か年計画					
					平成28年度	平原	成29年度(参考)	平成30年度	(参考)
事業内容 事業量等			30歳・35歳健康診査の実施 受診者数 200人 平成28年1月現在 受診者130人	同左	150人	同左	150人	同左 150人	
予定事業費	歳入	(千円)	1,197		733		733		733
1 元 于 未 貝	歳出	(千円)	1,856		1,471		1,471		1,471
主な予算事業名		成人健康診査に要する経費							

No. 6 ヘルスアップ健診の実施(11-3)

健康課

40歳以上を対象に、特定健康診査とあわせてフォローアップ健診を実施します。

			平成27年度(現況)	3か年計画				
			十成27千及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容 事業量等				同左 受診者数 10,767人	同左 受診者数 11,090人	同左 受診者数 11,090人		
予定事業費	歳入	(千円)	24,000	28,000	0	0		
了是事未具	歳出	(千円)	28,527	32,604	32,604	32,604		
主な予算事業名			ヘルスアップ健診(いきいきしあわせ健診)事業に要する経費					

No. 7 乳幼児健診の実施(11-5)

健康課

3か月から3歳までの乳幼児を対象に定期健診を実施し、必要に応じて経過観察を行います。

● 創生 ●		平成27年度(現況)	3か年計画					
			十成27年及(统元)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容 事業量等			乳幼児健診 3〜4か月健診の受診率 対象309人 受診298人 受診率96.4% 平成28年1月現在	同左	98.0%	同左 98.0%	同左 98.0%	
	歳入	(千円)	2,415		2,323	2,323	2,323	
1 化甲木貝	歳出	(千円)	13,336		14,270	14,270	14,270	
主な予算事業名				乳幼児健康診査に要する経費				

ポリオ、BCGなどの各種疾病を予防するための接種を行います。

			平成27年度(現況)	3か年計画				
				平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容 事業量等			定期(A類疾病)13種			同左 定期(A類疾病)13種 定期(B類疾病)2種 任意1種		
	歳入	(千円)	35,041	36,658	11,658	11,658		
了是爭未貝	歳出	(千円)	139,995	139,902	139,902	139,902		
主な予算事業名			予防接種事業に要する経費					

No. 9 がん検診の拡充(11-8)

健康課

がんを早期に発見するため、実施体制、対象者、受診指導などの内容を見直し、がん検診の受診率の向上に努めます。また、受診の機会を増やすため、休日に乳がんの集団検診を実施します。

			平成27年度(現況)		3か年計画		
				平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容 事業量等			乳がんの集団検診の実	同左 受診率:18.0%(全体平 均)		同左 受診率:18.2%(全体平 均)	
予定事業費	歳入	(千円)	3,993	8,444	444	444	
了是爭未貝	歳出	(千円)	46,014	43,479	43,889	44,303	
主な予算事業名			がん早期発見健康診査に要する経費				

No. 10 特定不妊治療費の助成(11-11)

健康課

不妊治療に係る経済的負担の軽減のため、特定不妊治療費の一部を助成します。

▲ 創生 ▲	● 創生 ●		平成27年度(現況)	3か年計画			
			十成27千皮(死儿)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等			特定不妊治療費助成の 実施 平成27年12月現在 交付決定件数16件	同左		同左	同左
予定事業費	歳入	(千円)	0		0	0	0
了是事未具	歳出	(千円)	2,500		2,500	2,500	2,500
主な予算事業名			母子保健指導に要する経費				

No. 11 災害時医療救護体制の構築(11-12)

健康課·危機管理課·防災安全課

災害時の医療救護体制を構築するため、関係機関との連携会議等を開催し、医療救護活動が円滑に行えるよう体制の整備を図ります。

♦ # ♦		亚戊07年度(理治)		3か年計画	
▼ #∓ ▼		平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		西多摩保健医療圏地域 災害医療連携会議及び 羽村市医師会との連携 及び推進	同左	同左	同左
事業内容 事業量等		ター、薬品卸売業者との	災害薬事コーディネー ター、薬品卸売業者との 連携体制の検討及び推 進	同左	同左
			バルーン投光機の設置	災害時医薬品の整備検 討 連絡体制、通信手段の検	災害時医薬品の整備
				討及び推進	
予定事業費 歳入	(千円)	0	0	0	_
	(千円)	0	349	570	_
主な予算事業名			保健センターの施設総	推持管理に要する経費	

3 ふれあいと活力のあふれるまち

1 ともにつくる住みよい地域社会の実現

12 市民活動

基本 町内会・自治会、ボランティア・サークルなどの市民活動団体、NPO法人などの自立した活動や相互 の連携を支援し、ふれあいや助けあいが日常的に行われる活気ある地域社会をつくっていきます。

今後の 1 地域コミュニティの振興 方向性 2 市民活動の促進

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
	指標1	町内会・自治会への加入率	40.2% (平成27年4月)	50%
目標指標	指標2	集会施設・学習等供用施設の利用率(稼働率)	63.3% (平成27年度)	70.0%
	指標3	市民活動団体数	176団体 (平成27年12月)	200団体
	指標4	市民活動団体の協働事業数	72件 (平成26年度)	60件

計画事業

No.1 市民活動基本計画の策定及び推進(12-8)

地域振興課

市民活動の実情に応じた支援を総合的に展開するため、市民活動基本計画を策定し、更なる推進を図ります。

◆ 絆 ◆	平成27年度(現況)		3か年計画				
▼ #† ▼	一块27年及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
事業内容 事業量等	市民活動基本計画の検 討	市民活動基本計画の策 定	市民活動基本計画の推 進 	同左			
	千円)	0 0	0	0			
歳出(千円)	0 96	0	0			
主な予算事業名		市民活動の推進に要する経費					

No. 2 町内会・自治会活動の支援(12-1)

地域振興課·建築課

町内会・自治会の加入率向上に向け、活動内容の紹介や自主的な活動の充実のための支援を行います。

♦ 絆 ♦		平成27年度(現況)	3か年計画		
▼ ホ+ ▼		十成27年及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		町内会・自治会への助成	同左	同左	同左
事業内容 事業量等		町内会・自治会の加入促 進への支援	同左	同左	同左
			同左 稼働率70.0%	同左 稼働率70.0%	同左 稼働率70.0%
予定事業費	入 (千円)	6,300	6,300	6,300	,
。	出(千円)	55,679	,	55,876	,
主な予算事業名 町内会・自治			合会の振興に要する経費	・集会施設の管理運営	こ要する経費

市民活動センターを拠点に、市民の公益活動やコミュニティ活動を支援するとともに、行政との協働事業を展開します。

♦ 絆 ♦	平成27年度(現況)	3か年計画			
▼ ボナ ▼	十成27年度(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
	市民活動団体等の把握 と活動情報等の発信	同左	同左	同左	
事業内容	市民との協働事業 72件	同左 72件	同左 72件	同左 72件	
事業量等	市民活動情報紙「きずな」 の発行 6回	同左 6回	同左 6回	同左 6回	
	0		0	0	
予定事業費 歳出(千円歳出(千円		1,487	1,437	1,437	
主な予算事業名	市民活動の推進に要する経費				

No. 4 市民活動団体連携協議会の設置・運営(12-7)

地域振興課

市民活動団体やNPO法人、企業等との連携による社会貢献活動や公益活動を促進していくため、関係団体による協議会を設置し、運営します。

◆ 絆 ◆	平成27年度(現況)	3か年計画		
▼ 小士 ▼	一块27年及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等	市民活動団体連携協議 会の仕組みの研究と検 討 社会貢献活動や公益活 動を行う団体の情報交換 会1回	市民活動団体連携協議 会の設立と運営 同左 1回	市民活動団体連携協議会の運営	同左
予定事業費 歳入(千	円)	0	0	0
上野米貝 歳出(千	円)	0	0	0
主な予算事業名		市民活動の推進に要する経費		

No. 5 協働事業の市民提案制度の実施(12-6)

地域振興課

市民活動団体が自ら企画、実施する協働事業の提案を募集し、官民で練り上げたうえで、社会貢献活動や公益活動として実施します。

◆ 絆 ◆		平成27年度(現況)	3か年計画			
→ #+ →		一次27年及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容 事業量等		市民提案制度の調査・研究、仕組みづくり	市民提案制度の運用、協 働事業の実施	同左	同左	
予定事業費	歳入(千	円)	0	0	0	
プレザネ貝 歳出 (千円)		円)	1,253	1,253	1,253	
主な予算事業	名	市民活動の推進に要する経費				

No.6 地域入門講座・地域リーダー養成講座等の実施(12-2)

地域振興課

定年退職者の地域活動への参加を促していくため、各種講座等を実施します。

♦ # ♦		平成27年度(現況)	3か年計画		
▼ #† ▼		十成27年及(玩加)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等		市民活動(NPO)講座・ボ ランティア講座等の実施 3回	同左 3回	同左 3回	同左 3回
予定事業費	歳入(千F		0	0	0
	歳出(千F	75			75
主な予算事業	名		市民活動の推進に要する経費		

NPO法人や市民活動団体の設立や活動を支援します。

◆ 絆 ◆	平成27年度(現況)	3か年計画			
▼ ホ+ ▼	十成27年及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
	設立相談と情報提供	同左	同左	同左	
事業内容	市内のNPO法人数 14団体	同左 15団体	同左 15団体	同左 16団体	
事業量等	市民活動センター登録の 市民活動・ボランティア団 体数176団体 平成27年12月現在	同左 200団体	同左 200団体	同左 200団体	
表定事業費 歳入(千円)		0	0	0	
歳出(千円)	0	1 0	1 0	1 0	
主な予算事業名	市民活動の推進に要する経費				

No.8 東日本大震災復興支援・防災意識の啓発(12-9)

企画政策課·広報広聴課·職員課·危機管理課·産業課

東日本大震災の被災地支援や記憶の風化の防止、市民の防災意識の高揚を図る事を目的に、多様な主体と協力し、防災週間や夏まつり等での被災地支援事業を展開します。

		平成27年度(現況)	3か年計画			
▼ #∓ ▼		十成27年及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
		被災地支援団体への支 援	同左	同左	同左	
		福島復興応援キャンペー ン	同左	同左	同左	
声类内容		義援金の募集	同左	同左	同左	
事業内容 事業量等		防災週間 900人	同左 900人	同左 900人	同左 900人	
		復興応援ブースの設置 夏まつり・産業祭	同左	同左	同左	
			被災地職員派遣	同左	同左	
マウェ 要 歳入	、(千円)	0	0	0	0	
予定事業費 歳出		625	610	610	610	
主な予算事業名			災害対策に要する経費			

3 ふれあいと活力のあふれるまち

1 ともにつくる住みよい地域社会の実現

13 共生社会

基本 多様な価値観や文化を持った市民だれもが、性別や国籍などに関わらず、お互いを尊重しあい、地域で 方針 ともに生きる社会を目指します。

1 人権尊重の推進 **今後の** 2 男女共同参画の推進

方向性 3 多文化共生の推進

4 世界平和思想の趣旨普及

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
	3 - 1.3	審議会等への女性の参画比率	33.0% (平成27年9月)	40%
目標指標	指標2	外国人市民への日本語ボランティア団体数	3団体 (平成27年度)	6団体
	指標3	平和の企画展入場者	937人 (平成27年度)	1,000人

計画事業

No. 1 男女共同参画の推進(13-4)

企画政策課

男女共同参画の考え方が市民や地域、企業等に浸透するよう、啓発活動を実施します。

				3か年計画		
◆ 絆 ◆ ● 創生 ●		平成27年度(現況)	 平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
		男女共同参画基本計画 の推進	同左	同左	同左	
		次期基本計画の検討	次期基本計画の検討・策 定	次期基本計画の推進	同左	
		意識啓発事業 3回	同左 3回	同左 3回	同左 3回	
事業内容		女と男、ともに織りなす フォーラム 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回	
事業量等		男女共同参画研修会 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回	
		男女共同参画推進会議 5回	同左 5回	同左 5回	同左 5回	
		審議会等への女性参画 比率33.0% 平成27年9月現在	審議会等への女性参画 比率40.0%		審議会等への女性参画 比率40.0%	
	歳入(千円)	0	0	0	0	
	歳出 (千円)	1,279		1,326	1,326	
主な予算事業名			男女共同参画社会の推進に要する経費			

No. 2 世界平和思想の趣旨普及(13-7)

戦争の悲惨さと平和の大切さを普及していくため、戦争に関する資料展の開催や平和啓発施設見学会の実施、広報活動等を通じた啓 発事業を行います。

20 P. A. C.					
		平成27年度(現況)		3か年計画	
		十成27年及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		戦後70周年平和啓発事 業			
		平和の企画展 937人	同左 1,000人	同左 1,000人	同左 1,000人
事業内容	事業内容 事業量等		同左 200人	同左 200人	同左 200人
事業量等			同左 35人	同左 35人	同左 35人
		平和フォーラム 881人			
		戦争関連資料の収集	同左	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
了是尹未其	歳出 (千円)	2,130	571	571	571
主な予算事業	名	平和事業に要する経費			

No. 3 人権に関する意識啓発(13-1)

総務課·広報広聴課

人権週間等にあわせて人権作文の募集、人権講演会などを実施し、市民の意識啓発に努めます。

	平成27年度(現況)		3か年計画	
	十成27年及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
	人権週間に合わせパネ ル展等 250人	同左 230人	同左 230人	同左 230人
	「人権の花」運動 小学校2校	同左 小学校2校	同左 小学校2校	同左 小学校2校
	人権作文コンテスト 中学校3校	同左 中学校3校	同左 中学校3校	同左 中学校3校
事業内容 事業量等	子どもからの人権メッセージ発表会 参加児童数:2,092人 代表発表者数:23人 観覧者数:412人			
		西多摩子どもからの人権 メッセージ・中学生人権作 文発表会 小中学校各1校		同左 小中学校各1校
	1.040	40	40	40
予定事業費 歳入 (千円) 歳出 (千円)	1,243 1,273		40 70	40 70
主な予算事業名	庶務事務	こ要する経費・地域人権	啓発活動活性化事業に	

No.4 人権教育の推進(13-2)

学校教育課

小中学校における人権教育を推進します。

			3か年計画			
		平成27年度(現況)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		人権教育推進委員会の 開催 7回			同左 7回	同左 7回
事業内容 事業量等		指導計画や指導資料をも とに授業実践	同左		同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	0		0	0	0
了是爭未員	歳出 (千円)	60		60	60	60
主な予算事業	名		教育研究・教育指導に要する経費			

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に多文化共生の理解を促進するため、講座や交流事業、相談事業を実施します。

◆ 絆 ◆			平成27年度(現況)		3か年計画				
▼ ホナ ▼		十成27千皮(死儿)	平月	或28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
事業内容事業量等			世界の文化講座等 1回	同左 1回		同左 1回	同左 1回		
予定事業費	歳入	(千円)	0		0	0	0		
了是爭未良	歳出	(千円)	15		15	15	15		
主な予算事業名		市民活動の推進に要する経費							

No. 6 外国人市民への日本語指導等の支援(13-6)

地域振興課 · 広報広聴課

外国人市民を対象に、日本語指導や市民生活に必要なルール説明等を行う市民ボランティア活動や、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に来日する外国人観光客等に案内などのおもてなしを行う市民ボランティア活動を支援します。

◆ 絆 ◆			平成27年度(現況)				3か年計画		
→ ボナ →	* # -				平成28年度	平	成29年度(参考)	平月	成30年度(参考)
事業内容 事業量等			市民ボランティアによる日本語指導、日本文化の普及 3団体	同左	6団体	同左	6団体	同左	6団体
			外国語による広報紙など の発行 24回	同左	24回	同左	24回	同左	24回
	歳入	(千円)	0		0		0		
	歳出	(千円)	0		0		0		
主な予算事業名			市民活動の推進に要する経費						

No.7 東日本大震災復興支援・防災意識の啓発(13-9)

企画政策課 · 広報広聴課 · 職員課 · 危機管理課 · 産業課

東日本大震災の被災地支援や記憶の風化の防止、市民の防災意識の高揚を図る事を目的に、多様な主体と協力し、防災週間や夏まつり等での被災地支援事業を展開します。

		3か年計画				
◆ 絆 ◆	平成27年度(現況)					
V 41 V	1 770=7 1 22 (3000)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
	被災地支援団体への支援	同左	同左	同左		
	福島復興応援キャンペーン	同左	同左	同左		
事类内 索	義援金の募集	同左	同左	同左		
事業内容 事業量等	防災週間 900人	同左 900人	同左 900人	同左 900人		
	復興応援ブースの設置 夏まつり・産業祭	同左	同左	同左		
		被災地職員派遣	同左	同左		
	(千円) 0	0	0	0		
	(千円) 625	610	610	610		
主な予算事業名		災害対策に要する経費				

3 ふれあいと活力のあふれるまち

1 ともにつくる住みよい地域社会の実現

14 防災

基本 自助・共助・公助による防災体制の整備を進め、災害に強いまちを創り、市民生活の安全と安心の確保 方針 に努めます。

今後の1防災体制・設備の充実方向性2消防体制・設備の充実

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
	3 11 113	防災訓練の参加者数	6,890人 (平成27年度)	8,000人
目標指標	指標2	市内の火災発生件数	31件 (平成27年)	20件以下
	指標3	消防団員数	190人 (平成27年度)	200人

計画事業

No. 1 地域防災計画の見直し・推進(14-1)

危機管理課 防災安全課

市区域内の状況、法令改正や東京都地域防災計画の修正等に応じた計画の見直しを行い、計画に基づく防災対策を推進します。

◆ 絆 ◆		平成27年度(現況)		3か年計画	
▼		十成27年及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		防災会議 2回	同左	同左	同左
		地域防災計画の修正・推 進	地域防災計画の見直し・ 推進	同左	同左
事業内容 事業量等	事業内容 事業量等		同左	同左	同左
		地域防災計画職員行動 マニュアルの見直し	地域防災計画職員行動 マニュアル修正		
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
了是事未其	歳出(千円)	970	418	418	418
主な予算事業	主な予算事業名		防災会議に要する経費	防災対策に要する経費	

No. 2 事業継続計画(地震編)の策定(14-2)

危機管理課 防災安全課

震災時における対応に加え、被災した中においても市役所業務を継続するための事業継続計画(地震編)を策定します。

			平成27年度(現況)	3か年計画				
			十成27千度(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容			事業継続計画地震編の 調査・研究	同左	事業継続計画地震編の 策定・推進	事業継続計画地震編の 見直し・推進		
		策定スケジュールの検討	検討委員会等					
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0		
7	歳出	(千円)	0	0	0	0		
主な予算事業名			災害対策に要する経費					

No. 3 国民保護計画の変更(14-15)

危機管理課

国民の保護に関する基本指針や東京都国民保護計画の変更及び市区域内の状況等に応じた計画の見直しを行い、国民保護措置を総合的に推進します。

			平成27年度(現況)	3か年計画				
			十成27千皮(死儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容 事業量等			国民保護計画の見直しに 伴う調査研究等	国民保護計画の変更、公 表	国民保護計画の見直しに 伴う調査研究等	同左		
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0		
了是爭未其	歳出	(千円)	210	907	210	210		
主な予算事業名		国民保護計画に要する経費						

防犯、交通安全及び火災予防の総合的な推進(14-17)

防災安全課

市民生活の安全安心を確保するため、市民や各関係団体と連携し、防犯、交通安全及び火災予防に関する具体的な取組を総合的に推 進します。

◆ 絆 ◆		平成27年度(現況)		3か年計画	
▼ 市士 ▼		十八27千茂(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		防犯、交通安全及び火災 予防推進会議の開催3回	同左 3回	同左 3回	同左 3回
事業内容		委員の改選 任期2年		委員の改選 任期2年	
事業量等		年末防犯等パトロール	同左	同左	同左
				推進計画(第四次)の策 定(計画年度平成30年度 〜平成32年度)	
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
」	歳出 (千円)	194		194	194
主な予算事業名		<u> </u>	防犯対策に	要する経費	

避難行動要支援者制度の推進(14-9)

危機管理課・障害福祉課・高齢福祉介護課・社会福祉課

災害時要援護者登録制度について、災害対策基本法の改正に基づき避難行動要支援者制度として運用を開始し、災害時における避難 支援や地域の共助による取り組みを推進し、市民と地域の防災力向上を図ります。

			平成27年度(現況)		3か年計画		
			十成27年及(現別)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容			災害時要援護者登録制 度の周知、啓発、運用 登録者数 321人	避難行動要支援者制度 の開始、周知、啓発、運 用	同左	同左	
事業量等			災害時要援護者登録台 帳システムの運用	避難行動要支援者台帳 システムの開始、運用	同左	同左	
7 正五王台	歳入	(千円)	0	0	0	0	
	歳出	(千円)	303	2,724	323	323	
主な予算事業名		災害対策に要する経費					

危機管理課·防災安全課

No. 6 防災マップはむら、洪水・土砂災害ハザードマップ等の修正(14-8) 危機管理課・防災安全認 防災に関する情報と、洪水や土砂災害のおそれがある区域をあらかじめ周知することにより、適切で安全な避難行動に役立て、市民の 防災意識の向上を図り、災害による被害の防止に努めます。

			平成27年度(現況)	3か年計画				
			十八八十尺(坑八)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容 事業量等			防災に関する情報及び浸水想定区域等の調査・研究	同左		防災マップ、洪水・土砂災 害ハザードマップ等の修 正、周知		
予定事業費	歳入	(千円)	0		0	0	0	
了是爭未其	歳出	(千円)	0		0	2,272	0	
主な予算事業名			災害対策に要する経費					

0.7 東日本大震災復興支援・防災意識の啓発(14−12) 企画政策課・広報広聴課・職員課・危機管理課・産業課

東日本大震災の被災地支援や記憶の風化の防止、市民の防災意識の高揚を図る事を目的に、多様な主体と協力し、防災週間や夏まつり等での被災地支援事業を展開します。

◆ 絆 ◆		平成27年度(現況)		3か年計画	
▼ #+ ▼		十成27年及(現狀)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		被災地支援団体への支 援	同左	同左	同左
		福島復興応援キャンペーン	同左	同左	同左
事業内容		義援金の募集	同左	同左	同左
事業量等			同左 900人	同左 900人	同左 900人
		復興応援ブースの設置 夏まつり・産業祭	同左	同左	同左
			被災地職員派遣	同左	同左
文 中市	歳入 (千円)	0	0	0	0
	歳出(千円)	625	610	610	610
主な予算事業	名		災害対策に	要する経費	

No.8 建築物の耐震化促進事業の実施(14-5)

建築課·危機管理課

市内にある特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進し、災害に強いまちづくりを実現するため、耐震診断費用を補助するととも に、耐震診断を実施した建築物のうち耐震性が確保されない建築物については、耐震設計費及び耐震改修費を補助します。木造住宅 については、耐震化を図るための診断費及び改修費を補助します。

			平成27年度(1目:07	3か年計画					
				1 122 1 2 3 1		度	平成29年度(参考) 平成30年度(参考))	
事業内容			特定沿道建築物 耐震診断補助		同左					
					耐震設計補助	2件				
事業量等			木造住宅		同左 耐震診断補助	5件	同左 耐震診断補助 5件	同左 耐震診断補助 5件		
			耐震改修補助	1件	耐震改修補助		耐震改修補助 2件	耐震改修補助 2件		
	歳入	(千円)		2,710		5,971	Ę	575 5	75	
	歳出	(千円)		2,985		6,833	1,2	250 1,2	250	
主な予算事業名			災害対策に要する経費							

No. 9 消防団訓練の実施(14-6)

防災安全課

ポンプ操法訓練や水防訓練など、福生消防署と連携した消防団訓練を実施します。

			平成27年度(現況)	3か年計画						
			十八八十尺(坑八)		平成28年度	平	平成29年度(参考)		平成30年度(参考)	
			ポンプ操法訓練	水防訓	練	ポンフ	プ操法訓練	水防	訓練	
事業内容 事業量等			救命講習、住民指導、防 災訓練、震災訓練、可搬 ポンプ操作訓練、文化財 消防演習、三団合同研修 他 延べ85回		延べ70回	同左	延べ85回	同左	延べ45回	
予定事業費	歳入	(千円)	875		0			0		0
		(千円)	9,498		6,589		6,94	9		6,394
主な予算事業名					消防団活動に	こ要す	る経費	•		_

No. 10 消防団員の確保(14-7)

消防団員の資格要件の見直し(年齢制限の引き上げ等)を図り、消防団員の確保を支援します。

♦ 絆 ♦	平成27年度(現況)	3か年計画							
▼ 小士 ▼	一一次27年及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)					
事業内容事業量等	消防団員の充足状況に より、団員確保策を検討 消防団員数 190人	改選に伴う新規団員の確保 保 目標団員数 200人	消防団員の充足状況に より、団員確保策を検討 目標団員数 200人	改選に伴う新規団員の確保 保 目標団員数 200人					
予定事業費 歳入 (千円)	0	0	0	0					
歳出(千円)	26,190	26,061	26,190	26,061					
主な予算事業名		消防団活動に要する経費							

No. 11 災害時医療救護体制の構築(14-16)

健康課・危機管理課・防災安全課

災害時の医療救護体制を構築するため、関係機関との連携会議等を開催し、医療救護活動が円滑に行えるよう体制の整備を図ります。

	平成27年度(現況)		3か年計画				
▼ ホ+ ▼	十成2/平及(玩流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
	西多摩保健医療圏地域 災害医療連携会議及び 羽村市医師会との連携 及び推進	同左	同左	同左			
事業内容 事業量等	災害薬事コーディネーター、薬品卸売業者との 連携体制の検討	災害薬事コーディネー ター、薬品卸売業者との 連携体制の検討及び推 進	同左	同左			
		バルーン投光機の設置	災害時医薬品の整備検 討	災害時医薬品の整備			
			連絡体制、通信手段の検 討及び推進				
予定事業費 歳入(千円		0	0	_			
また。 歳出(千円	0	0 10		_			
主な予算事業名		保健センターの施設維持管理に要する経費					

3 ふれあいと活力のあふれるまち

1 ともにつくる住みよい地域社会の実現

15 交通安全

基本 交通安全施設の整備を進めるとともに、福生警察署などの関係機関と連携した交通安全対策を実施し、 方針 交通事故のないまちを目指します。

今後の1交通安全対策の強化方向性2自転車対策の強化

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標	指標1	市内における交通事故発生件数	152件 (平成27年)	200件以下
	指標2	交通安全教室の年間開催件数	17回 (平成27年度)	20回

計画事業

No. 1 防犯、交通安全及び火災予防の総合的な推進(15-6)

防災安全課

市民生活の安全安心を確保するため、市民や各関係団体と連携し、防犯、交通安全及び火災予防に関する具体的な取組を総合的に推進します。

		平成27年度(現況)		3か年計画				
▼			平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
		防犯、交通安全及び火災 予防推進会議の開催3回	同左 3回	同左 3回	同左 3回			
事業内容	事業 协突			委員の改選 任期2年				
事業量等		年末防犯等パトロール	同左	同左	同左			
				推進計画(第四次)の策 定(計画年度平成30年度 〜平成32年度)				
	歳入(千円)	0	0	0	0			
了是事未具	歳出(千円)	194	194	194	194			
主な予算事業	名		防犯対策に要する経費					

No. 2 交通安全施設の整備(15-1)

土木課·防災安全課

歩道や道路反射鏡などの交通安全施設の点検整備を行うとともに、関係機関に対して改善を要望します。

			平成27年度(現況)				3か年計画		
			一次27千皮(玩儿)		平成28年度	平月	【29年度(参考)	平月	30年度(参考)
			交通安全施設の設置箇 所の調査・設置 区画線設置 延長6,000m	同左	7T E C 000	同左	ΖΤ Ε Ω ΩΩΩ	同左	ZT E 0 000
車業内突	事業内容 事業量等			同左	延長6,000m 5箇所	同左 同左	延長8,000m 5箇所	同左 同左	延長8,000m 5箇所
			市道第202号線歩道設置 工事·用地取得·地上物 件補償 L=90m幅=2.5m						
		信号機などの設置要望	同左		同左		同左		
予定事業費	歳入	(千円)	18,767		0		0		0
了是爭未其	歳出	(千円)	28,278		5,000		7,160		7,160
主な予算事業	名			ì	道路交通安全施設	整備に	こ要する経費	•	

自転車駐車場の確保・整備を行います。

			平成27年度(現況)				3か年計画		
			十成27年及(统元)		平成28年度	平月	成29年度(参考)	平成30年	度(参考)
			自転車利用状況の調査	同左		同左		同左	
事業内容 事業量等			利用状況に対応した自転 車駐車場の確保	同左		同左		同左	
争耒里寺			市内自転車駐車場収容 台数 6,200台	同左	6,200台	同左	6,200台	同左 6,200台	वे
	歳入	(千円)	0		0		0		0
了是爭未其	歳出	(千円)	28,284		28,799		28,799		28,799
主な予算事業名					自転車対策に	こ要す	る経費		

防災安全課

No. 4 自転車運転のルール・マナーの向上のための講習会の開催(15-2) 各種講習会を開催し、子どもから高齢者まで、自転車運転のルール・マナーの向上を呼びかけます。

	亚代03年度/用泗)		3か年計画	
	平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
	街頭指導(随時実施)	同左	同左	同左
	小学生を対象とした自転 車運転免許制度の運用 7回	同左 7回	同左 7回	同左 7回
	中学生を対象としたスケアードストレート技法による交通安全教室 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
事業内容	高齢者向け自転車安全 利用講習 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
事業量等	自転車マナーアップ指導 2回	同左 2回	同左 2回	同左 2回
	羽村高校交通安全指導 3回	同左 3回	同左 3回	同左 3回
	交通安全教室 2回	同左 2回	同左 2回	同左 2回
	主婦層への交通安全指 導 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
予定事業費 歳入(千)		•	•	
	9) 498			498
主な予算事業名		交通安全対策	きに要する経費	

3 ふれあいと活力のあふれるまち

1 ともにつくる住みよい地域社会の実現

16 防犯

基本 方針

行政、市民、事業者及びNPO法人等が連携した防犯体制を充実し、犯罪のないまちを目指します。

今後の 方向性 1 防犯体制の整備

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標	指標1	市内における犯罪発生件数	777件 (平成26年)	600件以下

計画事業

No. 1 防犯、交通安全及び火災予防の総合的な推進(16-1)

防災安全課

市民生活の安全安心を確保するため、市民や各関係団体と連携し、防犯、交通安全及び火災予防に関する具体的な取組を総合的に推進します。

◆ 絆 ◆			平成27年度(現況)		3か年計画			
▼ 市干 ▼			十八27千尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
			防犯、交通安全及び火災 予防推進会議の開催3回	同左 3回	同左 3回	同左 3回		
事 業内容	事業内容 事業量等		委員の改選 任期2年		委員の改選 任期2年			
			年末防犯等パトロール	同左	同左	同左		
					推進計画(第四次)の策 定(計画年度平成30年度 〜平成32年度)			
予定事業費		千円)	0	0	0	0		
了是爭未貝	歳出 (=	千円)	194	194	194	194		
主な予算事業名				防犯対策に要する経費				

No. 2 街路灯の整備(16-2)

土木課・防災安全課

街路灯の整備を6か年計画で計画的に整備することにより、省エネ化を進めるとともに、犯罪の防止と交通の安全を図ります。

				平成27年度(現況) 3か年計画					
					平成28年度	平月	成29年度(参考)	平月	成30年度(参考)
車業内容			街路灯の補修・取替・設 置	同左		同左		同左	
事業内容 事業量等			-	同左 同左	450基 5基	同左 同左	705基 5基	同左 同左	674基 5基
予定事業費	歳入	(千円)	230		233		700		700
了是事未具	歳出	(千円)	37,106		51,300		75,280		72,304
主な予算事業名			街路照明施	設整	備に要する経費・道	路交	通安全施設整備に	要す	る経費

No. 3 市民防犯活動の支援(16-3)

防災安全課

市民主体によるパトロールなどの防犯活動を支援します。

◆ 絆 ◆ ● 創生 ●	平成27年度(現況)	3か年計画					
	十成27年度(現別)	平成28年度	平成30年度(参考)				
事業内容 事業量等	NPO法人市民パトロール センターはむらによる、パトロールセンターの運営 補助		同左	同左			
予定事業費 歳入 (*	千円) 0	0	0	0			
歳出(千円) 9,301	9,605	9,394	9,605			
主な予算事業名		市民生活安全パトロールに要する経費					

No. 4 特殊詐欺対策の強化(16-5) 特殊詐欺等の犯人からの受電に対し、自動通話録音機を活用して被害を未然に防止します。

			平成27年度(現況)	3か年計画			
			十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容		自動通話録音機無償貸 与開始 100台	自動通話録音機購入 300台		自動通話録音機購入 300台		
事業量等			貸与 71台 平成27年12月現在	同左 150台	同左 150台	同左 150台	
	歳入	(千円)	0	1,977	0	1,977	
了是事未具	歳出	(千円)	10	1,991	14	1,991	
主な予算事業名			防犯対策に	要する経費			

3 ふれあいと活力のあふれるまち

1 ともにつくる住みよい地域社会の実現

17 基地対策

基本方針

横田基地に起因する航空機騒音などの問題の解決に向けて、基地周辺自治体と連携し、国及び米軍等へ要請するとともに、市民への情報提供を行っていきます。

今後の 1 国及び米軍への要請

方向性 2 情報の提供

計画事業

No. 1 横田基地に起因する諸問題についての国及び米軍等への要請(17-1)

企画政策課

航空機騒音や事故など、横田基地に起因する諸問題について、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会や横田基地周辺市町 基地対策連絡会等を通じ、国及び米軍等に要請するとともに、横田基地に関する情報の提供や説明を国等に求め、市公式サイト・広報 紙を通じた市民への情報提供に努めます。

		平成27年度(現況)		3か年計画	
		十八27千尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等		横田基地に関する東京都 と周辺市町連絡協議会な どを通じた安全確保・騒 音防止等を含めた横田基 地の整理・縮小・返還要 請の実施		同左	同左
子 术重寸		国等へ情報提供を要請	同左	同左	同左
		広報紙、市公式サイト等 を活用した情報提供	同左	同左	同左
	歳入(千円)	0	0	0	0
了是爭未貝	歳出 (千円)	60	61	61	61
主な予算事業	名	渉外・連絡調整に要する経費			

No.2 特定防衛施設周辺対策事業の充実要請(17-2)

企画政策課

公共施設の整備等に向けた防衛補助の拡充について、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会などを通じた国への要請や、防衛補助の採択に向けた交渉に取り組みます。

			亚成27年度(現況)	3か年計画			
		平成27年度(現況)			平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等			国へ防衛補助等の拡充 を要請 平成28年度補助採択案 件 ・動物公園改修事業 ・スイミングセンター改修 事業	同左		同左	同左
マウまや串	歳入	(千円)	0		0		0 0
	歳出	(千円)	105		106	10	6 106
主な予算事業名				涉外·連絡調整	とに要する経費		

No. 3 航空機騒音、航空機飛行高度などに関する測定(17-4)

企画政策課 環境保全課

横田基地に関係する航空機の騒音を測定するとともに、飛行高度の測定を行うよう国に要請します。

		平成27年度(現況)	3か年計画		
		十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		航空機の騒音測定 2か所	同左 2か所	同左 2か所	同左 2か所
			機器更新の検討	機器の更新	
事業内容 事業量等		航空機の飛行高度に関する調査研究 高度測定を実施するよう 国に要請	同左	同左	同左
	歳入 (千円)	0	0	4,600	0
一、	歳出(千円)	0	0	5,800	0
主な予算事業名			公害測定等	こ要する経費	

- 3 ふれあいと活力のあふれるまち
- 2 地域とともに歩む魅力ある産業の育成

18 工業

基本 社会経済状況の変化に適応した企業経営の安定と強化、新たな創業を促進するための支援を行い、地域 方針 とともに発展する活力ある工業の振興を図ります。

今後の 方向性 1 工業の活性化

2 企業誘致の促進3 雇用の促進

目標指標指標名現状前期基本計画目標指標1誘致した企業の累計件数(平成16年度以降)9件
(平成27年度まで)9件

計画事業

No.1 産業振興計画の推進(18-1)

産業振風計画担当

工業・商業・農業・観光を一体のものとして策定した産業振興計画について、点検・評価・推進する体制を整備し、計画の進行管理を行うとともに、常にニーズに即した計画の継続的な見直しに努め、計画の着実な推進を図ります。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			十八八十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			計画の策定	計画の推進	同左	同左
事業内容 事業量等			庁内検討委員会 5回	 	 	同左
,				設置及び運営	万円推進安員会(仮称) の運営	旧在
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0
了是爭未貝	歳出	(千円)	581	0	0	0
主な予算事業	名			一般事務に要する経費		

No.2 羽村地域産業振興懇談会の開催(18-8)

産業課

企業活動支援に取り組む機関が情報や支援施策を集結し緊密な連携を図り、市内の中小・小規模企業の経営力を強化するため、懇談 会を開催し、地域経済の活性化を推進します。

		エポットナ (田)ロ)	3か年計画		
◆ 絆 ◆ ● 創生 ●		平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		懇談会の開催 年2回	同左 年2回	同左 年2回	同左 年2回
事業内容 事業量等			産業振興計画の進行管 理	産業振興計画の進行管 理	産業振興計画の進行管 理
	表入 (千円)	0	0	0	0
一	茂出 (千円)	0	0	0	0
主な予算事業名			<u> </u>	<u> </u>	_

地域金融機関・産業支援機関・商工会等と連携して、創業支援のワンストップ窓口の設置や創業セミナーを開催します。また、創業希望者による空き店舗活用などを促進するための補助金を支給します。

◆ 絆 ◆ ● 創生 ●			平成27年度(現況)		3か年計画	画		
▼ 朴 ▼ ● 剧土 ●			一成27千皮(玩儿)	平成28年度	平成29年度(平成30年度(参	\$考)
			創業支援コーディネータ の設置 1人	同左	同左		同左	
	事業内容 事業量等		産業福祉センター創業支援スペース設置及び運営 ・サロン利用登録者数29 人 平成28年1月現在	産業福祉センター創業支援スペースの運営	同左		同左	
				創業支援セミナー等の開催 10回	同左 10回		同左 10回	
			相談会等の開催 10回	同左 22回	同左 22回		同左 22回	
			創業支援補助金創設検 討	創業支援補助金の支給 2件	同左 2件		同左 2件	
予定事業費	歳入	(千円)	4,100	0		0		0
」	歳出	(千円)	6,560	19,091		19,091		19,091
主な予算事業	名			商工業振興対策	策に要する経費			

No. 4 経営向上のための助成制度の充実(18-4)

産業課

企業の経営向上の取り組みに対して、助成金を支給します。

	亚代07年度/用27)		3か年計画	
● 創生 ●	平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
	中小企業販路開拓支援 助成事業 7件 平成27年12月現在	同左 上限10万円、10社 (事業継続の検討)		
	技術力向上及び人材育 成支援助成制度 22件 平成27年12月現在	同左 上限20万円	同左 上限20万円	同左 上限20万円
事業内容	地域イノベーション創出 助成事業 1件 平成27年12月現在	同左 上限5万円、10万円、50 万円	同左 上限5万円、10万円、50 万円	同左 上限5万円、10万円、50 万円
事業量等	ICT活用販路開拓助成事業等 助成16件、専門家派遣7件 平成27年12月現在	同左 上限10万円、15件	同左 上限10万円、15件	同左 上限10万円、15件
	ビジネスハンズオン支援 事業 3件 平成27年12月現在	同左 募集企業2件	同左 募集企業2件	同左 募集企業2件
	4,000	0	0	
予定事業費 歳出 (千円			4,327	4,327
主な予算事業名		商工業振興対策	策に要する経費	

企業誘致制度の情報発信に努め、さらなる企業誘致・操業支援策を講じます。

● 創生 ●		平成27年度(現況)		3か年計画	
● 剧生		十八27十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			同左 誘致累計 11事業所	同左 誘致累計 13事業所	同左 誘致累計 15事業所
		企業誘致活動実施 企業訪問等	同左 企業訪問等	同左 企業訪問等	同左 企業訪問等
事業内容		広報紙、市公式ウェブサ イト等による情報発信	同左	同左	同左
事業量等		商工会等との連携強化 (定例会議の実施)	同左	同左	同左
		未利用地等情報管理シ ステム構築	未利用地等情報の更新	同左	同左
			近隣自治体との連携による企業誘致調査・研究	同左	同左
	入 (千円)	0	0	0	0
	出 (千円)	2,110	•	4.120	7,120
主な予算事業名		_,	企業誘致に		

No.6 製造業の操業環境支援事業の実施(18-7)

産業課

製造業の操業環境の改善を図り、企業の経営力の強化や企業の魅力を広く発信していくことで、将来にわたる市内での継続的な企業活動を支援します。

	2/12/07/0					
● 創生 ●	平成27年度(現況)	3か年計画				
	十成2/4度(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容事業量等	操業環境支援事業制度 「ものづくり企業立地継続 支援事業」の創設・運用 1件 青梅線沿線地域産業クラスター協議会・地域人 り事業活用によるセミナー・研修会の実施 5回 多摩地域魅力発見隊育 成講座の実施 1回		同左 5回	同左 5回		
予定事業費 歳入(千円)	4,000					
歳出(千円)	5,300			550		
主な予算事業名		商工業振興対象	策に要する経費			

No. 7 企業活動支援員による個別訪問事業の実施(18-2)

産業課

企業活動支援員による経営相談、ビジネスマッチング、経営診断等により、企業経営を支援します。

● 創生 ●		平成27年度(現況)	3か年計画			
● 刷工 ●	● 創生 ●		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
		個別訪問 訪問件数499件 平成27年12月現在		同左 訪問件数500件	同左 訪問件数500件	
事業内容 事業量等						
予定事業費 歳み		0	0	0	0	
	(千円)	13,421	16,647	16,647	16,647	
主な予算事業名			商工業振興対象	策に要する経費		

社会経済情勢の変化に応じ、資金融資制度の充実を図ります。

● 創生 ●		平成27年度(現況)		3か年計画	
● 剧注 ●		十成27年及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		中小企業振興資金融資制度 250件 平成27年12月現在(うち新規50件)	同左	同左	同左
事業内容 事業量等		小口零細企業事業資金 融資制度 105件 平成27年12月現在(うち 新規36件)	同左	同左	同左
		創業者に対する指定融資 商品に係る利子助成制 度 0件 平成27年12月現在	同左	同左	同左
	歳入 (千円)	0	0	0	0
广泛争未良	歳出(千円)	15,000	15,000	15,000	15,000
主な予算事業	名		融資事業に	要する経費	

産業課・企画政策課・子育て支援課

 No. 9
 雇用の促進(18-6)
 産業課・企画政策課・子育て支援

 ハローワークや東京都等関係機関と連携し、就職支援セミナーや面接会を開催する等の雇用対策を進めます。また、企業誘致等によ
 り、雇用機会の創出を図ります。

7、雇用版名の別田と図り69。			3か年計画	
● 創生 ●	平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
	就職フェア等の開催 (合同面接会・説明会等) 6回	同左 (合同面接会等) 6回	同左 (合同面接会等) 6回	同左 (合同面接会等) 6回
	セミナー等の開催 (対象:一般、中高年、若年、女性、ひとり親等) 4回	同左 4回	同左 4回	同左 4回
事業内容	再就職支援セミナーの開催 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
事業量等	出張ハローワークの開催 22回	同左 23回	同左 24回	同左 24回
	企業誘致の促進 誘致累計9事業所	同左 誘致累計11事業所	同左 誘致累計13事業所	同左 誘致累計15事業所
	ミニ・ブルーム交流カフェ 等創業支援セミナー・相 談会等の開催 13回	創業支援セミナー等の開催 32回	同左 32回	同左 32回
予定事業費 歳入 (千円 歳出 (千円			0 4.976	0 7,976
主な予算事業名	-,: :-			

- 3 ふれあいと活力のあふれるまち
- 2 地域とともに歩む魅力ある産業の育成

19 商業

基本 商店等の魅力を高めるための個別支援を行うとともに、にぎわいのある商業集積を進め、活気に満ちた 地域商業の振興を図ります。

今後の1商業の活性化方向性2商業地域の活性化

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標	指標1	小売吸引力指数	商業統計調査: 平成28年2月 公表予定	0.90%
	指標2	市政世論調査における商業振興施策への満足度	45.0% (平成27年度)	55.0%

計画事業

No.1 産業振興計画の推進(19-1)

産業振興計画担当

工業・商業・農業・観光を一体のものとして策定した産業振興計画について、点検・評価・推進する体制を整備し、計画の進行管理を行うとともに、常にニーズに即した計画の継続的な見直しに努め、計画の着実な推進を図ります。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			十八八十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			計画の策定	計画の推進	同左	同左
事業内容			庁内検討委員会 5回			
事業量等				庁内推進委員会(仮称) 設置及び運営	庁内推進委員会(仮称) の運営	同左
—————————— 予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0
了 化争未 复	歳出	(千円)	581	0	0	0
主な予算事業名・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						

No. 2 羽村地域産業振興懇談会の開催(19-9)

産業課

企業活動支援に取り組む機関が情報や支援施策を集結し緊密な連携を図り、市内の中小・小規模企業の経営力を強化するため、懇談会を開催し、地域経済の活性化を推進します。

◆ 絆 ◆		平成27年度	(1月:口)	3か年計画				
▼ # ▼			十八八十尺	(死儿)	끡	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			懇談会の開催	年2回	同左 年	₹2回	同左 年2回	同左 年2回
事業内容 事業量等					産業振り理	興計画の進行管	産業振興計画の進行管 理	産業振興計画の進行管 理
予定事業費	歳入	(千円)		0		(0
了是事未具	歳出	(千円)		0		(0
主な予算事業	<u>——</u> 名				•			

地域金融機関・産業支援機関・商工会等と連携して、創業支援のワンストップ窓口の設置や創業セミナーを開催します。また、創業希望者による空き店舗活用などを促進するための助成金を支給します。

◆ 絆 ◆ ● 創生 ●			平成27年度(現況)		3か年計画	
▼ 計 ▼ ● 周工 ●				平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			創業支援コーディネータ の設置 1人	同左	同左	同左
			産業福祉センター創業支援スペース設置及び運営 ・サロン利用登録者数29 人 平成28年1月現在	産業福祉センター創業支援スペースの運営	同左	同左
事業内容 事業量等				創業支援セミナー等の開 催 10回	同左 10回	同左 10回
			相談会等の開催 10回	同左 22回	同左 22回	同左 22回
			創業支援補助金創設検 討	創業支援補助金の支給 2件	同左 2件	同左 2件
予定事業費	歳入	(千円)	4,100	0		0
	歳出	(千円)	6,560	19,091	19,09	19,091
主な予算事業	主な予算事業名			商工業振興対象	策に要する経費	

No. 4 大規模商業施設等の出店に対する対応(19-8)

企画政策課·産業課·環境保全課·土木課·都市計画課

大規模商業施設等の出店にあたっては、事業者に対して市のまちづくりへの理解を求めるとともに、都市環境や自然環境など、近隣の 生活環境への影響を抑制していくための対応を講じるよう働きかけます。

			平成27年度(現況)	3か年計画			
			十成27千皮(死儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
			事業者との協議・調整	同左	同左		
事業内容			法令に基づく宅地開発指導	同左	同左		
事業量等				周辺の生活環境の保全 対応	同左	同左	
	歳入	(千円)	0	0	0	0	
了是爭未負	歳出	(千円)	0	0	0	0	
主な予算事業	名			•	•		

No. 5 大規模商業施設との共存共栄の推進(19-7)

産業課·企画政策課

大規模商業施設等の出店にあたり、市内商業者と大規模商業施設等との調整を図り、市全体の産業力を高めるためのパートナーとして共存共栄の推進を図ります。

▲ 創生 ▲			3か年計画			
□ 周王 □		平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容 事業量等		共存共栄事業の検討	同左	共存共栄事業の実施 市内商店のテナント出店 共同イベントの開催 共通ポイントカードの導 入・運用	共存共栄事業の推進 同左 同左 共通ポイントカードの運 用	
予定事業費	入(千円)	0		0	-	
歳出(千円)		0		0 -	-	
主な予算事業名			_			

企業活動支援員等により商店等の個別支援や経営力の向上を図るためのセミナーを開催し、商業者の魅力発信を支援します。

▲ 6/h ▲	亚芹07年在(用27)		3か年計画	
♦ # ♦	平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
	個別訪問 訪問件数518件 平成27年12月現在	同左 訪問件数660件	同左 訪問件数660件	同左 訪問件数660件
	にぎわい商品券発行事 業補助 第7弾、スペシャル、第8 弾	同左 第8弾 事業継続の検討		
事業内容	地域人づくり事業活用に よる(仮称)羽村ブランド 創設についての調査・研究・支援	同左	同左	同左
事業内容事業量等	はむりんグッズの開発・ 販売支援	同左	同左	同左
	羽~杜プロジェクト事業の支援	同左	同左	同左
	産業祭で企画展の実施	同左	同左	同左
	商工会等によるブランド 品の考案支援	同左	同左	同左
	はむらe一市場への支援 利用実績169件 平成27年12月現在	同左	同左	同左
予定事業費 歳入(千)		,	0	· ·
歳出 (千) 歳出 (千) 歳出 (千) まな予算事業名	円) 76,875			16,647
土は丁昇争未石		尚 上 未 恢 典 刈 .	策に要する経費	

No.7 商工会活動への支援(19-4)

産業課

商工会が実施する商業振興事業に対して、補助金を交付するなどの支援を行います。

◆ 絆 ◆		平成27年度(現況)	3か年計画			
▼ 小士 ▼		一成27年及(统元)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容 事業量等		運営費・事業費補助金の 交付	同左	同左	同左	
予定事業費 歳 歳 ,		0	0	0	0	
世中未貞 歳L	出(千円)	44,710	44,710	44,710	44,710	
主な予算事業名			商工業振興対策に要する経費			

No.8 商店会等の活性化(19-5)

産業課

地域経済を支え、にぎわいのある商店会づくりを促進するための支援を行います。

◆ 絆 ◆ ● 創生 ●		平成27年度(現況)	3か年計画			
		十成27年及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
		個別訪問 518件 平成27年12月現在	同左	同左	同左	
事業内容 事業量等		商店会の活性化 商店会事業への支援(商 店街振興事業補助)	同左	同左	同左	
尹未里守		大学等と連携した商店会 活性化支援事業の実施 羽村にぎわい音楽祭 参加者数 4,500人	同左	同左	同左	
	歳入 (千円)	1,506	1,506	0	0	
」	歳出 (千円)	16,421	19,647	19,647	19,647	
主な予算事業	名		商工業振興対策	策に要する経費		

- 3 ふれあいと活力のあふれるまち
- 2 地域とともに歩む魅力ある産業の育成

20 農業

基本 農産物の市内販路の拡充や多面的な役割を担っている都市農地の保全を進め、地域とともに歩む都市農 大針 業の振興を図ります。

今後の 方向性 1 農業の活性化

2 農地の保全

3 地域に根ざした農業の推進

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
	指標1	農産物直売所の売上	74百万円 (平成27年12月)	120百万円
目標指標	指標2	援農ボランティアの登録者数	90人 (平成27年度)	45人
	指標3	学校給食における地元農作物の利用割合	21.0% (平成27年度)	23.0%
	指標4	農業体験農園の設置数	1園 (平成27年度)	2園

計画事業

No. 1 産業振興計画の推進(20-1)

産業振興計画担当

工業・商業・農業・観光を一体のものとして策定した産業振興計画について、点検・評価・推進する体制を整備し、計画の進行管理を行うとともに、常にニーズに即した計画の継続的な見直しに努め、計画の着実な推進を図ります。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			十八27十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			計画の策定	計画の推進	同左	同左
事業内容			庁内検討委員会 5回			
事業量等				庁内推進委員会(仮称) 設置及び運営	庁内推進委員会(仮称) の運営	同左
マウま米市	歳入	(千円)	(0	0	0
予定事業費	歳出	(千円)	581	0	0	0
主な予算事業	名			一般事務に要する経費		

No. 2 農産物の販売促進(20-2)

産業課

農産物直売所の運営支援、学校給食食材の契約栽培等による販売促進など、地産地消型の都市農業を推進します。

● 創生 ●		亚式07年度(理识)	3か年計画		
● 剧生 ●		平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		農産物直売所の運営 売上金 73,675千円 平成27年12月現在		同左 売上金目標 100,000千 円	同左 売上金目標 100,000千 円
事業内容 事業量等		学校給食食材の契約栽 培 4品目	同左 5品目	同左 5品目	同左 5品目
				アグリフェスタの開催 ※事業を検討する中で事 業費を算定	同左
7 正五王台	歳入 (千円)	0	0	-	-
	歳出 (千円)	444	444	-	_
主な予算事業名		農業振興に要する経費			

農業関係団体が行う研修や環境配慮型の農業への取組み等に対して補助金を交付し、活動等を支援します。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			平成27年度(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			農業団体協議会への支援 援 組織運営 無公害農業促進補助	同左 組織運営 無公害農業促進補助	同左 組織運営 無公害農業促進補助	同左 組織運営 無公害農業促進補助
事 業	事業内容		農業後継者団体への支援 援 組織運営 技術向上研修 1回	同左 組織運営 技術向上研修 1回	同左 組織運営 技術向上研修 1回	同左 組織運営 技術向上研修 1回
事業量等			水土里保全活動支援事 業の実施	同左	同左	同左
				環境保全型農業直接支 払交付金の交付	同左	同左
				認定農業者制度の検討 及び創設	認定農業者制度の運用	同左
7 - + * *	歳入(千円)	150	285	285	285
		千円)	1,451	1,632	1,632	1,632
主な予算事業	名		農業技	辰興に要する経費・水田	営農活性化対策に要する	る経費

No. 4 援農ボランティア制度の運用の充実(20-4) 産業課 援農ボランティアの増員を進めながら、援農ボランティアと農家の双方にとって、より有意義な事業とするため、制度運用の充実を図りま

		平成27年度(現況)		3か年計画	
▼ ホ+ ▼		十队27十段(玩沉)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		農家及び援農ボランティ ア支援	同左	同左	同左
事業内容 事業量等		ボランティア交流会 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
		ボランティア登録者累計 90人	同左 92人	同左 94人	同左 96人
マウェ 来 歳	入 (千円)	0	0	0	0
予定事業費機	出 (千円)	3	3	3	3
主な予算事業名		農業委員会に要する経費			

- 3 ふれあいと活力のあふれるまち
- 2 地域とともに歩む魅力ある産業の育成
- 21 消費生活

基本 だれもが、日常の生活を安心して送れるよう、消費者の自立を促進し、消費生活上のトラブルを解消す るとともに、消費者が買い物しやすい環境づくりを支援します。

今後の 方向性 消費生活の自立促進消費生活相談の充実

3 消費環境の充実

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
	指標1	消費生活講座参加者数	230人 (平成26年度)	150人
目標指標	指標2	消費生活相談における救済金額比率	20.4% (平成27年12月)	25.0%
	指標3	買い物が便利になったと感じる高齢者の割合(高齢者 福祉計画・介護保険事業計画に関するアンケート)	35.40% (平成25年度)	50.0%

計画事業

No. 1 消費者支援事業等の充実(21-1)

産業課

消費者展、消費者の日、消費生活講座などの各事業を通じて、消費者の自立を促進します。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			十队27十段(玩沉)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			消費者の日 年1回	同左 年1回	同左 年1回	同左 年1回
		消費生活センターだより 年4回	同左 年4回	同左 年4回	同左 年4回	
		消費者展 年1回	同左 年1回	同左 年1回	同左 年1回	
事業内容 事業量等				同左 年4回 参加者数 150人	同左 年4回	同左 年4回
			その他各種講座 2回	同左 2回	同左 2回	同左 2回
		出前講座	同左	同左	同左	
予定事業費	歳入	(千円)	0)	0 0
	歳出	(千円)	3,166			
主な予算事業	名		消費生	生活の推進に要する経	費・消費者の育成に要	する経費

No. 2 消費生活相談の充実(21-2)

産業課

複雑化する相談に適切に対応できるよう相談員の資質の向上を図ります。

			亚代03年度/用犯)	3か年計画		
			平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
	事業内容 事業量等		消費生活相談員の資質 の向上	同左	同左	同左
重			関係部署との連携強化に よる情報交換	専門機関・関係部署との 連携強化による情報交換	同左	同左
			消費者教育・啓発事業の 充実	同左 出前講座の実施	同左	同左
			羽村市独自の啓発パンフ レット等の作成・配布	同左	同左	同左
	歳入	(千円)	2,792	1,720	1,720	1,720
了た事未負	歳出	(千円)	6,847	5,893	-,	5,893
主な予算事業	名		消費生	三活相談に要する経費・済	肖費者教育・啓発に要す	る経費

No. 3 特殊詐欺対策の強化(21-4) 特殊詐欺等の犯人からの受電に対し、自動通話録音機を活用して被害を未然に防止します。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等				自動通話録音機購入 300台 同左 150台	同左 150台	自動通話録音機購入 300台 同左 150台
サ木里寸		平成27年12月現在	A		- - - - - - - - - - - - -	
予定事業費	歳入	(千円)	0	1,977	0	1,977
了是爭未貝	歳出	(千円)	10	1,991	14	1,991
主な予算事業名		防犯対策に要する経費				

- 3 ふれあいと活力のあふれるまち
- 2 地域とともに歩む魅力ある産業の育成

22 観光

基本 自然・歴史・文化などの観光資源の活用と、一年を通してまちの魅力を発信する取組みを進め、地域が 方針 にぎわう観光の振興を図ります。

今後の1観光資源の発掘と活用方向性2イベントの充実等

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
	3.4	動物公園入園者数	18.5万人 (平成27年12月)	30万人
目標指標	指標2	年間の総入込観光客数	78.4万人 (平成25年3月)	95万人
	指標3	市ホームページ(観光関係)のアクセス数	57,298件 (平成27年12月)	72,000件

計画事業

No. 1 産業振興計画の推進(22-5)

産業振興計画担当

工業・商業・農業・観光を一体のものとして策定した産業振興計画について、点検・評価・推進する体制を整備し、計画の進行管理を行うとともに、常にニーズに即した計画の継続的な見直しに努め、計画の着実な推進を図ります。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			計画の策定	計画の推進	同左	同左
事業内容			庁内検討委員会 5回			
事業量等				庁内推進委員会(仮称) 設置及び運営	庁内推進委員会(仮称) の運営	同左
	歳入	(千円)	0	0	0	0
了是事未复	歳出	(千円)	581	0	0	0
主な予算事業	名		一般事務に要する経費			

No. 2 観光資源の発掘(22-1)

産業課·土木課

観光資源の発掘と活用について、観光協会や商工会等と研究を進めます。

● 創生 ●	平成27年度(現況)	3か年計画		
	十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
	観光資源の発掘・研究	同左	同左	同左
		観光資源の活用 動物公園事業の充実	同左	同左
事業内容 事業量等		3市(福生市·昭島市·羽村市)観光連携	同左	同左
争耒重寺		サイクリングステーション の検討	サイクリングステーション の整備 ※事業を検討する中で事 業費を算出	サイクリングステーション の活用
		ムの検討	羽村観光魅力発信システムの開発 ※事業を検討する中で事 業費を算出	羽村観光魅力発信システ ムの活用
予定事業費 歳入 (千円)	0	0	-	=
プ レザネ 貝 歳出(千円)	0	0	-	_
主な予算事業名		観光振興に	要する経費	

夏まつりや産業祭等のイベントについて、事業内容の充実を図ります。

◆ 絆 ◆ ● 創生 ●	平成27年度(現況)		3か年計画	
▼ 計 ▼ ● 創注 ●	十成27年及(現狀)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容事業量等	イベント内容の充実 夏まつり 230,000人 観蓮会 250人 ふるさと祭り 27,000人 産業祭 80,000人 花と水のまつり 170,000人 羽村に会にぎわい千ベント の支援 5,000人 はむらイルミネーション 15,000人 その他各種イベントの支援	同左 夏恵を会 ふると祭り 産業とのまつり 羽店はおいい音楽祭 であると祭 でとが付け、のまではいいである。 ではいいである。 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 ではいいでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	同左 夏恵を会 ふると祭り 産業外 でとがあまつり 羽店はおいい子等のである。 ではおりい子等のである。 ではいるではいいでは、 ではいるでは、 ではいるでは、 ではいるでは、 ではいるでは、 ではいるでは、 ではいるでは、 ではいるでは、 ではいるでは、 ではいるでは、 ではいるでは、 ではいるでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	同左 夏恵 夏恵 夏恵 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京 京
予定事業費 歳入 (千円)	0	0	0	0
プ レ 単 	46,098			
主な予算事業名	商	L業振興対策に要する紹	≧費・観光振興に要する終	圣費

No. 4 はむらの魅力発信・知名度向上事業の推進(22-6)

広報広聴課・企画政策課・産業課

ロケーション誘致等のフィルムコミッションや羽村市公式キャラクターはむりんの活用に継続的に取り組むとともに、羽村市の認知度をさらに高める中で、交流人口や定住人口の増加による街の賑わいと活力の創出を目指していくため、羽村市の地域性や特色・個性を生かしたシティプロモーションを立案し展開していきます。

● 絆 ● 創生 ● 平成27年度(現況) 平成28年度 平成29年度(参考) 平成30年度(広報指針の策定・推進・事業の実施 市の知名度向上のための雑誌への広告掲載 2紙 ・ 専用Webサイトの構築 ・ 専用Webサイトの構進 ・ 連用Webサイトの構造 ・ 発誌広告等掲載 ・ 専用Webサイトの推進 ・ 雑誌広告等掲載 ・ 連請した等掲載 ・ 連請した 同左 「同左 「同左 「同左 「同左 「同左 「口ケ撮影のコーディネート」「中ケ撮影成立数20件 「同左 「同左 「口ケ撮影数25件 「同左 「口ケ撮影数25件 「同左 「同左 「口ケ撮影数25件 「同左 「同左 「口ケ撮影数25件 「同左 「同左 「口ケ撮影数30件 「同左 「同方を」」(100事業 「同方 「同方を」)(100事業 「同方 「同方を」)(100事業 「同方 「同方を」)(100事業 「同方の事業 「同方の事業 「同方の事業」(100事業 「同方の事業 「同方の事業」(100事業 「同方の事業 「同方の事業」(100事業 「同方を」)(100事業 「同方の事業 「同方の事業 「同方の事業」(100事業 「同方の事業 「同方の事業 「同方を」)(100事業 「同方の事業 「同方の事業 「同方の事業 「同方の事業 「同方の事業 「同方の事業」(100事業 「同方の事業 「同方の事業 「同方の事業 「同方の事業」(100事業 「同方の事業 「同方の事業 「同方の事業 「同方の事業」(100事業 「同方の事業 「可方」」(100事業 「可方」)(100事業 「可方」	(考)
広報指針の策定・推進・ 事業の実施 市の知名度向上のため の雑誌への広告掲載 2紙 ・公式サイト等への誘導・チラシ、ポスターの活用 ・オラシ、ポスターの作成 ロケ撮影のコーディネート ロケ撮影成立数20件 事業量等 はむりんのイベント出演80事業 平成27年12月現在 はむりんを活用したPR はむりんを活用したPR はむりんを活用したPR は略的なシティプロモーション事業の実施・専用Webサイトの推進・連邦Webサイトの推進・推誌広告等掲載・推誌広告等掲載・推誌広告等掲載・推誌広告等掲載・推誌広告等掲載・加りを表表の表表の表表の表表の表表を表表の表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を	
の雑誌への広告掲載 2紙 ・公式サイト等への誘導 ・チラシ、ポスターの作成 ロケ撮影のコーディネート ロケ撮影成立数20件 事業内容 事業量等 はむりんのイベント出演 80事業 平成27年12月現在 はむりんを活用したPR の雑誌への広告掲載 ・専用Webサイトの推進 ・強誌広告等掲載 ・専用Webサイトの推進 ・雑誌広告等掲載 ・専用Webサイトの推進 ・雑誌広告等掲載 ・中報記の当業 ・専用Webサイトの推進 ・雑誌広告等掲載 ・専用Webサイトの推進 ・雑誌広告等掲載 ・ 専用Webサイトの推進 ・ 推誌広告等掲載 ・ 専用Webサイトの推進 ・ 推誌広告等掲載 ・ 専用Webサイトの推進 ・ 推誌広告等掲載 ・ 105 に対しるの推覧を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	
2紙 ・公式サイト等への誘導 ・チラシ、ポスターの作成 ・専用Webサイトの推進 ・雑誌広告等掲載 ・専用Webサイトの推進 ・雑誌広告等掲載 ・専用Webサイトの推進 ・雑誌広告等掲載 ロケ撮影のコーディネート ロケ撮影成立数20件 同左 ロケ撮影数25件 同左 ロケ撮影数25件 同左 ロケ撮影数25件 同左 ロケ撮影数30件 事業量等 はむりんのイベント出演 80事業 平成27年12月現在 同左 100事業 同左 100事業 同左 100事業 はむりんを活用したPR 同左 同左 同左	
ロケ撮影成立数20件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数30件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数30件 同左 同左 100事業 100事業 ロケ撮影数30件 同左 100事業 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数30件 同左 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数30件 同左 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数30件 同左 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数30件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数30件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数30件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数30件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数30件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数30件 ロケ撮影数30件 ロケ撮影数25件 ロケ撮影数30件 ロケ撮影 ロケ撮影数30件 ロケ撮影数30件 ロケ撮影 ロケールロケールロケールロケールロケールロケールロケールロケールロケールロケール	推進
事業量等 80事業 100事業 100事業 100事業 100事業 100事業 同左 同左	
10.0 % (2.14 %) (3.14 %)	
グッズの展開 新規承認件数10件 和	<u>.</u>
はむりんのうたとダンス の活用 同左	
予定事業費	6,219
歳出 (千円)	0,219

No. 5 観光協会活動への支援(22-4) 観光協会が行う観光振興事業に対して、補助金を交付するなどの支援を行います。

◆ 絆 ◆ ● 創生 ●		平成27年度(現況)		3か年計画	
		十成2/4及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		補助金の交付・運営支援	同左	同左	同左
			同左	同左	同左
事業内容 事業量等		法人化に向けた支援	同左	同左	同左
		(3月下旬~5月末開設)	同左 (3月下旬~5月末開設) 開設日数 68日	同左	同左
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0
1 元 于 未 貝	歳出(千円)	14,332	16,301	16,301	16,301
主な予算事業	名	観光振興に要する経費			

4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち

1 未来につなぐ環境都市の実現

23 自然環境

基本 方針

水や緑あふれる貴重な自然を保全し、美しい羽村の自然環境を将来の世代に継承していきます。

今後の 方向性 1 多摩川の環境保全

2 水環境の保全

3 緑の保全・創出

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標	指標1	緑地管理ボランティア団体への登録者数	119人 (平成27年度)	100人
	指標2	緑の環境教室への参加者数	38人 (平成26年度)	50人

計画事業

No. 1 環境とみどりの基本計画の推進(23-4)

環境保全課

環境とみどりの基本計画に基づき、諸施策を計画的に推進します。

			平成27年度(現況)		3か年計画					
			十八八十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)				
事業内容 事業量等			環境とみどりの基本計画 の推進 環境審議会 3回	同左 環境審議会 2回 審議会委員改選	同左環境審議会 2回	同左 環境審議会 4回 審議会委員改選 環境とみどりの基本計画 (後期)の検討及び改訂				
	歳入	(千円)	0	0	0	0				
歳出(千円)		246			355					
主な予算事業名				環境保全一般事務に要する経費						

No. 2 緑地保全活動の支援(23-5)

環境保全課・土木課

市民ボランティアによる樹林地等の緑地保全活動を支援します。

			平成27年度(現況)	3か年計画				
▼ #† ▼				平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容 事業量等			ボランティア組織による樹林地保全活動の支援 ボランティア数119人		同左 ボランティア数119人	同左 ボランティア数119人		
	歳入	(千円)	0	0	0	0		
了是事未具	歳出	(千円)	30	30	30	30		
主な予算事業	名		緑化推進事業に要する経費					

No. 3 緑の創出推進事業の実施(23-7)

都市空間に新たなみどりを創出するため、生け垣、庭木、建物の屋上や壁面への新たな緑化事業に対し、費用の一部を助成します。

			_ b		3か年計画			
			平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
			生け垣・庭木緑化・屋上 緑化、壁面緑化等助成 4件	同左 4件	同左 6件	同左 6件		
	事業内容 事業景等		市内のグリーンカーテン の推進(種の無償配布)	同左	同左	同左		
事業内容 事業量等			グリーンカーテンコンテス トの実施 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回		
			公共施設や道路の植樹	公共施設や道路の植樹 帯への植樹 1,010本	公共施設や道路の植樹 帯への植樹 1,010本	同左 公共施設や道路の植樹 帯への植樹 1,010本 市民への苗木の無料配 布 200本		
予定事業費	歳入	(千円)	600	600	800	800		
了是爭未其	歳出	(千円)	600	600	800	800		
主な予算事業	名		緑化推進事業に要する経費					

No. 4 緑の環境教育の実施(23-6)

環境保全課

緑の環境教育を実施し、緑の重要性について市民の理解を深め、意識の高揚を図ります。

		平成27年度(現況)	3か年計画					
		一,队27千及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
事業内容 事業量等			同左 参加者数 35人		同左 参加者数 35人			
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0			
1	歳出(千円)	4	4	34	34			
主な予算事業	名	緑化推進事業に要する経費						

ひとと環境にやさしい安全で快適なまち

未来につなぐ環境都市の実現

24 都市環境

市民・事業者・行政が協働し、市民が健康で安全かつ快適に暮らせる都市環境を、将来の世代に継承し 基本 方針 ていきます。

今後の 方向性 地球温暖化の防止

2 地域環境の保全

3 環境意識の高揚

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標	指標1	市域の二酸化炭素排出量	363kt (平成24年度)	270kt
	指標2	環境ファミリー認定家族数	2,812家族 (平成27年度)	2,200家族

計画事業

環境とみどりの基本計画の推進(24-5)

環境保全課

環境とみどりの基本計画に基づき、諸施策を計画的に推進します。

			平成27年度(現	治)			3か年計画		
					平成28年度		平成29年度(参	考)	平成30年度(参考)
事業内容事業量等			環境とみどりの基本 の推進 環境審議会 3回		同左 環境審議会 2回 審議会委員改選		同左 環境審議会 2回		同左 環境審議会 4回 審議会委員改選 環境とみどりの基本計画 (後期)の検討及び改訂
予定事業費	歳入((千円)		0		0		0	0
歳出((千円)		246		193		166	355
主な予算事業名			環境保全一般事務に要する経費						

No. 2 エネルギー使用の合理化及び地球温暖化対策統合実行計画の推進(24-2) 環境保全課事業者として計画した温室効果ガス削減目標値を達成するため、エネルギー使用の合理化及び地球温暖化対策等統合実行計画を運用 し、市の各施設からの温室効果ガスの排出削減の取り組みを強化します。

			亚世07年度(理治)		3か年計画	
			平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			地球温暖化対策等推進 委員会 2回	同左 2回	同左 2回	同左 2回
	省エネ法特定事業者とし て省エネ対策を推進			同左	同左	同左
事業内容事業量等				22年度比エネルギー削減 量 8.25%、CO2削減量	CO2削減量の32年度目	目標 グリーン調達量 95% 22年度比エネルギー及び CO2削減量の32年度目 標について統合実行計画 (二次計画)の反映
				統合実行計画(二次計 画)策定		
予定事業費	歳入(千	円)	0	0	0	0
		一円)	55	45	55	55
主な予算事業	名			環境マネジメントシステ	ムの運用に要する経費	

No. 3 愛護動物の適正飼養の推進(24-9)

市民の動物愛護意識の高揚と快適な生活環境を保持していくため、愛護動物の適正飼養のための啓発事業やボランティア団体への不妊去勢手術費用等の助成による飼い主のいない猫対策等を推進します。

					045年計画				
			平成27年度(現況)		3か年計画				
			1 %27 十及 (56)67	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
			ボランティア団体との連 絡会3回	同左 3回	同左 3回	同左 3回			
事業内容 事業量等	• • • • • •			同左 オス、メス各47頭 合計94頭	補助制度の見直し				
扩 术至寸			ボランティア団体への捕 獲器貸出 15回	同左 15回	同左 15回	同左 15回			
			動物愛護セミナー等 2回	同左 2回	同左 2回	同左 2回			
予定事業費	歳入	(千円)	428		_	_			
了是事未具	歳出	(千円)	872	752	_	-			
主な予算事業名			愛護動物の適正飼養の啓発に要する経費						

No. 4 環境フェスティバルの開催(24-8)

環境保全課

「環境とみどりの基本計画」に掲げる都市環境・自然環境・地球環境・環境情報の4つの分野を基軸にして、市民、事業者、行政との協働により、環境配慮意識の高揚や環境配慮行動の促進を図るため、環境フェスティバルを開催します。

			平成27年度(現況)	3か年計画								
			十成27千及(死况)		平成28年度			成29年	度(参考)	平成30年	平成30年度(参考)	
事業内容 事業量等			環境フェスティバルの開催 催 年1回 3,500人	同左	年1回	3,600人	同左	年1回	3,700人	同左 年1回	3,700人	
予定事業費	歳入	(千円)	0			0			0		0	
歳出		(千円)	2,268			2,268			2,310		2,310	
主な予算事業名			環境配慮意識の啓発に要する経費									

No. 5 自然エネルギー機器等の利用促進(24-4)

環境保全課

地球温暖化対策の一環として、自然エネルギー機器や省エネルギー機器の利用促進を図ります。

	平成27年原	度(現況)	3か年計画 平成28年度 平成29年度(参考) 平成30年度(参				
事業内容事業量等	再生可能エネ 設備及び設備 ルギー化の助 平成27年12月	成 51件	左 93件	補助制度の見直し			
予定事業費 歳入	(千円)	73	250	_			
	(千円)	5,900	5,900	_	_		
主な予算事業名		環境配慮意識の啓発に要する経費					

地球温暖化対策に関する市民等との情報発信・意見交換・普及啓発事業の実施及び市との協働事業等について検討するため、市民・ 事業者・行政で組織する地球温暖化対策推進協議会(エコネットはむら)を運営します。

			平成27年度(現況)			3か年計画	
					F成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			市民等への情報発信・意 見交換・普及啓発事業	同左		同左	同左
事業内容 事業量等				同左 定例会	12回	同左 定例会 12回	同左 定例会 12回
予定事業費	歳入	(千円)	0		0	(0
了是事未具	歳出(千円)		6		5	Į	5
主な予算事業名			環境配慮意識の啓発に要する経費				

環境保全課・建築課・土木課・契約管財課・防災安全課・ 危機管理課・生涯学習総務課・スポーツ推進課

No.7 公共施設等の省エネルギー化の推進(24-3)

施設の改修時には、エスコ事業の導入を検討するほか、自然エネルギー機器等の導入や、庁有車は低燃費・低公害車を導入するなどの省エネルギー化を推進します。

● 創件 ●	亚式07年度(理治)		3か年計画	
● 創生 ●	平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
	市庁舎への太陽光発電 システム等の設置工事 (AZEMSプロジェクト)	AZEMSプロジェクト効果 検証	AZEMSプロジェクト効果 検証 導入済み太陽光発電シ ステム等の効果検証	
	太陽光発電システム設置 (設計) 羽村東小、栄小、羽村二 中	同左 (工事) 羽村東小、栄小、羽村二 中		
	統合実行計画グリーン調 達判断基準に基づく公用 車の更新		同左	同左
事業内容 事業量等	LED照明灯(新設)6基	同左 同左 450基 同左 5基	同左 同左 705基 同左 5基	同左 同左 674基 同左 5基
	スイミングセンター改修事業(太陽光発電設備及び 二次電池設備設置、空調 等設備高効率化)	同左		
		統合実行計画に基づく再 生可能エネルギー利用設 備の導入検討(公共施設 等総合管理計画等による 公共施設等の改修に併 せた導入)	同左	同左
予定事業費 歳入 (千円)	98,252	184,110	700	700
歳出(千円) 	170,155	<u>306,988</u> スイミングセンターの維持		,

No. 8 環境ファミリー認定制度の普及(24-7)

環境保全課

環境にやさしいライフスタイルを家庭で実践していくため、エコチャレンジ環境ファミリーの認定制度を推進します。

			平成27年度(現況)	3か年計画			
			十成27年及(死况)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容 事業量等				エコチャレンジ環境ファミリー認定制度の推進認定数 2,850件	認定制度の見直し		
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	_	I	
1 元 于 未 貝	歳出	(千円)	0	0	_	-	
主な予算事業	名						

4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち

1 未来につなぐ環境都市の実現

25 循環型社会

基本 3R(リデュース:発生抑制、リユース:再使用、リサイクル:再生利用)の推進により、地球にやさ 大針 しい循環型社会を築きます。

今後の 方向性 | ごみの減量の推進

2 ごみの適正処理

3 ごみの不法投棄の防止

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
		市民一人当たりのごみ量	252kg/人 (平成26年度)	230kg/人
目標指標	指標2	総資源化率	36.80% (平成26年度)	42.0%
	指標3	最終処分場埋立搬入量	0㎡ (平成27年度)	45 m³

計画事業

No. 1 環境とみどりの基本計画の推進(25-7)

環境保全課

環境とみどりの基本計画に基づき、諸施策を計画的に推進します。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			一八八十尺(坑)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等			環境とみどりの基本計画 の推進 環境審議会 3回	同左 環境審議会 2回 審議会委員改選		同左 環境審議会 4回 審議会委員改選 環境とみどりの基本計画 (後期)の検討及び改訂
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0
了是爭未負	歳出	(千円)	246			355
主な予算事業	名			環境保全一般事	務に要する経費	

No. 2 一般廃棄物処理基本計画の策定(25-8)

生活環境課

廃棄物減量等推進審議会や西多摩衛生組合構成団体等との連携を図りながら、平成29年度を始期とする次期「羽村市一般廃棄物処理 基本計画」を策定します。

21111111111111111111111111111111111111					
		平成27年度(現況)		3か年計画	
		十成27年度(現成)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等		次期計画策定の検討	羽村市一般廃棄物処理 基本計画の策定 廃棄物減量等推進審議 会 3回	計画の推進	同左
予定事業費	歳入(千円	0	0	0	0
广 化争未良	歳出(千円	0	671	0	0
主な予算事業	名		廃棄物一般事	務に要する経費	

ポイ捨て等の防止に関するキャンペーンやパトロールを行います。

			平成27年度(現況)				3か年計画			
			平成27年度(現沈)		平成28年度	平	成29年度(参考)	平	成30年度(参考	号)
			ポイ捨て禁止等マナー アップキャンペーン 2回	同左	2回	同左	2回	同左	2回	
事業内容			委託による禁止地区内や 多摩川周辺のパトロール 週2回	同左	週2回	同左	週2回	同左	週2回	
事業量等			路上喫煙禁止地区内灰 皿清掃 週2回	同左	週2回	同左	週2回	同左	週2回	
			駅周辺の吸い殻等のご み現況調査 4回	同左	4回	同左	4回	同左	4回	
予定事業費	歳入	(千円)	0		0		(1		0
广泛争未良	歳出	(千円)	1,315		1,306		1,326		1	,306
主な予算事業名					環境配慮意識の限	タ発!	こ要する経費			

No. 4 生ごみ減量の促進(25-1)

生活環境課

ごみの減量やリサイクルを推進するため、生ごみ処理に関する出前講座や生ごみ堆肥化講習会を実施するなど、生ごみの減量を推進します。

	亚成07年度(理识)		3か年計画	
	平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
	生ごみ減量に関する調査・研究	同左	同左	同左
	生ごみ減量啓発グッズに よる意識啓発の実施 530個配布	同左 470個配布	同左 1,000個配布	同左 1,000個配布
事業内容 事業量等	生ごみ減量PRコーナー 市役所ロビーに設置 2回 平成27年12月現在	同左 3回	同左 3回	同左 3回
	生ごみ堆肥化講習会 3回	生ごみ堆肥化講習会、出 前講座等 2回	同左 2回	同左 2回
予定事業費 歳入(千月	0	0	0	0
デ 足事未員 歳出 (千P	347			324
主な予算事業名		ごみ減量に	要する経費	

No. 5 ごみの分別方法の研究(25-4)

生活環境課

適正なごみ処理と資源化を推進するため、新たな分別方法を研究します。

			亚片07年度/現识)		3か年計画	
			平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等			新たな分別方法の調査・研究 研究 分別17種類 収集10区分		同左 (小型家電回収の方向性 の決定、資源リサイクル マニュアルの改訂の実施 を含む)	新たな分別の推進
			小型家電回収ボックスの 設置 2か所	小型家電回収ボックスの 設置 3か所		
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0
广泛争未具	歳出	(千円)	0	0	0	0
主な予算事業名			ごみ収集に	要する経費		

No. 6 リサイクルセンター等の維持保全(25-5) リサイクルセンター及びクリーンセンターの適正な維持保全のため、計画的な設備の修繕を行います。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			平成2/年度(現沈)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容事業量等			維持修繕 破砕機等整備	同左 破砕機整備 各シュート整備 クリーンセンター定期整 備	同左 破砕機整備 残済コンベヤ(3)整備 粗破砕機整備 アルミ選別機(1・2)整備 サイクロンロータリーバル ブ整備等	同左 破砕機整備 不燃物貯留ホッパ整備 鉄貯留ホッパ整備 鉄貯服機整備 雑ごみ搬送コンベヤ整備
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0
, 之事未負	歳出	(千円)	35,055	35,011	39,457	42,680
主な予算事業	名			リサイクルセンターの	管理運営に要する経費	

ひとと環境にやさしい安全で快適なまち

自然と調和した安全で快適な都市の形成

26 土地利用

計画的な土地利用の推進と、地区の特性にあった土地利用を誘導し、自然環境と都市環境が調和した良 基本 方針 好なまちなみの形成を図ります。

今後の

- 計画的な土地利用の推進
- 2 地区の特性を生かした土地利用の推進 方向性
 - 3 良好なまちなみの形成

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標	指標1	地区計画制度の導入地区面積	129.6ha (平成27年度)	172 ha
	指標2	地籍調査事業の進捗率	28.5% (平成26年度)	28%

計画事業

統合型GIS整備計画の策定及び推進(26-7)

都市計画課·情報管理課

地図を利用するすべての事務について、業務内容の質的向上及び効率化を図ります。

		平成27年度(現況)		3か年計画	
		一,队27千及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		地理情報システム導入に 向けた調査・研究	同左	地理情報システム導入準 備	地理情報システム導入
事業内容 事業量等					平成30年度の事業費は 平成29年度の導入準備 で算定
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	_
了是爭未員	歳出(千円)	0	0	0	_
主な予算事業	名		都市計画事務に要する経費		

都市計画制度を活用した土地利用の規制・誘導(26-1)

都市計画課・区画整理管理課・区画整理事業課

地区計画などの都市計画制度を活用し、地区の特性を生かした土地利用の規制・誘導を図ります。

◆ 絆 ◆	平成27年度(現況)		3か年計画	
▼ #+ ▼	十成27年及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
	地区計画制度を活用した 土地利用の規制・誘導	同左	同左	同左
事業内容 事業量等	羽村駅西口地区の地区 計画の検討	羽村駅西口地区の地区 計画の決定		
学 未里可	栄町三丁目西部地区の 用途地域・地区計画の検 討	栄町三丁目西部地区の 用途地域・地区計画の決 定		
予定事業費 歳入(千月		0	0	0
歳出(千F	3)	0	0	0
主な予算事業名		都市計画事務に要する経費		

羽村駅西口地区の用途地域の変更と地区計画制度の導入(26-2) 都市計画課・区画整理管理課・区画整理事業課

羽村駅西口土地区画整理事業の進捗に合わせ、羽村駅西口地区の用途地域を変更するとともに、地区計画制度の導入を図ります。

			平成27年度(現況)		3か年計画				
				平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
事業内容 事業量等			地区内の用途地域の変 更、地区計画についての 具体的検討	用途地域、地区計画の都 市計画決定	用途地域、地区計画の運 用	同左			
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0			
, 之事未負	歳出	(千円)	1,533	0	0	0			
主な予算事業名				都市計画事務に要する経費					

宅地開発等指導要綱に基づき、宅地開発等の適切な指導を行います。

			平成27年度(現況)	3か年計画			
				平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
			宅地開発等指導要綱に 基づく宅地開発等の適切 な指導	同左	同左	同左	
事業内容 事業量等			市の現状、法改正、国等 の指針を踏まえた宅地開 発等指導要綱の見直し の検討				
		千円)	0	0	0	0	
了是爭未員	歳出(千円)	0	0	0	0	
主な予算事業	<u>———</u> 名	都市計画事務に要する経費					

No.5 生産緑地の保全(26-4)

都市計画課・産業課・環境保全課

農業振興部門と連携して、生産緑地地区の追加指定を積極的に進めるとともに、適正管理の調査を行い、生産緑地の保全を図ります。

			平成27年度(現況)	3か年計画				
			十八乙/十尺(坑八)		平成28年周	ŧ,	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			生産緑地の追加指定		同左		同左	同左
事業内容 事業量等			適正管理の調査 2回		同左 2回		同左 2回	同左 2回
	歳入	(千円)		0		0	(0
了是爭未其	歳出	(千円)		0		0	(0
主な予算事業名					都市計	·画事務	に要する経費	

- 4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち
- 2 自然と調和した安全で快適な都市の形成

27 都市基盤整備

今後の 1 羽村駅西口土地区画整理事業の推進 方向性 2 市街化調整区域の整備と有効利用

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標	指標1	羽村駅西口土地区画整理事業の進捗率(事業費ベース)	8.19% (平成27年度)	10%
	指標2	富士見霊園内の墓地面積	6,963.86㎡ (平成27年度)	7,000 m²

計画事業

No. 1 羽村駅西口土地区画整理事業の推進(27-1)

区画整理管理課・区画整理事業課・都市計画課

土地区画整理事業により、羽村駅西口地区の市街地整備を推進し、良好な都市環境の創出を図ります。

◆ 絆 ◆ ● 創生 ●	平成27年度(現況)		3か年計画	
	十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		事業計画変更の手続き		
	仮換地の指定	同左	同左	同左
事業内容 事業量等	移転実施計画に基づく街 路等整備工事・移転補償 の実施	同左	同左	同左
		都市整備用地の購入	同左	同左
予定事業費 歳入(千円)	0	88,000	184,800	209,700
歳出(千円)	125,000	1,167,000	624,400	704,000
主な予算事業名		西口土地区画整理事業会 也区画整理事業の事務に要	計 羽村駅西口土地区画 要する経費	整理事業の事業委託に要

⁽注) 歳入額については、国・都補助金のみを計上し、一般会計繰入金及び市債は含まれません。 歳出額については、土地区画整理事業委託料と公有財産購入費の合計額を記載しています。

No.2 羽村駅西口地区先導的都市環境形成計画の推進(27-2)

区画整理管理課・区画整理事業課

•環境保全課

羽村駅西口土地区画整理事業の施行にあたっては、先導的都市環境形成計画に基づき、低炭素型のまちづくりを推進します。

			平成27年度(現況)	3か年計画			
			十成27千茂(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
			ウッドチップ舗装路の管 理・効果の検証	同左	同左	同左	
事業内容 事業量等		稲荷緑地再生事業	同左	同左	同左		
并 术里寸			環境に配慮したまちづくり 活動	同左	同左	同左	
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0	
了是事未具	歳出 (千円)		0	0	0	0	
主な予算事業名福生			福生都市計画事業羽村駅西	5口土地区画整理事業会計	羽村駅西口土地区画整理事	業の事業委託に要する経費	

- 4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち
- 2 自然と調和した安全で快適な都市の形成

28 公共交通

基本 方針

市民生活の利便性を向上し、だれもが安全で自由に行動できる公共交通の充実を図ります。

今後の1広域交通網の充実方向性2市内公共交通網の充実

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標	指標1	コミュニティバスはむらんの年間乗車人数	167,585人 (平成26年度)	130,000人

計画事業

No. 1 コミュニティバスはむらん運行の充実(28-3)

防災安全課-環境保全課

市民生活の利便性向上を図るため、コミュニティバスはむらんの運行を充実するとともに、太陽光で発電した電気を活用し、電気バスはむらんを運行することでスマート交通システムを構築していきます。

◆ 絆 ◆ ● 創生 ●	平成27年度(現況)	3か年計画				
	十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
	懇談会の開催 3回	同左 3回	同左 3回	同左 3回		
事業内容 事業量等	委員の改選 任期2年		委員の改選 任期2年			
护木里 寸	はむらん運行10周年記念 事業	ICカードシステム導入・運用				
予定事業費 歳入(千円)	0	0	0	0		
歳出(千円)	55,594	57,208	56,398	56,398		
主な予算事業名	コミュニティバスはむり	らん運行に要する経費				

No. 2 鉄道利用サービス向上の要請(28-1)

企画政策課·都市計画課

JR中央線・JR青梅線の輸送力増強と利便性向上に向けて、関係機関へ働きかけます。

			平成27年度(現況)		3か年計画			
			十成27年度(現成)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
			西多摩地域広域行政圏 協議会を通じた要請	同左		同左	同左	
事業内容 事業量等			三鷹・立川間立体化複々 線促進協議会を通じた要 請	同左		同左	同左	
	歳入	(千円)	0		0	0	0	
了是事未員	歳出	(千円)	33		33	33	33	
主な予算事業名					広域行政の推議	進に要する経費		

No. 3 多摩都市モノレール整備促進の要請(28-2)

都市計画課·企画政策課

多摩都市モノレールの次期整備路線の早期着手、構想路線全線の早期具現化について、関係機関へ働きかけます。

▲ 創生 ▲	● 創生 ●		平成27年度(現況)	3か年計画			
			一成27年及(统元)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等			多摩都市モノレール整備 促進の要請	同左		同左	同左
予定事業費	歳入	(千円)	0		0	0	0
了是爭未員	歳出	(千円)	30		30	30	30
主な予算事業名			都市計画事務に要する経費				

4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち

2 自然と調和した安全で快適な都市の形成

29 道路

基本 方針

だれもが安全で快適に利用できるよう道路機能の充実や適正な維持管理を図ります。

今後の 方向性

- 1 幹線道路の整備
- 2 狭あいな道路の整備
 - 3 快適な道路環境の整備
 - 4 道路の維持管理

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標	指標1	重点整備地区内のバリアフリー整備延長	6.2km (平成26年度末)	8.8km

計画事業

No.1 道路維持保全計画の推進(29-4)

土木課

道路維持保全計画に基づき、安全で快適な道路環境を保つため、効率的な手法により、維持補修を実施します。

			平成27年度(現況)	3か年計画			
			十成27年及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
				同左 市道第202、1003、2003、 2091号線 延長1,110m	同左 (道路維持保全計画に基 づく優先路線の整備)	同左	
事業内容 事業量等				舗装構造評価(FWD)調 査	同左	同左	
			道路ストック総点検を踏まえた道路維持保全計画の改訂				
予定事業費	歳入	(千円)	4,930	15,973	7,000	7,000	
1 元 尹未貞	歳出	(千円)	39,717	38,773	51,200	51,200	
主な予算事業	名			道路維持整備	前に要する経費		

No.2 羽村駅自由通路の拡幅等整備(29-6)

建築課・土木課・企画政策課

羽村駅自由通路の拡幅等について東日本旅客鉄道㈱と協議を進め、自由通路を道路施設として拡幅することで、駅利用者並びに東西 地区間の通路利用者の利便性や安全性の向上を図ります。

◆ 絆 ◆ ● 創生 ●	平成27年度(現況)	3か年計画			
→ 小 → 一 一 一 一 一 一 一 一	一,以27年及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容事業量等	JR東日本八王子支社と の協議・協定締結	拡幅等整備の推進	同左	同左	
予定事業費 歳入 (千円)	0	323,124	484,687	
歳出 (千円)	163,703	405,165	607,749	
主な予算事業名		道路新設改良に要する経費			

No. 3 橋梁の耐震化(29-5)

土木課

震災時の避難路・運搬路となる橋梁の安全・安心を確保するため、橋梁の耐震化を図ります。

			平成27年度(現)	:=)			3か年計画	
				<i>(</i>)(()		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
新震補強等工事 事業内容 羽村堰下橋 事業量等			同左 堂橋		同左 羽村橋			
予定事業費	歳入	(千円)	63	3,800		7,180	7,920	0
また		(千円)	141	1,426		9,150	15,700	0
主な予算事業名					道路新設改良事	業に要する経費		

狭あいな道路のセットバックを促進するとともに、通行に支障のある交差点について隅切りの整備を進めます。

		平成27年度(現況)	3か年計画					
		十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
事業内容事業量等		装 面積 280㎡ 延長 240m		同左 面積 280㎡ 延長 240m 市道第6117号線道路拡 幅工事	同左 面積 280㎡ 延長 240m			
	_{予定事業费} 歳入(千円)		15,000	20,380				
歳出(千円)		3,000			3,055			
主な予算事業	名		道路維持整備に要する経費					

No. 5 奥多摩街道間坂交差点整備に伴う周辺道路(市道第203号線)の整備(29-7)

土木課

東京都が行う都道29号線(奥多摩街道)間坂交差点改良工事に併せて、これに接続する市道整備工事を行います。

			平成27年度(現況)	3か年計画				
			1 /22 / 1/2 (98)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容 事業量等			用地買収 物件補償 設計委託 拡幅工事	都道道路改良工事の進 捗状況により実施	同左	同左		
予定事業費	歳入	(千円)	14,300	ı	_	_		
プ レザネ貝 歳出(千円)		44,032	-	_	_			
主な予算事業名				道路新設改良事業に要する経費				

4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち

2 自然と調和した安全で快適な都市の形成

30 公園

基本 地域から親しまれる公園づくりを進めるとともに、だれもが安心で利用しやすい公園の維持管理に努めます。

今後の 1 地域に親しまれる公園の整備 方向性 2 公園の維持管理

I		指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
	目標指標	指標1	市民1人当たりの公園面積	6.02㎡ (平成27年度)	5.90 m²
		指標2	公園ボランティアの人数	2,365人 (平成27年度)	2,500人

計画事業

No.1 公園等施設維持保全計画の推進(30-2)

土木課

公園利用者の安全性の確保及びライフサイクルコスト縮減の観点から、公園施設の適切な修繕や計画的な長寿命化対策などを推進するとともに、誰もが安心して利用できるよう、バリアフリー化や健康遊具の設置を進めます。

創生 ●		平成27年度(現況)		3か年計画		
		干队2/干及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
		【補修工事等】 公園等施設の遊具等塗 装及び補修 かめの子児童公園等	【補修工事等】 公園等の施設の塗装及び補修・改修 武蔵野公園・富士見公園・あさひ公園・やまぶき 児童公園他	【補修工事等】 同左 水木公園・ペリカン児童 公園・宮ノ下運動公園・動 物公園他	【補修工事等】 同左 あさひ公園・栄緑地公園・ くすのき児童公園・水上 公園他	
事業内容		水上公園施設修繕 富士見公園整備 駐車場、トイレ改築1棟・ 改修2棟 等			公園雨水浸透施設設置 武蔵野公園	
事業量等		だれでもトイレ1基設置、	既設トイレの和便器から 洋便器へ取替え 武蔵野公園 2基 くすのき児童公園 2基 ペリカン児童公園 2基	同左 神明台公園 1基 松原児童公園 2基	同左 やまぶき児童公園 2基 動物公園 2基	
		公園等高木剪定	同左	同左	同左	
			動物公園管理棟·外柵改修(設計)	同左(工事)		
予定事業費 歳入	(千円)	174,894	8,902	126,352	0	
	(千円)	260,273	26,906	389,719	183,634	
主な予算事業名			公園施設整備に要する経費			

No. 2 公園ボランティア等の支援(30-4)

土木課

公園ボランティア研修会や意見交換会を開催し、自主的な活動を支援します。

◆ 絆 ◆		平成27年度(現況)	3か年計画			
▼ 小士 ▼		十八八十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
		公園ボランティア活動支 援	同左	同左	同左	
事業内容 事業量等		団体との意見交換 1回 作業打合せ 10回	同左 2回 同左 10回	同左 1回	同左 1回	
		登録人数2,365人	登録人数2,500人	登録人数2,500人	登録人数2,500人	
予定事業費	入(千円)	0	0	0	0	
ア に サ 未 貝 歳	出(千円)	0	0	0	0	
主な予算事業名			公園の管理運営に要する経費			

- 4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち
- 2 自然と調和した安全で快適な都市の形成

31 住宅

基本 良質な住宅環境を提供するため、市営住宅の適切な維持管理に努めます。また、少子高齢化の進展や市 方針 民ニーズに対応した住宅支援施策を推進します。

今後の1公営住宅の維持管理方向性2住宅支援施策の推進

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標	指標1	市営住宅のバリアフリー化率	1階共用部 34.5% 居室部 67.2% (平成27年度)	共用部 50% 居室 部 70%
	指標2	市営住宅浴室改修戸数(浴槽及び給湯器の公費設置)	50戸/77戸 (平成27年度)	50戸/77戸

計画事業

No. 1 建築物の耐震化促進事業(31-4)

建築課 危機管理課

市内にある特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進し、災害に強いまちづくりを実現するため、耐震診断費用を補助するとともに、耐震診断を実施した建築物のうち耐震性が確保されない建築物については、耐震設計費及び耐震改修費を補助します。木造住宅については、耐震化を図るための診断費及び改修費を補助します。

			平成27年度(1日:口)	3か年計画			
			十成27年及(現流)		平成28年	度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			特定沿道建築物 耐震診断補助		同左 耐震設計補助	2件		
事業内容 事業量等			木造住宅 耐震改修補助	1件	同左 耐震診断補助 耐震改修補助		同左 耐震診断補助 5件 耐震改修補助 2件	同左 耐震診断補助 5件 耐震改修補助 2件
予定事業費	歳入	(千円)		2,710		5,971	575	
歳出(千円)			2,985		6,833		1,250	
主な予算事業名 災害対策に要する経費								

No. 2 市営住宅のパリアフリー化(31-1)

建築課

市営住宅の居室部(玄関・トイレ・浴室)及び共用部(階段、廊下、通路)の段差解消や手すり設置などのバリアフリー化を進めます。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			十八27十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			居室部(玄関・トイレ・浴 室)の手摺設置等	同左	同左	同左
			バリアフリー化率 67.2%	バリアフリー化率 70%	バリアフリー化率 72%	バリアフリー化率 74%
事業内容 事業量等				共用部(通路・階段)の手 摺設置及び通路のスロー プ化 (美原団地・栄町団地) バリアフリー化率 50%		
予定事業費	歳入	(千円)	0	1,551	0	0
歳出 (千円)		62	6,193	300	300	
主な予算事業名				市営住宅維持管	理に要する経費	_

No. 3 市営住宅の浴室改修事業の実施(31-2)

建築課

入居者の入退居などの時期に合わせて、浴槽と給湯器を改修します。

			平成27年度(現況)	3か年計画					
			十八八十尺(坑八)	平成28	平成28年度		度(参考)	平成30年度(参	养 考)
事業内容			浴室改修工事 4件	同左 2件		同左 2件		同左 2件	
事業量等	- viv = 45		改修済戸数 50戸	改修済戸数 5	52戸	改修済戸数	54戸	改修済戸数 56戸	
予定事業費	歳入	(千円)	318		190		194		194
了是爭未其	歳出	(千円)	1,247		724		738		738
主な予算事業名			市営住宅維持管理に要する経費						

No. 4 定住促進と空き家等の対応方法の検討(31-7)

市内への定住を促進するため、転入者に対する助成制度等を導入するとともに、空き家・空き室の対応や活用方法等を検討します。

◆ 絆 ◆ ● 創生 ●	平成27年度(現況)	3か年計画			
→ 計 → 周王 →	十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容 事業量等		法の検討	同左 羽村deいい家助成制度 の実施 ※制度の検討の中で事 業費を算出	同左 羽村del、い家助成制度 の運用	
予定事業費 歳入(千円)		0	-	-	
歳出(千円)		0	_	_	
主な予算事業名		·			

- 4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち
- 2 自然と調和した安全で快適な都市の形成

32 上水道

基本 安全でおいしい水を安定供給できるよう、水道施設の適切な維持管理及び水質管理に万全を期すととも 方針 に、事業の健全経営に努めます。

今後の1施設整備と維持管理方向性2健全な事業の運営

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
目標指標	指標1	管路耐震適合率	19.5% (平成27年度)	20.0%
	指標2	水道料金の収納率(現年度分)	99.43% (平成26年度)	99.30%

計画事業

No. 1 「羽村の水」事業の展開(32-8)

水道課·環境保全課·広報広聴課

独自の水道事業を展開する羽村市を前面に出し、「安くておいしい良質な水」を利用する価値を広く周知することで、市民の羽村市への 愛着を育むとともに、羽村市へ進出・移住を検討する企業・住民をターゲットとしたシティプロモーションに活かしていきます。

創生 ●		平成27年度(現況)	3か年計画		
		十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		ペットボトル水「水はむら」 の販路拡大・市内外のイ ベントでの販売	同左	同左	同左
事業内容			水資源の保全と活用策 の実施	同左	同左
事業量等		環境省「ウォータープロ ジェクト」への参加	同左	同左	同左
			リーフレット「水だより」を 全水道使用者に配付	同左	同左
予定事業費	歳入 (千円)	0	0	0	0
了た事未良	歳出 (千円)	0	108	108	108
主な予算事業	名		(水道事業会	会計)総係費	

No. 2 配水管の耐震化(32-1)

水道課

管路の耐震化を図るため、耐震性に優れたダクタイル鋳鉄管の新設及び管種替えを行います。

		亚成37年度(理治)	3か年計画		
		平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等		配水管の耐震化 延長1,772m 新設165m 管種替え1,607m 管路耐震適合率 19.5%	延長1,861m 新設120m 管種替え1,636m 移設105m 管路耐震適合率 20.4%	同左 延長1,708m 新設873m 管種替え702m 移設133m 管路耐震適合率 21.1% 管路耐震化更新計画に よる施工	同左 延長1,523m 新設118m 管種替え 1,405m 管路耐震適合率 21.8% 同左
予定事業費	歳入(千円)	70,000	85,685	83,301	70,001
1 元 尹未貞	歳出(千円)	154,823	182,440	184,414	156,607
主な予算事業	名		(水道事業会計)配水管布設費	

水安全計画の運用及び監視カメラの増設により、水道施設の危機管理体制の強化を図ります。

			平成27年度(現況)	3か年計画			
			十八八十尺(坑八)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			水安全計画の運用	同左		同左	同左
事業内容 事業量等						取水施設及び配水施設 監視カメラ設置工事実施 設計	取水施設及び配水施設 監視カメラ設置工事
	歳入	(千円)	0		0	C	0
了是事未具	歳出	(千円)	0		0	2,492	33,211
主な予算事業名					(水道事業会語	計)施設改良費	

No. 4 水道施設の計画的な更新·改修(32-4)

水道課

計画的に水道施設の更新・改修を実施し、機能の維持・向上・延命化を図ります。

	平成27年度(現況)		3か年計画	
	十八27千尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
	【浄水施設】 監視装置修繕 浄水池内面防水改修	【浄水施設】 ポンプ分解修繕		【浄水施設】 ポンプ分解修繕 膜ろ過エレメント修繕 生物センサー(魚行動装置)工事
事業内容 事業量等	【配水施設】 配水塔耐震補強実施設 計 監視装置修繕	【配水施設】 配水塔耐震補強工事		【配水施設】 ポンプ分解修繕 水道施設遠制監視装置 更新 高圧受電設備更新
			【取水施設】 ポンプ分解修繕 流量計取替	
	その他修繕等	同左	同左	同左
予定事業費 歳入(千円			0	0
	70,227			227,651
主な予算事業名		(水道事業会計)施設改	枚良費・修繕費・委託料	

No. 5 水道料金の適正化(32-5)

水道課

健全な経営を行うため、水道料金の適正化について、定期的に検証します。

			平成27年度(現況)	3か年計画			
			十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容事業量等			水道料金の適正化の検証	同左	使用料等審議会への付 議(検証結果及び経営 別等報告)	水道料金の適正化の検	
予定事業費	歳入	(千円)	0		0	0 0	
1.12.0 111.20	歳出	(千円)	0		U	0	
主な予算事業	名						

No.6 水道料金徴収業務の委託化(32-6)

水道課

水道料金徴収業務全般に民間事業者のノウハウを活用し、業務の効率化及び市民サービスの向上を図ります。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			干成27干及(死况)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等			民間事業者を活用した業務運営	契約更新	同左	同左
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0
」	歳出	(千円)	61,086	69,321	67,626	67,626
主な予算事業名				(水道事業会	会計)総係費	

4 ひとと環境にやさしい安全で快適なまち

2 自然と調和した安全で快適な都市の形成

33 下水道

基本 安全で安心な住みよいまちづくりと良好な水環境を守るため、公共下水道の効率的な整備と適切な維持 管理を行うとともに、安定した下水道事業経営と雨水対策に努めます。

今後の 1 公共下水道事業の推進 方向性 2 雨水対策の推進

		指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
E	目標指標	指標1	汚水管の長寿命化実施済延長	7.3km (平成27年度)	10km
		指標2	雨水管の整備割合(整備完了区域/事業認可区域)	54.4% (平成27年度)	54.7%

計画事業

No. 1 汚水管の長寿命化事業(33-1)

下水道課

公共下水道マンホール蓋更新基本計画(長寿命化基本計画)に基づき、マンホール蓋を更新します。また、汚水管をTVカメラにより点検・調査し、不良箇所の内面補修工事を実施することで、汚水管の長寿命化を図ります。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			十八27十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			マンホール蓋の更新 長寿命化更新工事 約3.0km 100箇所	同左 約3.0km 100箇所	同左 約2.7km 94箇所	同左 約3.0km 100箇所
事業内容 事業量等			汚水管の長寿命化 汚水管TVカメラ調査 18.1km	同左 20.0km	同左 20.0km	同左 20.0km
			汚水管内面補修工事 13.2km	同左 18.1km	同左 20.0km	同左 20.0km
	歳入	(千円)	90,720	137,288	142,559	144,553
」	歳出	(千円)	90,720	137,288	142,559	
主な予算事業名			(下	水道事業会計)公共下	水道維持管理に要する約	圣費

No. 2 雨水管の整備(33-3)

下水道課

局地的な豪雨などを想定した雨水管の整備を推進し、浸水被害の防止に努めます。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			十成2/4及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			多摩川第8排水分区雨水 管布設工事 市道第2092、2093号線 工事施工		同左 市道第2073、2095号線 工事施工	同左 市道第2017、2022号線 工事施工
事業内容 事業量等				奥多摩街道改良工事に 伴う雨水管布設工事 実 施設計	同左 工事施工	
			整備率:54.4%	整備率:54.5%	整備率:54.7%	整備率:54.8%
予定事業費	歳入	(千円)	295	320	430	510
了是事未具	歳出	(千円)	18,932	31,868	59,121	42,638
主な予算事業	名			(下水道事業会計)公共	下水道建設に要する経費	ŧ

災害時の福祉避難所となる公共施設に仮設トイレ用汚水桝を設置します。

				3か年計画	
		平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容事業量等		災害時仮設トイレ用 汚水桝設置工事 羽村東小 5基 富士見小 5基 羽村三中 5基 全小中学校への設置完 了 二次避難所となる他の公 共施設への設置について 検討		同左 中央児童館 5基	同左 東児童館 5基
	歳入(千円	5	20	0	0
广泛争未复	歳出(千円	14,405	7,020	5,500	5,500
主な予算事業名 (下水道事業会計)公共下水道建設に要する経費				ŧ	

下水道課

No. 4 下水道事業会計における地方公営企業法の適用による公営企業会計への移行(33-6) 下水道事業が地方公営企業法の適用事業となったことに伴い、平成32年度までに公営企業会計への移行に取り組みます。

			平成27年度(現況)	3か年計画			
			十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容			公営企業会計移行に関 する調査	公営企業会計移行に伴う 基礎調査及び資産調査	公営企業会計移行に伴う 資産調査・評価及び移行 支援	同左	
事業量等			資産台帳整備の準備 会計システムの検討			公営企業会計システムの 導入	
	歳入	(千円)	0	0	0	0	
了是事未具	歳出	(千円)	0	9,472	5,137	18,744	
主な予算事業名				(下水道事業会計)一	般管理に要する経費		

第4編 基本構想を推進するために

施策の体系図 - 基本構想を推進するために - 行財政運営の充実 - 34 行政運営 35 経営管理

基本構想を推進するために 行財政運営の充実

34 行政運営

市民と行政が、それぞれの役割を担い、ともに課題解決に取り組んでいくため、わかりやすい行政情報 基本 方針 の提供と行政への市民参画を推進します。また、広域連携による行政運営を推進していきます。

今後の 方向性 行政への市民参画の推進

2 広報広聴の充実

3 広域行政の推進

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
	指標1	市政世論調査における市民参画への満足度	56.0% (平成27年度)	73%
		審議会などの公募市民の割合	22.5% (平成27年9月)	13%
目標指標	指標3	市政世論調査における広報広聴活動への満足度	59.6% (平成27年度)	70%
	指標4	ホームページの年間アクセス件数	276,253件 (平成26年度)	400,000件
	指標5	メール配信サービス登録アドレス数	10,824件 (平成27年12月)	25,000件

計画事業

公共施設等総合管理計画の推進(34-13)

企画政策課‧財政課‧契約管財課

現在保有する建築物、土地及びインフラ施設の今後の適切なあり方について、施設の整理統合なども視野に入れながら検討し、公共施 設等の有効活用と行政コストの削減を目指します。

♦ 絆 ♦	平成27年度(現況)	3か年計画			
▼ #+ ▼	十八27十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
	公共施設等総合管理計 画の策定	公共施設等総合管理計 画の推進	同左	同左	
事業内容 事業量等	懇談会 5回 庁内検討委員会・部会 各5回	同左 5回 同左 各5回	同左 5回 同左 各5回	同左 5回 同左 各5回	
予定事業費 歳入 (千円)	0	0	0	0	
ア レサネ 負 歳出(千円)	7,900	361	361	361	
主な予算事業名		公共施設等総合管理計	一画の推進に要する経費		

長期人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生計画の推進(34-14)

企画政策課

人口減少社会の克服のため、若い世代をターゲットに、市民・事業者・行政等が連携し、様々な施策に取り組むとともに、住民が感じる羽 村市の魅力を発信していくことで、交流人口と定住人口の増加を図り、まちに賑わいと活力を生み出します。

▲ 紗 ▲ ■ 創井 ■	◆ 絆 ◆ ● 創生 ●		平成27年度(現況)	3か年計画			
→ 村 → 創土 ●			十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容 事業量等			長期人ロビジョン及びまち・ひと・しごと創生計画の策定 懇談会 5回 庁内検討委員会 4回 庁内検討委員会部会 5 回	長期人ロビジョン及びまち・ひと・しごと創生計画の推進 同左 2回 同左 2回	同左 同左 2回 同左 2回	同左 同左 2回 同左 2回	
	歳入	(千円)	6,500	0	0	0	
广泛争未复	歳出	(千円)	7,204				
			ごジョン及びまち・ひと・し	ごと創生計画の推進に	要する経費		

No.3 はむらの魅力発信·知名度向上事業の推進(34-12)

ロケーション誘致等のフィルムコミッションや羽村市公式キャラクターはむりんの活用に継続的に取り組むとともに、羽村市の認知度をさらに高める中で、交流人口や定住人口の増加による街の賑わいと活力の創出を目指していくため、羽村市の地域性や特色・個性を生かしたシティプロモーションを立案し展開していきます。

◆ 絆 ◆ ● 創生 ●	亚代07年度/理治)		3か年計画	
◆ 絆 ◆ ● 創生 ●	平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
	広報指針の策定・推進・ 事業の実施			
	市の知名度向上のため の雑誌への広告掲載 2紙	戦略的なシティプロモーション事業の実施・専用Webサイトの構築	同左 ・専用Webサイトの推進	同左 ・専用Webサイトの推進
	・公式サイト等への誘導 ・チラシ、ポスターの作成	・チラシ・ポスターの活用	•雑誌広告等掲載	•雑誌広告等掲載
	ロケ撮影のコーディネートロケ撮影成立数20件	同左 ロケ撮影数25件	同左 ロケ撮影数25件	同左 ロケ撮影数30件
事業内容事業量等	はむりんのイベント出演 80事業 平成27年12月現在	同左 100事業	同左 100事業	同左 100事業
	はむりんを活用したPR グッズの展開 承認件数累計65件 平成27年12月現在	同左 新規承認件数10件	同左 新規承認件数10件	同左 新規承認件数10件
	はむりんのうたとダンス の活用	同左	同左	同左
	13,000	3,000	3.000	0
予定事業費 歳出(千円)				
主な予算事業名		はむらの魅力発信・知	名度向上に要する経費	

No. 4 社会保障・税番号制度の推進(34-15)

総務課·情報管理課·市民課

社会保障・税番号制度を推進するため、情報連携システムの構築、特定個人情報保護評価の実施、制度の周知、個人番号カードの交付等を着実に進めます。

			T + (TB / TB		3か年計画	
			平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		電算システム改修	情報連携システム準備・ 構築		同左 ※国からシステムの仕様 等が示された段階で事業	
			特定個人情報保護評価 の実施	同左	費を算定	費を算定
事業内容			独自利用の検討			
事業量等			関係例規の制定改廃			
			職員研修の実施	同左	同左	同左
			個人番号通知	同左	同左	同左
		個人番号カードの交付開 始	個人番号カード交付	同左	同左	
予定事業費	歳入	(千円)	50,463	12,527	-	-
了是爭未其	歳出	(千円)	70,281	15,653	-	_
主な予算事業	名			社会保障 · 税番号制度	度の推進に要する経費	

No. 5 羽村市史の編さん(34-11)

昭和49年発行の羽村町史以降の歴史を中心に、原始から現代までの羽村の歩みを記録し、「羽村市史」として編さんします。また、市史編さん事業で得た成果を還元する講座を行います。

		亚代四左帝(田辺)		3か年計画	
		平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		市史編さん本部会議 3回	同左 2回	同左 2回	同左 2回
		市史編さん委員会 2回	同左 3回	同左 3回	同左 3回
		各部会調査活動	同左	同左	同左
事業内容事業量等				資料編原稿執筆·印刷製本 ·中世編 ·近現代写真図録編	同左 ・原始古代編 ・近世編 ・自然編
		行政文書資料等の整理	同左		
		講座 1回	同左 1回	同左 1回	同左 1回
	歳入 (千円)	0		0 0	•
Į,	歳出 (千円)	27,862			32,359
主な予算事業名			「羽村市史」の網	扁さんに要する経費	

No.6 多様な市民参画の推進(34-2)

企画政策課 產業課

若者や企業の意見を聴く機会としてフォーラムなどを定期的に開催します。

◆ 絆 ◆ ● 創生 ●		平成27年度(現況)	3か年計画				
▼ 杯 ▼ ● 周王 ●		十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
		審議会・懇談会・ワークショップ等	同左	同左	同左		
事業内容		若者フォーラム 延べ300人	同左 延べ300人				
事業量等		プラチナ未来スクール 延べ200人	同左 延べ100人	同左 延べ100人			
		企業連絡会議 検討	同左 準備	同左	同左		
予定事業費	歳入(千円)	0	0	0	0		
广泛带未良	歳出 (千円)	1,200	,	0	0		
主な予算事業名			市民参画の推進に要する経費				

No. 7 杏林大学との連携事業の充実(34-9)

企画政策課

杏林大学との連携事業に引き続き取り組む中で、杏林大学との共同応募により採択された文部科学省補助事業「地(知)の拠点整備事業」を積極的に展開し、更なる充実を図ります。

● 創生 ●	平成27年度(現況)	3か年計画			
	一个风27年及(玩儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
	連携協議会 年2回	同左 年2回	同左 年2回	同左 年2回	
	連携事業 40事業	同左 40事業	同左 40事業	同左 40事業	
事業内容事業量等	杏林大学、羽村市・三鷹市・八王子市によるラウンドテーブル	同左	同左 【地(知)の拠点整備事業 最終年度】次年度以降の 連携手法検討		
予定事業費 歳入(千円		0	0	0	
	0	68		68	
主な予算事業名		広域行政の推	進に要する経費		

審議会・懇談会などの市民公募枠を拡大するとともに、市民が参画しやすい環境づくりに努めます。

◆ 絆 ◆		平成27年度(現況)	3か年計画			
▼ ホ + ▼		十八八十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
事業内容 事業量等		審議会・懇談会等の市民 公募枠の拡大 市民公募委員43人 22.5% 平成27年9月現在		同左 市民公募委員 23%	同左 市民公募委員 23%	
	入 (千円)	0	0	0	0	
歳出(千円)		0	0	0	0	
主な予算事業名						

No. 9 受付窓口サービスの充実(34-10)

市民課

社会保障・税番号制度の導入をふまえ、証明発行(戸籍謄本・抄本、住民票・印鑑登録証明書)業務の拡充を図ります。

			平成27年度(現況)			3か年計画	
			十成27年及(現流)		平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			窓受機受付·自動交付機 交付 9,380件 平成27年12月現在	同左	9,500件	同左 9,500件	同左 9,000件
事業内容 事業量等			コンビニ交付関係機関と の調整	同左		コンビニ交付関係機関と の連携システム構築	
			個人番号カード交付開始			コンビニ交付	同左
	歳入	(千円)	0			0	0
		(千円)	8,193		8,193	21,880	14,169
主な予算事業名				住民基本台帳	に要する経費		

No. 10 公共施設見学会の実施(34-3)

広報広聴課

公共施設の見学会を定期的に開催し、市政への理解と関心を高めます。

		平成27年度(現況)	3か年計画			
		十八八十尺(坑八)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
		公共施設見学会	同左	同左	同左	
事業内容 事業量等		開催回数 2回 参加人数 40人	開催回数 3回 参加人数 60人		開催回数 3回 参加人数 60人	
	歳入 (千円)	0	0	0	0	
了是爭未員	歳出 (千円)	10	10	10	10	
主な予算事業名			広報発行に	要する経費		

No. 11 ガイドブックはむらの作成(34-5)

広報広聴課

市民が必要とする市政情報や生活情報をまとめたガイドブックを定期的に発行します。

					平成27年度(現況)		3か年計画	
			十八27十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)		
事業内容 事業量等				同左 官民協働によるガイドブック(市民便利帳)の編集・ 発行 作成部数30,000部 全戸配布		同左		
		千円)	0	0	0	0		
了是爭未貝	歳出 (-	千円)	0	0	0	0		
主な予算事業名				広報発行に	要する経費			

No. 12 市公式サイト(ホームページ)の充実(34-6)

より見やすく、情報にアクセスしやすくなるよう、ビジュアル面(写真・動画・音声など)の充実を図るとともに、ページ階層や分類を見直します。また、サイトの管理面において、安全かつ確実に公開が続けられるよう、システムの更新についても進めていきます。

● 創生 ●		平成27年度(現況)	3か年計画			
● 剧王 ●				平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等			リニューアル検討	同左 Twitter(ツイッター)の運 用 フォロワー 800件	市公式サイト全面 リニューアル 同左 フォロワー 900件	同左 フォロワー 1,100件
マウま楽典	歳入	(千円)	0	0	0	0
	歳出	(千円)	1,758	5,044	18,250	2,878
主な予算事業	名		広報発行に要する経費			

No. 13 広域連携の推進(34-8)

企画政策課 · 産業課 · 防災安全課

広域連携自治体の組織、ネットワークを強化します。

● 創生 ●		平成27年度(現況)	3か年計画			
● 剧王 ●				平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			広域連携の推進	同左	同左	同左
事業内容 事業量等	;		災害時相互応援協定を 契機とした連携事業 5回	同左 5回	同左 5回	同左 5回
尹 未里守			姉妹都市との羽〜杜プロ ジェクトの推進 14回	同左 13回	同左 13回	同左 13回
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0
		(千円)	191	271	271	271
主な予算事業名			広域行政の推進に要する経費			

No. 14 東日本大震災復興支援・防災意識の啓発(34-16)

企画政策課•広報広聴課•職員課•危機管理課•産業課

東日本大震災の被災地支援や記憶の風化の防止、市民の防災意識の高揚を図る事を目的に、多様な主体と協力し、防災週間や夏まつり等での被災地支援事業を展開します。

♦ # ♦	亚成27年度(現況)	3か年計画			
▼ #∓ ▼	平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
	被災地支援団体への支援 援	同左	同左	同左	
	福島復興応援キャンペーン	同左	同左	同左	
事業力 索	義援金の募集	同左	同左	同左	
事業内容 事業量等	防災週間 900人	同左 900人	同左 900人	同左 900人	
	復興応援ブースの設置 夏まつり・産業祭	同左	同左	同左	
		被災地職員派遣	同左	同左	
	(千円)	0	0	0	
予定事業費 歳出	(千円) 625			610	
主な予算事業名		災害対策に要する経費			

基本構想を推進するために 行財政運営の充実 35 経営管理

基本 より質の高い市民サービスを提供していくため、経営資源(人・物・金・情報など)を効率的、有効に 方針 活用した自治体経営を目指します。

1 経営管理の充実

今後の 方向性 2 安定的で健全な財政運営の推進

3 情報化の推進

4 組織の強化

5 公共施設の維持管理

	指標番号	指標名	現状	前期基本計画目標
	指標1	行財政改革基本計画達成率	68.9% (平成26年度)	80%
目標指標	指標2	自主財源比率	59.8% (平成27年度予算)	65.0%
다 1차 1日 1차		財政情報の提供	財政情報紙発行 年2回 (平成26年度)	財政情報紙発行 年2回
	指標4	市政世論調査における行政サービスの情報化、セキュリティ対策等への満足度	50.6% (平成27年度)	68%

計画事業

No.1 行財政改革基本計画の策定及び推進(35-1)

経営管理課

行財政改革基本計画(H24~H28)を推進し、行政サービスの向上、地域の活性化、財政の健全化、組織力の向上等を図ります。

			平成27年度(現況)	3か年計画			
				平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
			行財政改革基本計画の 推進	同左	同左	同左	
事業内容 事業量等				次期行財政改革基本計 画の策定			
			審議会 4回	同左 4回			
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0	
プ レ 		(千円)	787	649	187	187	
主な予算事業	名		行政的	管理事務に要する経費・	行政改革審議会に要する	る経費	

No. 2 市税収納率の向上(35-4)

納税課

適切で実効性のある市税収納対策を実施し、収納率の向上を図ります。

				3か年計画			
				 平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)	
			現年度分未納者対策の 推進による新たな滞納繰 越の抑制		同左	同左	
事業内容 事業量等			滞納処分強化による滞納 繰越額の圧縮	同左	同左	同左	
			現年度収納率99.1%	現年度収納率99.2%			
	歳入	(千円)	2,367	2,474	2,474	2,474	
广泛争未复	歳出	(千円)	3,154	3,955	3,955	3,955	
主な予算事業	名			滞納処分に	要する経費		

行政の情報化を一層推進するため、各情報システム機器の計画的な更改を実施しながら、新たな機能追加を図り、事務の効率化、高度 化を進めるとともに、社会保障・税番号制度の施行に伴う、住民情報システム等の対応を図ります。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			十八27十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
事業内容 事業量等			《住民情報システム》 運用及び 社会保障・税番号制度に 伴う利用基盤改修、情報 連携の整備	同左	《住民情報システム》 運用及び更改準備 社会保障・税番号制度情 報連携テスト、運用開始	《住民情報システム》 運用及び更改
アルエリ	重寺			《庁内LANシステム》 運用、セキュリティ対策の 見直し	《庁内LANシステム》 一部更改・運用	《庁内LANシステム》 同左
予定事業費	歳入	(千円)	21,564	0	0	0
了是爭未貝	歳出	(千円)	206,997	198,381	194,250	206,728
主な予算事業	名		1	青報管理に要する経費・	情報化推進に要する経費	

No. 4 職員定員管理計画の策定及び推進(35-7)

経営管理課·職員課

将来にわたって適正な職員体制となるよう、職員定員管理計画を策定し、年次目標数に沿って毎年度の組織編制を行います。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			十成27年及(現流)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
		職員定員管理計画の改 訂	次期職員定員管理計画 の策定に向けた調査・研 究	同左	次期職員定員管理計画 の策定	
事業内容 事業量等			総職員目標数 359人	同左367人	同左367人	同左367人
7 不里寸			総職員数 359人 平成27年4月1日現在			
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0
歳出(千円)		0	0	0	0	
主な予算事業	名					

No. 5 人事管理制度の充実(35-8)

職員課

人事評価制度、自己申告制度の適正な運用を図るとともに、評価結果を処遇に反映する仕組みづくりに取り組みます。

	্য		亚成27:		平成27年度(現況)	3か年計画			
			十八27十尺(坑儿)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)			
事業内容			人事評価制度の見直し・ 運用	人事評価制度の運用	同左	同左			
事業量等			査定給制度の検討・方針 決定	査定給制度の運用	同左	同左			
	歳入	(千円)	0	0	0	0			
ア た 事業 負 歳出(千		(千円)	168	168	168	168			
主な予算事業名			職員研修に要する経費						

No.6 地方公会計の整備促進(35-15)

財政課·契約管財課·会計課

統一的な基準による財務書類等を平成29年度までに作成し、予算編成等に活用していきます。

			平成27年度(現況)		3か年計画	
			一成27年及(统元)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			固定資産台帳の整備	固定資産台帳の更新	同左	同左
事業内容	事業内容 事業量等			財務書類等の作成準備	財務書類等の作成、公表	財務書類等の活用
				地方公会計標準システム の導入		
予定事業費	歳入	(千円)	0	0	0	0
歳出		(千円)	0	3,417	3,700	1,700
主な予算事業	名			財政事務に	要する経費	

既存公共建築物の機能維持と長寿命化を図るため、施設の改修工事を計画的に実施します。

		亚代02左连/用21)		3か年計画	
		平成27年度(現況)	平成28年度	平成29年度(参考)	平成30年度(参考)
			大規模改修工事 小作台小		大規模改修工事(設計) コミュニティセンター
			NIFON		1=1-11 E23-
			耐震診断 五ノ神会館	同左 加美会館、富士見斎場、消	同左 栄会館、中央館、三矢会館
			ユノ仲云郎 	防車庫(第五分団、第六分	木云郎、中天郎、二天云郎
				耐震改修(設計)	同左
				五ノ神会館(空調含)	加美会館、富士見斎場 耐震改修(工事)
		┃ 体育館非構造部材対策工事	 	非構造部材対策調査	五ノ神会館(空調・外壁含)
		羽村西小、羽村東小、栄小、		かとろぎ、図書館、スイミング	
		一中、富士見小、二中(外壁 改修含)	富士見小、二中(外壁改修 含)	センター	
		· 보이 보이 사람이 보다	<u> </u>	学校トイレ改修(設計)	同左
		学校トイレ改修(工事)	 同左	富士見小、武蔵野小、二中 同左	松林小
		Ⅰ期工事:一中	Ⅱ期工事:一中	Ⅲ期工事∶一中	I 期工事:富士見小、武蔵
			学校防水改修工事	同左	野小、二中 外壁・プール改修
事業内容			学 人的小女孩	羽村西小、富士見小	富士見小
事業量等				プール改修工事	
				二中 市営住宅屋上防水、外壁改	
				市営住宅屋上防水、外壁改修	同左 間坂団地
			防水改修工事	***************************************	屋上防水、外壁改修工事
			平日夜間急患センター 動物公園改修(設計)	動物公園改修(工事)	区画整理事業用建物
		 空調等改修(設計・工事)	 空調等改修(工事)	防音機能復旧(設計)	叶
		スイミングセンター	同左	一中	防音機能復旧(工事) 一中
		防音機能復旧(設計) 羽村西小	防音機能復旧(工事) 同左	空調改修(設計・工事) 産業福祉センター	空調改修工事 郷土博物館
		空調改修(設計)	空調改修(工事)	改修工事	卿上序初與 空調改修(設計)
		保健センター	同左	自然休暇村宿舎 冷温水発生機オーバーホール	シルバー人材センター ボイラー改修工事
				市役所東庁舎	いこいの里
				エレベーター等改修工事 スポーツセンター	給水設備改修 羽加美団地
			太陽光発電システム(工事) 羽村東小、栄小、二中	<u> </u>	33/4542
マウま光典	歳入(千F	羽村東小、栄小、二中 円) 233,090	1	140,699	275,837
予定事業費	歳出 (千F	9) 462,974	744,273	592,284	827,220
主な予算事業名	3		各施設の維持管理事業	等に要する経費に計上	•

第五次羽村市長期総合計画 実施計画(平成28年度~平成30年度)

平成 28 年 2 月発行

発行 羽村市

編集 羽村市企画総務部企画政策課

〒205-8601

東京都羽村市緑ヶ丘5丁目2番地1

電話 042-555-1111 (内) 312~315・345

FAX 042-554-2921

市公式サイト http://www.city.hamura.tokyo.jp

企画政策課メールアドレス s101000@city. hamura. tokyo. jp